

川西町
子ども・子育て支援事業計画
策定のためのアンケート調査報告書

平成 26 年 3 月

<目 次>

第1章 調査の概要	1
1. 調査の名称	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査期間	1
5. 調査票の配布数と回収数	1
6. 集計結果の表示について	1
第2章 単純集計結果	2
1. 就学前児童	2
2. 小学生	72
第3章 自由記入	94
1. 就学前児童	94
2. 小学生	101

第1章 調査の概要

1. 調査の名称

「川西町子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査」

2. 調査対象

平成25年12月1日現在、川西町在住の0歳から小学5年生までの児童が同居する世帯（悉皆調査）。対象児童は各世帯の就学前児童、小学生それぞれ一番年下の児童を抽出。

3. 調査方法

調査票を対象児童宛に郵送し、無記名で郵便により返送（町内の保育所（園）・幼稚園・小学校等に通園・通学していない児童）。

保育所（園）・幼稚園・小学校等で配布し、無記名で保育所（園）・幼稚園・小学校等で回収。

4. 調査期間

平成26年1月～2月（アンケート調査票の配布、調査、回収）

5. 調査票の配布数と回収数

配布数 334 通、回収数 196 通、回収率 58.7%（就学前児童）

配布数 297 通、回収数 226 通、回収率 76.1%（小学生）

配布数 631 通、回収数 422 通、回収率 66.9%（合計）

6. 集計結果の表示について

（1）調査結果として集計された数値において、比率はすべて百分率（%）で表示し、小数点以下第2位を四捨五入しています。そのため、回答比率の合計が100.0%にならないことがあります。

（2）複数回答の場合は、回答比率の合計が100.0%を超えることがあります。

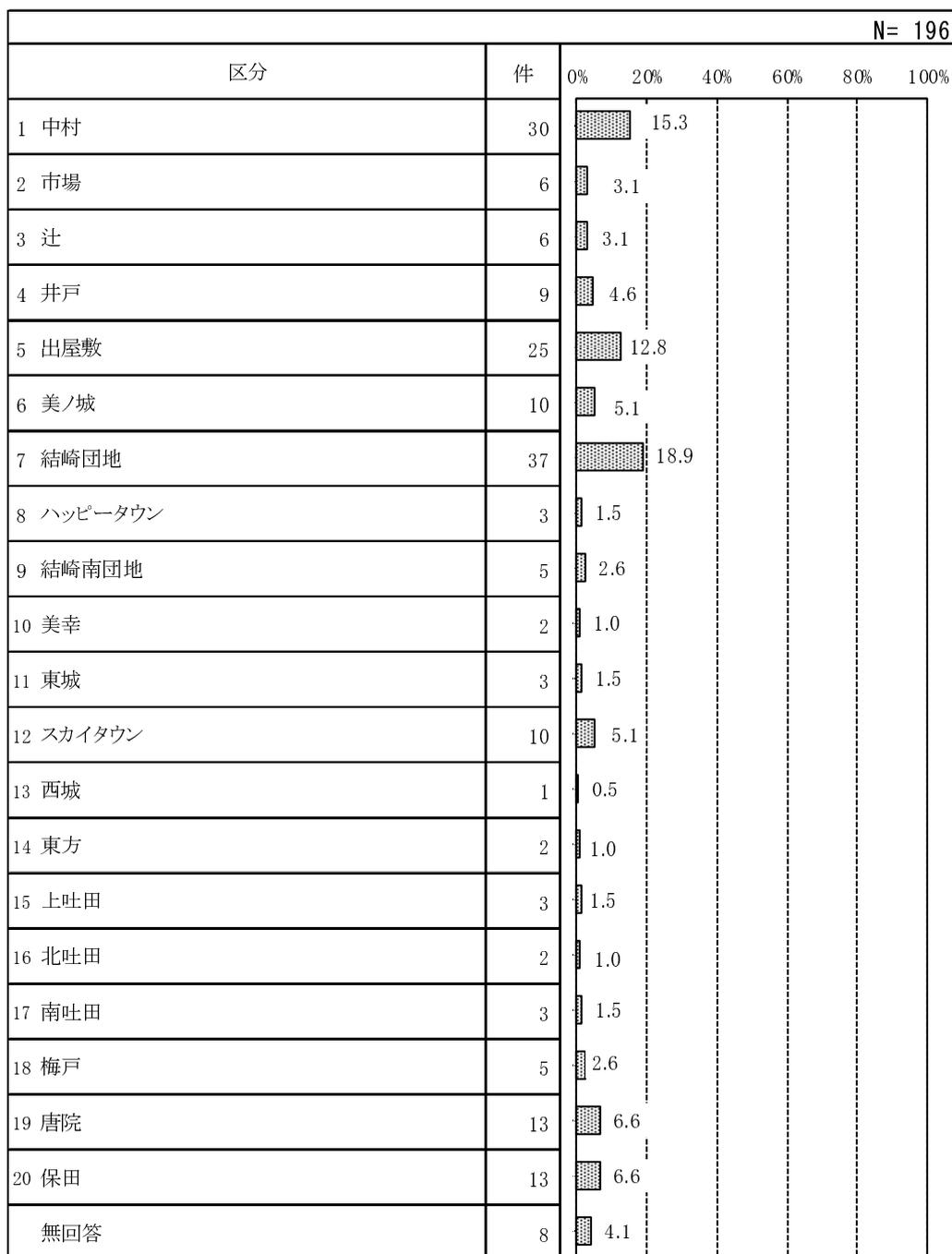
（3）集計結果のグラフや表において、便宜上、回答選択肢の項目を簡略化していることがあります。

（4）グラフにおいて「N」は各設問の有効回答者数を示しています。

第2章 単純集計結果

1. 就学前児童

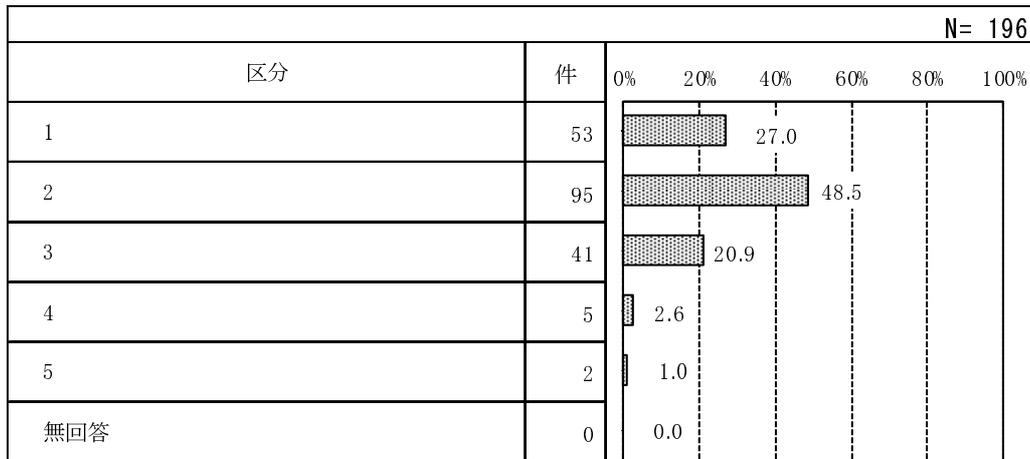
問1 お住まいの自治会としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。



回答者の居住地区（自治会）をみると、「結崎団地」が18.9%（37件）と最も高い割合を占め、「中村」が15.3%（30件）、「出屋敷」が12.8%（25件）で続きます。

問2 ご家族にお子さんは何人いますか。一番年下のお子さんの生年月をご記入ください。

人数

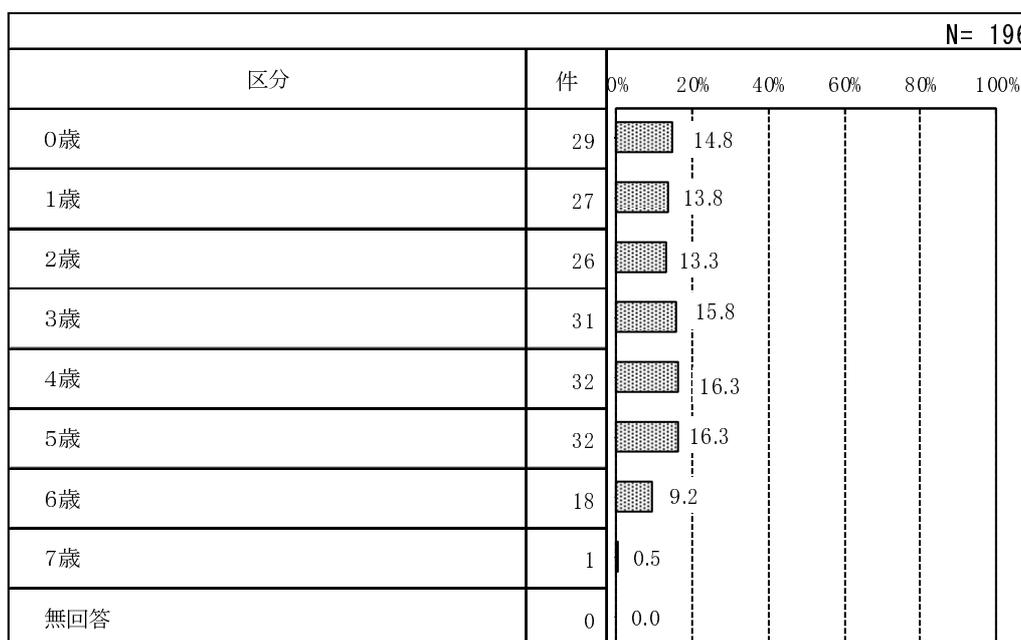


回答者の世帯における子どもの人数は、「2人」が48.5%（95件）と最も割合が高く、「1人」が27.0%（53件）、「3人」の20.9%（41件）がこれに続きます。3人以下の合計で96.4%と全体の9割以上を占めています。

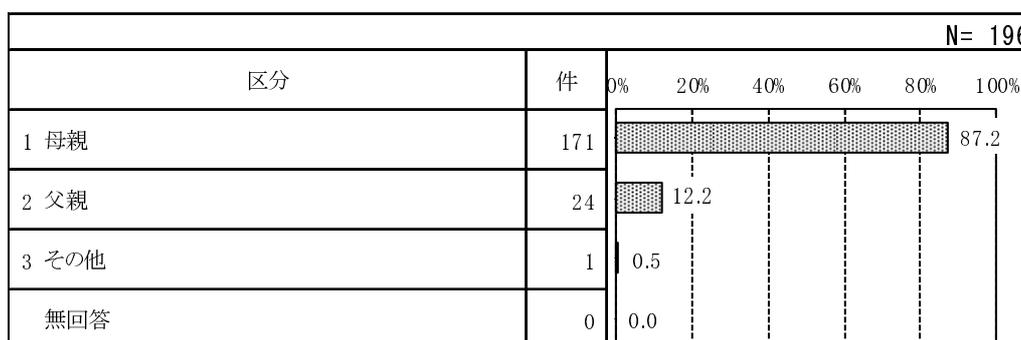
一番年下のお子さんの生年月

年	月	年齢	件数	年	月	年齢	件数	年	月	年齢	件数
18	1	7	1	21	6	4	4	23	12	2	1
19	4	6	2	21	7	4	4	24	1	1	1
19	5	6	2	21	8	4	5	24	2	1	2
19	6	6	1	21	9	4	4	24	3	1	3
19	7	6	2	21	11	4	4	24	4	1	5
19	8	6	1	21	12	4	2	24	5	1	2
19	9	6	3	22	1	3	8	24	6	1	1
19	10	6	2	22	2	3	3	24	7	1	1
19	11	6	3	22	3	3	2	24	8	1	4
19	12	6	2	22	4	3	3	24	9	1	4
20	1	5	3	22	5	3	1	24	10	1	2
20	2	5	2	22	6	3	1	24	11	1	1
20	3	5	2	22	7	3	7	24	12	1	1
20	4	5	2	22	8	3	1	25	1	0	2
20	5	5	2	22	9	3	1	25	2	0	1
20	6	5	2	22	11	3	3	25	3	0	8
20	7	5	4	22	12	3	1	25	4	0	2
20	8	5	3	23	1	2	2	25	6	0	1
20	9	5	5	23	2	2	3	25	7	0	2
20	10	5	2	23	3	2	3	25	8	0	2
20	11	5	1	23	4	2	3	25	9	0	6
20	12	5	4	23	5	2	2	25	11	0	2
21	1	4	2	23	6	2	1	25	12	0	2
21	2	4	1	23	7	2	3	26	1	0	1
21	3	4	2	23	9	2	3	合計			196
21	4	4	3	23	10	2	4				
21	5	4	1	23	11	2	1				

回答者の世帯における一番年下の子どもの生年月は、平成18年1月から26年1月までに渡ります。平成25年12月現在の年齢をみると、次のようになります。



問3 この調査票にお答えいただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

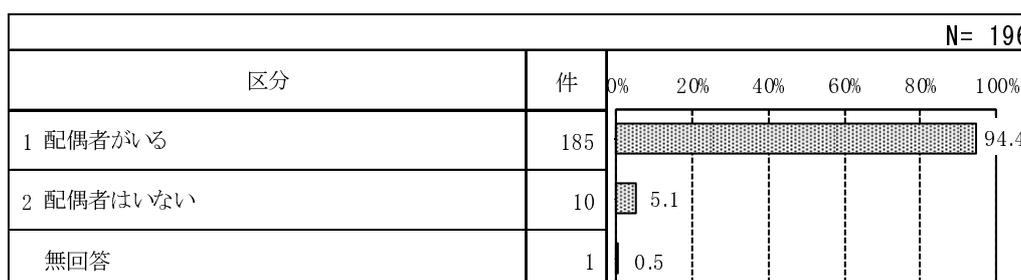


その他

祖母	1		
----	---	--	--

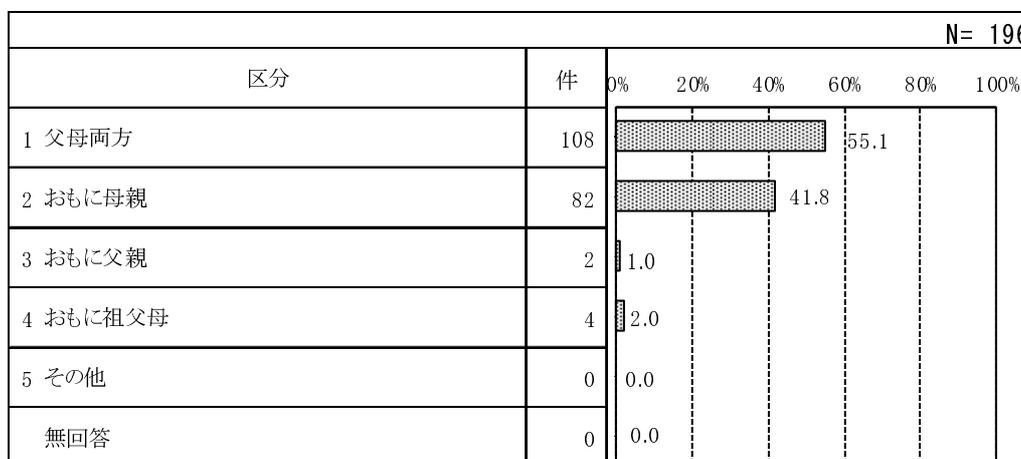
回答者は「母親」が171件で圧倒的に多く、87.2%と全体の9割近くを占めています。

問4 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。



回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」回答者が 185 件で圧倒的に多く、94.4%と全体の9割以上を占めています。

問5 お子さんの子育て（教育含む）をおもに行っているのはどなたですか。



その他
該当なし

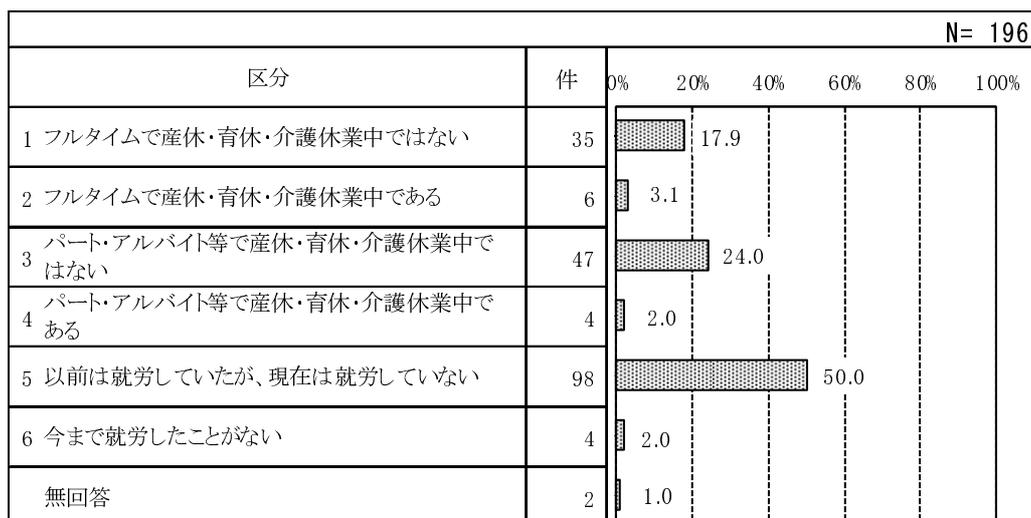
回答者の世帯において、子育てをおもに行っている人は「父母両方」が55.1%（108件）と全体の半数を超え、「母親」が41.8%（82件）で続きます。両者の合計で、96.9%と全体の9割以上を占めています。

問6 お子さんのご両親の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてうかがいます。
就労状況（父）



父親の就労状況は、「フルタイムで育休・介護休業中ではない」が圧倒的に多く、90.3%（177件）と全体の9割以上を占めています。

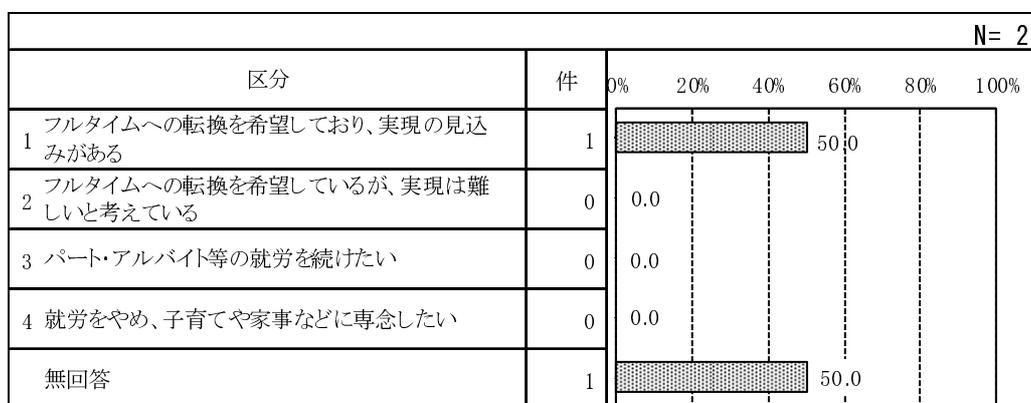
就労状況（母）



母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が50.0%（98件）で全体の半数を占め、「パート・アルバイト等で産休・育休・介護休業中ではない」が24.0%（47件）、「フルタイムで産休・育休・介護休業中ではない」が17.9%（35件）で続きます。

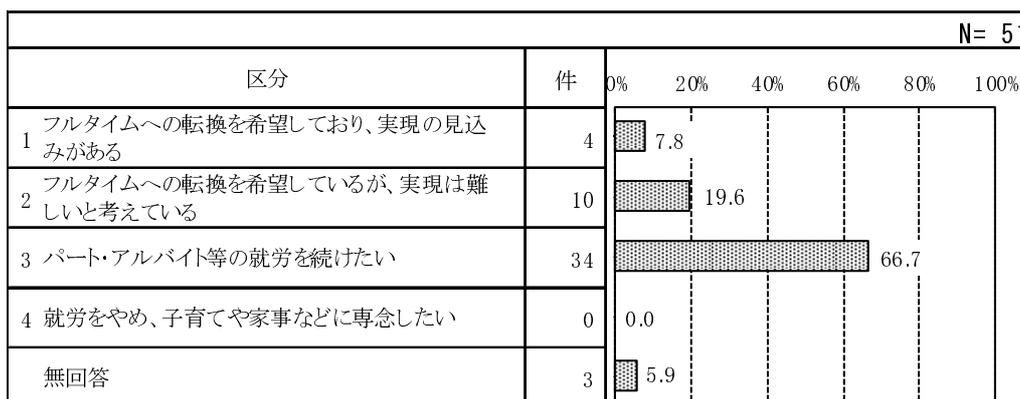
問6-1 今後の就労についての希望をお聞かせください。

父親



現在、パート・アルバイト等で就労している父親は2件のみで、そのうちの1件が「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある」を選択しています。

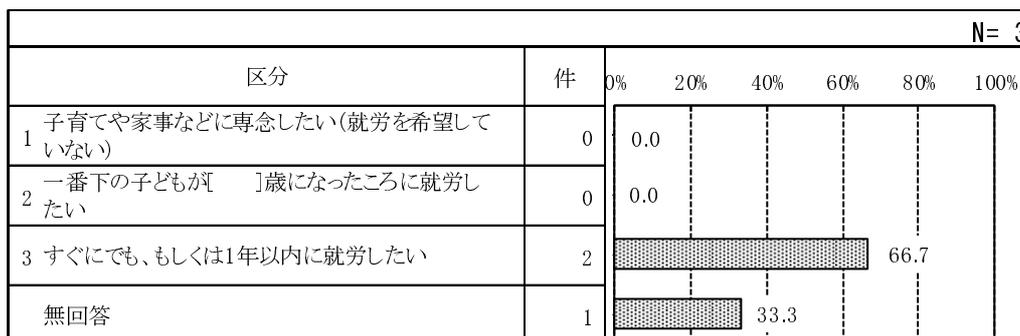
母親



パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中を含む）で就労している母親は 51 件あり、そのうちの 66.7%（34 件）が「パート・アルバイト等の就労を続けたい」を選択し、フルタイムへの転換希望も実現の見込みの有無を問わず合計すると、27.5%を占めます。フルタイムとパート・アルバイト等を希望する合計では、94.1%を占めています。

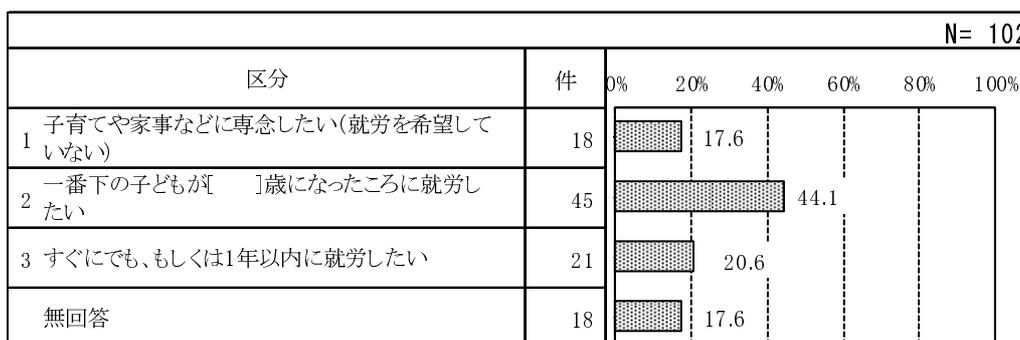
問6-2 今後の就労についての希望をお聞かせください。

父親



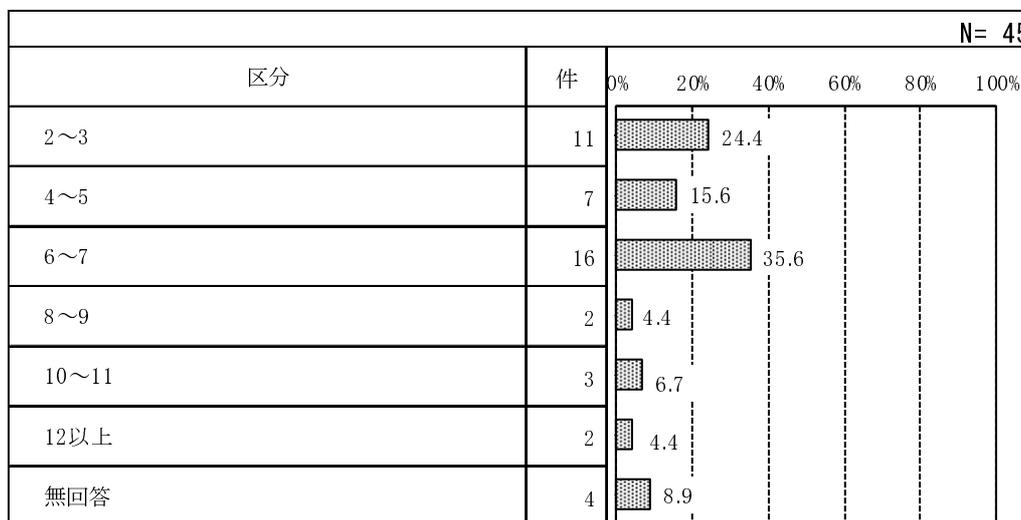
現在、就労していない（「以前は就労していた」、「今まで就労したことがない」の合計）父親は 3 件あり、そのうち、2 件が「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」を選択しています。

母親



現在、就労していない（「以前は就労していた」、「今まで就労したことがない」の合計）母親は102件あり、そのうち、64.7%が、何らかの形で（選択肢2と3の合計）今後の就労を希望しています。「子育てや家事などに専念したい（就労を希望していない）」は17.6%（18件）に留まります。

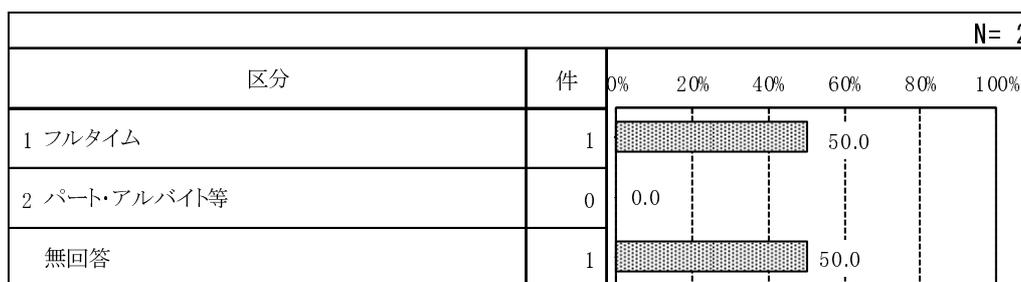
一番下の子どもが [] 歳になったところに就労したい



この選択肢を選んだ母親は45件あり、そのうち、「6～7歳」が35.6%（16件）を占め、「2～3歳」が24.4%（11件）、「4～5歳」が15.6%（7件）で続きます。

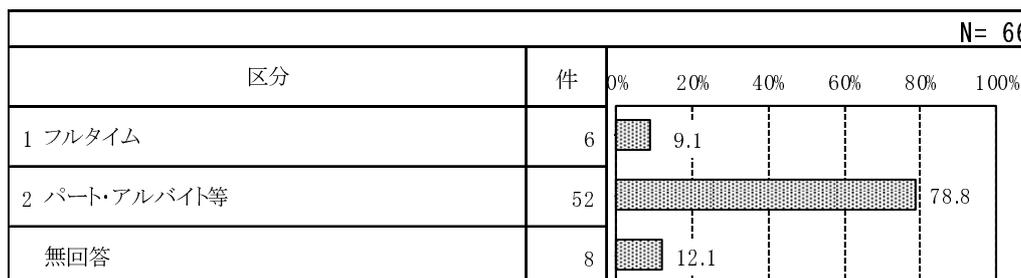
問6-3 希望する就労形態をお答えください。

父親



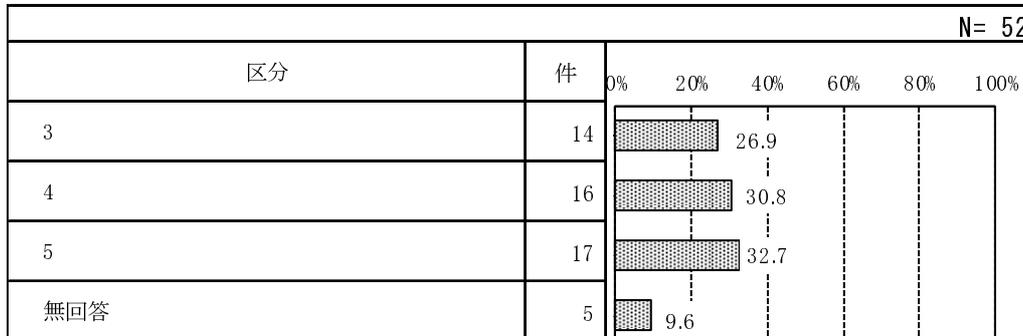
何らかの形で今後の就労を希望しているのは、父親では2件あり、そのうち1件が「フルタイム」を希望しています。

母親



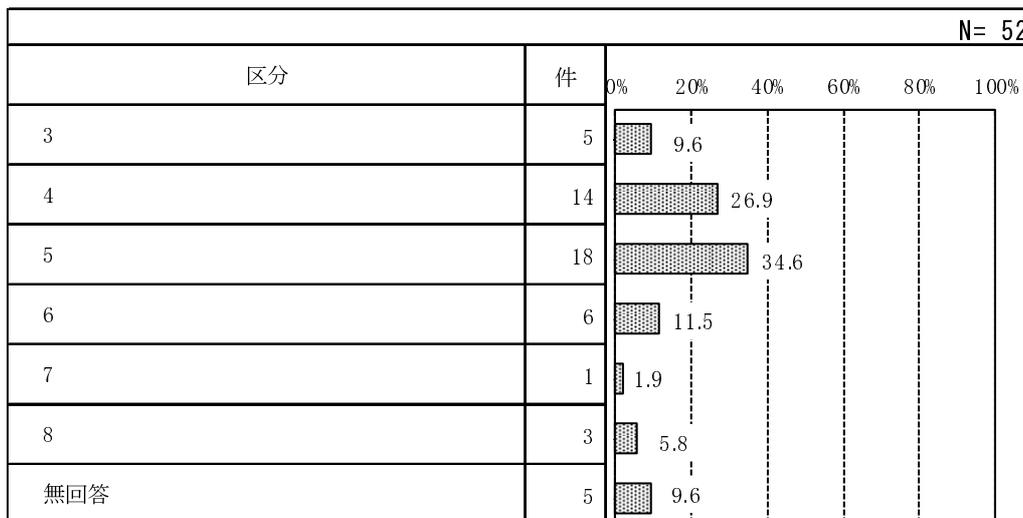
何らかの形で今後の就労を希望している母親は66件あり、そのうち78.8%（52件）が「パート・アルバイト等」を希望している一方で、9.1%（6件）が「フルタイム」を希望しています。

週[]日



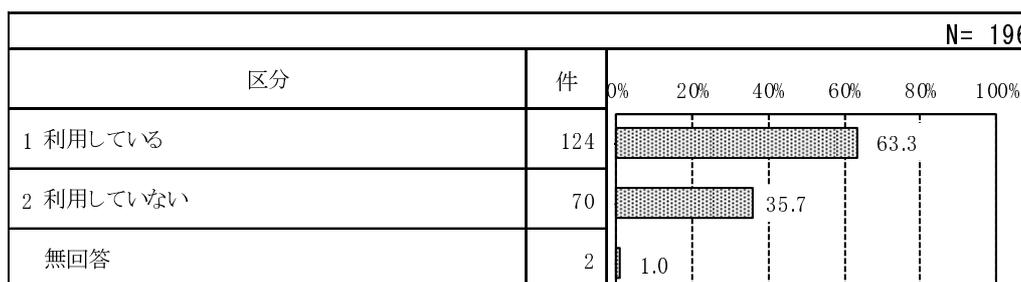
パート・アルバイト等を希望している52件のうち、17件が「5日」を希望し、「4日」が16件、「3日」が14件と回答がほぼ3分割されています。

1日[]時間程度



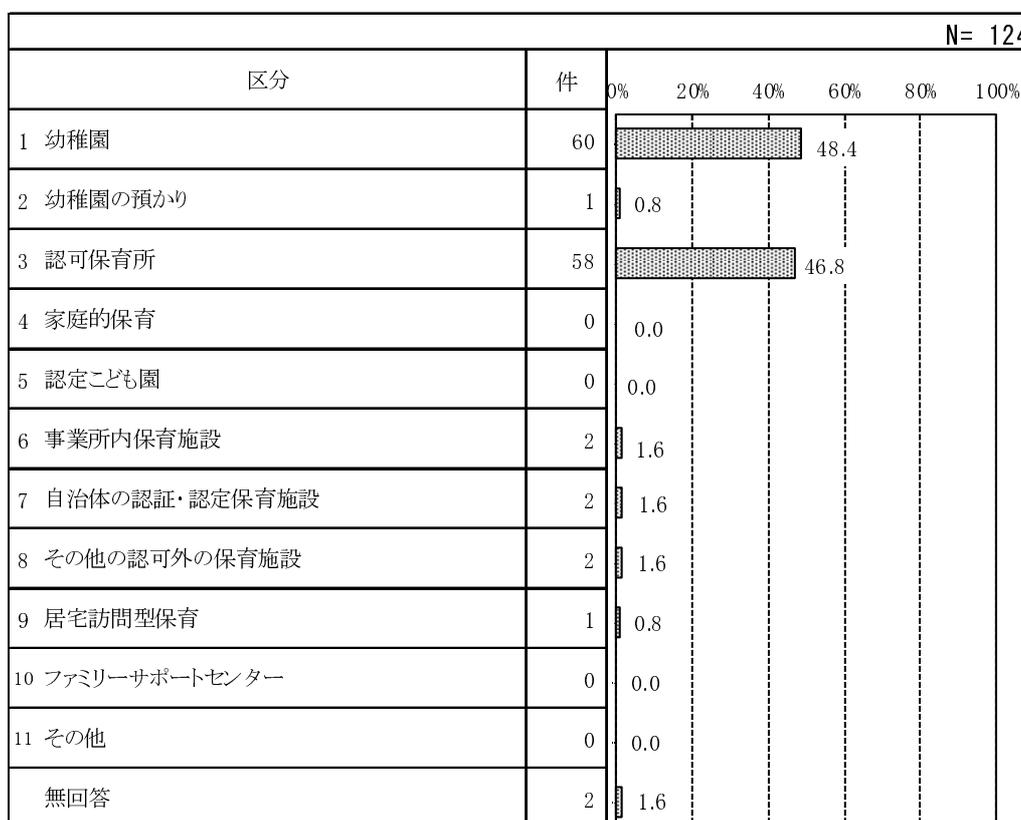
パート・アルバイト等を希望している52件のうち、34.6%（18件）が「5時間」を希望し、「4時間」が26.9%（14件）、「6時間」が11.5%（6件）で続きます。

問7 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。



全体の63.3%（124件）が現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用しています。

問7-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（複数回答）



その他

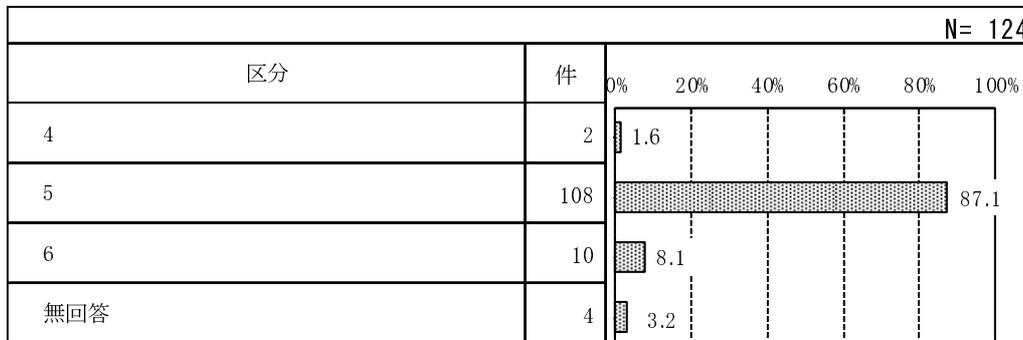
該当なし

「定期的な教育・保育の事業」を利用している124件のうち、「幼稚園」の48.4%（60件）と「認可保育所」の46.8%（58件）でほぼ2分されています。

問 7-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

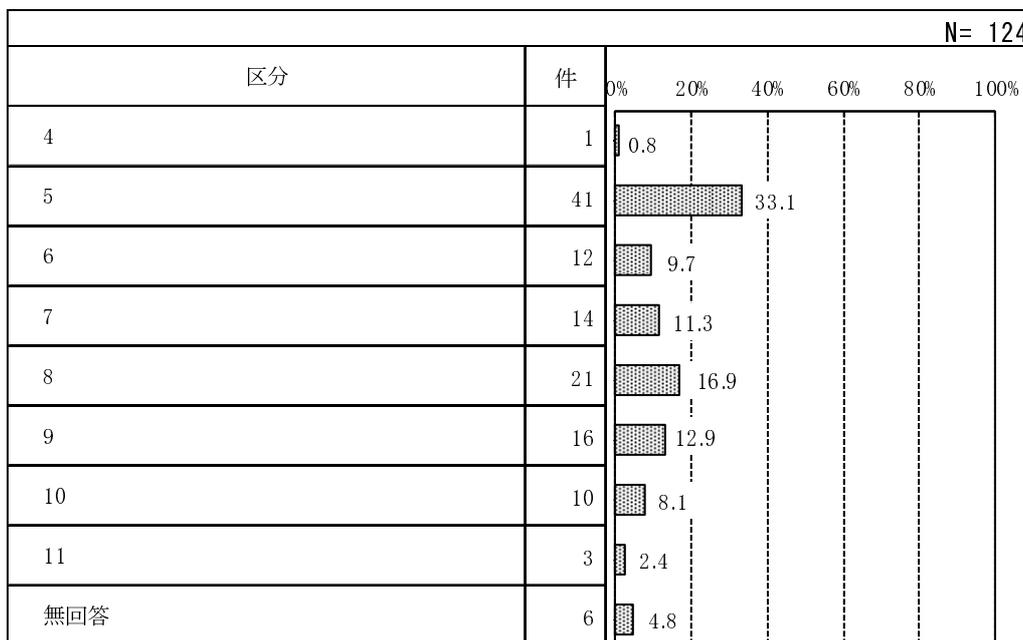
(1) 現在

1週あたり []日



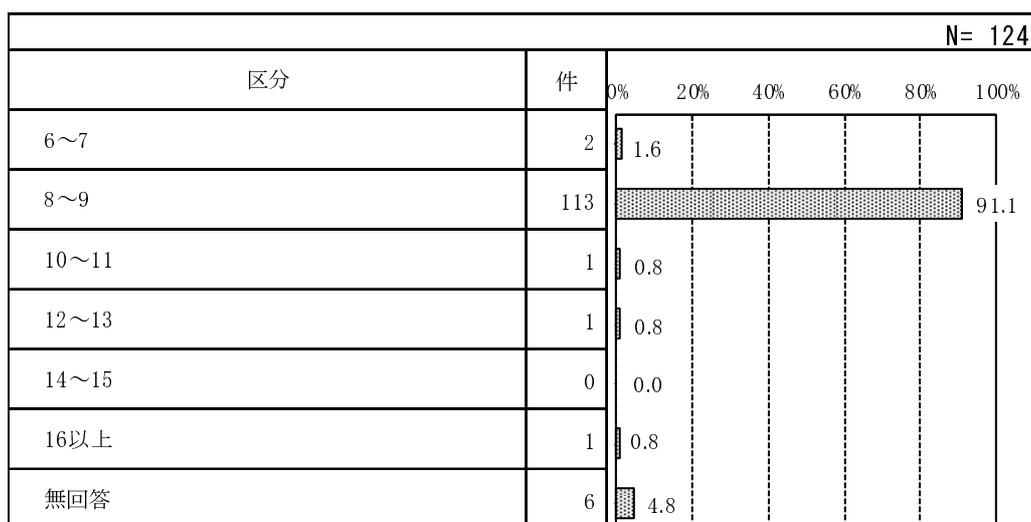
「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち平日の 1 週あたり利用日数は、「5 日」が 87.1% (108 件) と 9 割近くを占めています。

1日あたり []時間



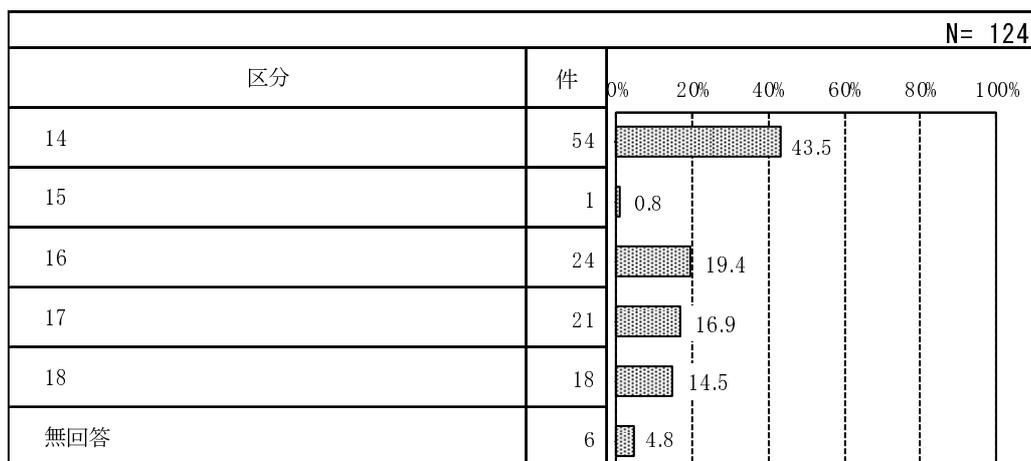
「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち平日の 1 日あたり利用時間は、「5 時間」が 33.1% (41 件) で最も高い割合を占め、「8 時間」が 16.9% (21 件)、「9 時間」が 12.9% (16 件) で続きます。

[]時から



「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち平日の利用開始時間は、「8～9 時」が 91.1%（113 件）を占めています。

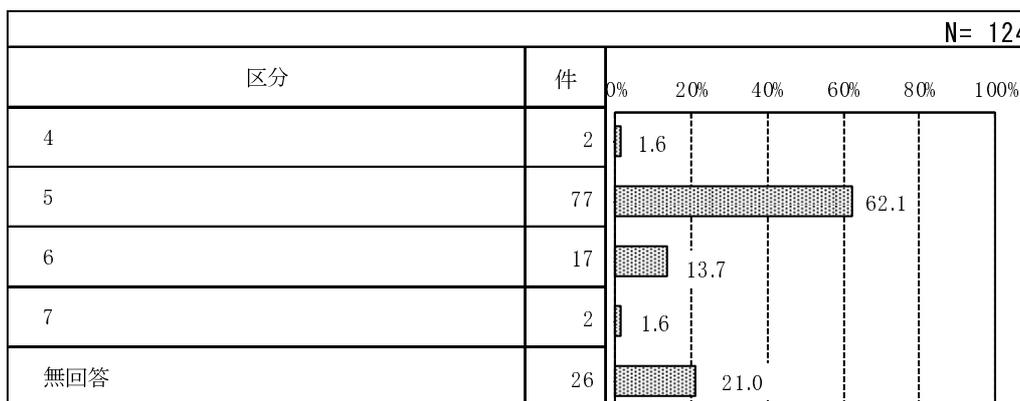
[]時まで



「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち平日の利用終了時間は、「14 時」が 43.5%（54 件）が最も高い割合を占め、「16 時」が 19.4%（24 件）、「17 時」が 16.9%（21 件）で続きます。

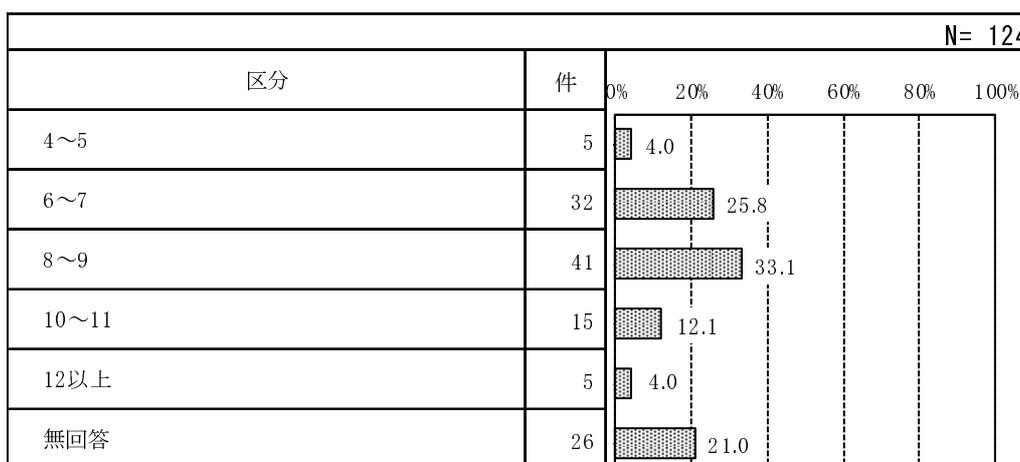
(2) 希望

1週あたり []日



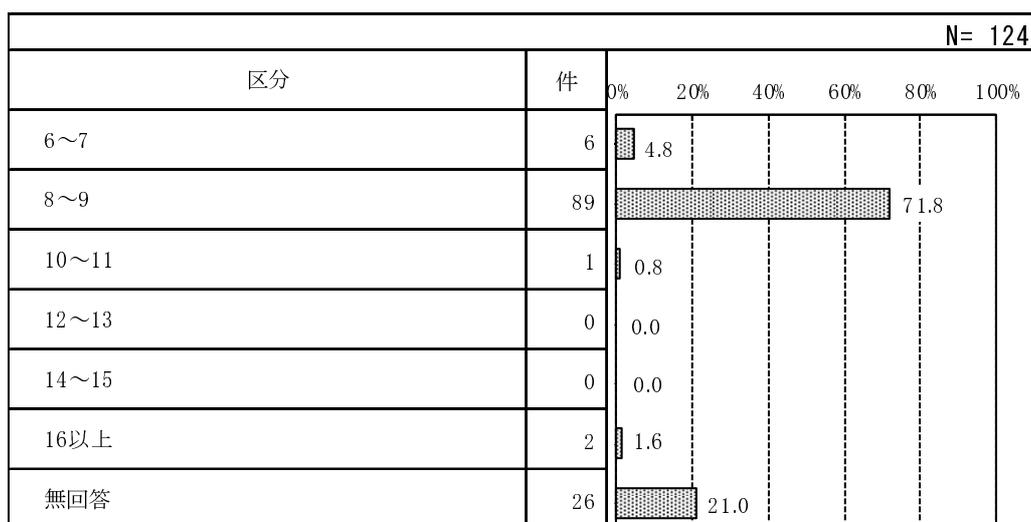
「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち、今後の希望について、1 週あたり利用日数は、「5 日」が 62.1% (77 件) で最も高い割合を占め、「6 日」が 13.7% (17 件) で続きます。

1日あたり []時間



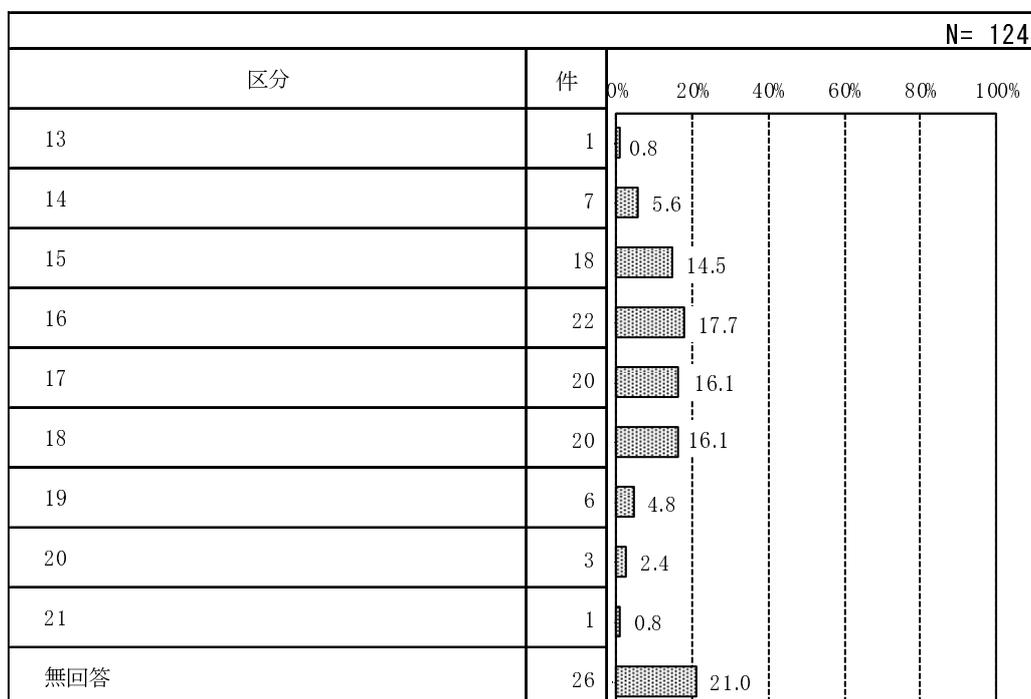
「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち、今後の希望について、1 日あたり利用時間は、「8～9 時間」が 33.1% (41 件) で最も高い割合を占め、「6～7 時間」が 25.8% (32 件)、「10～11 時間」が 12.1% (15 件) で続きます。

[]時から



「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち、平日の希望開始時間は、「8～9時」が 71.8%（89 件）を占めています。

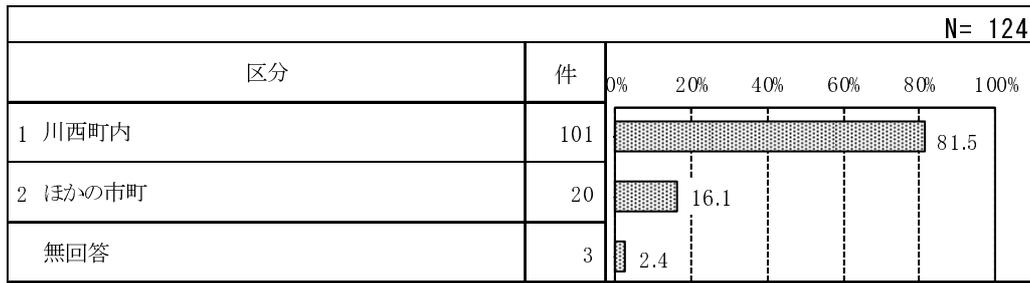
[]時まで



「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち、平日の希望終了時間は、「16時」が 17.7%（22 件）を占め、「17時」と「18時」が 16.1%（20 件）、「15時」が 14.5%（18 件）となっています。

問 7-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

川西町内／ほかの市町

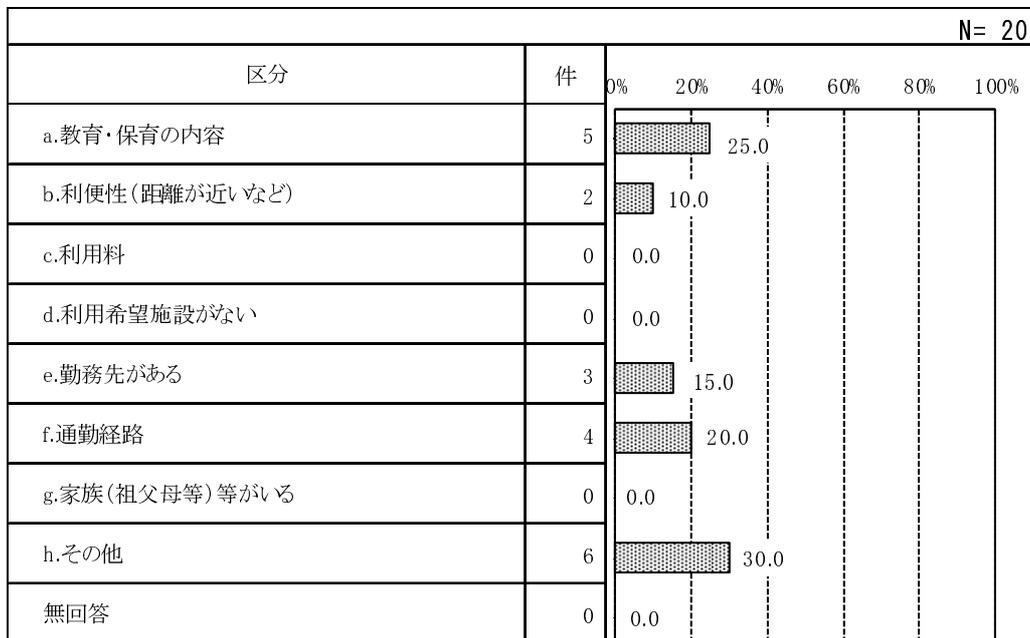


ほかの市町（市町名）

河合町	1	大和高田市	1
三宅町	1	天理市	5
上牧町	1	田原本町	5
大和郡山市	4	奈良市	1

「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち、今後の希望について、実施場所は、「川西町内」が 81.5%（101 件）で 8 割以上を占めています。「ほかの市町」20 件のうち、記入された回答では、天理市と田原本町が 5 件、大和郡山市が 4 件で上位を占めています。

他市町で利用している最も大きい理由



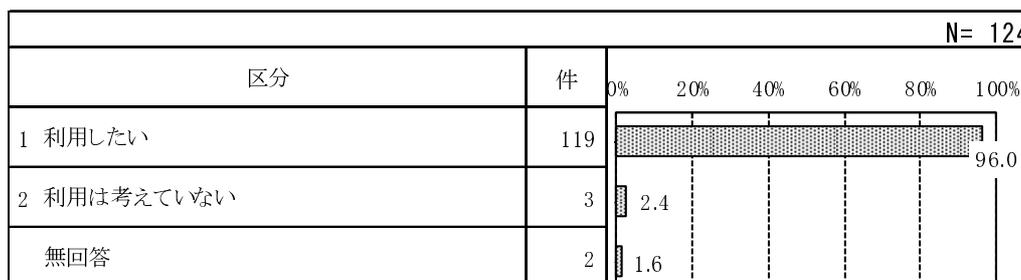
その他

引っ越し前から通っていたので	1	町内保育園定員オーバー	1
引っ越す前に住んでいた	1	土曜預かりがある（終日）	1
施設がキレイ。川西町の保育園は車での行き来がむずかしい。車を停めにくい。道がせまい。			1

ほかの市町で利用している 20 件のうち、「その他」が 30.0%（6 件）、「教育・保育の内容」が 25.0%（5 件）、「通勤経路」が 20.0%（4 件）を占めています。「その他」では 5 件の記入があります。

問 7-4 現在利用している教育・保育事業（平日の定期的な事業）について、今後の利用希望をお聞かせください。

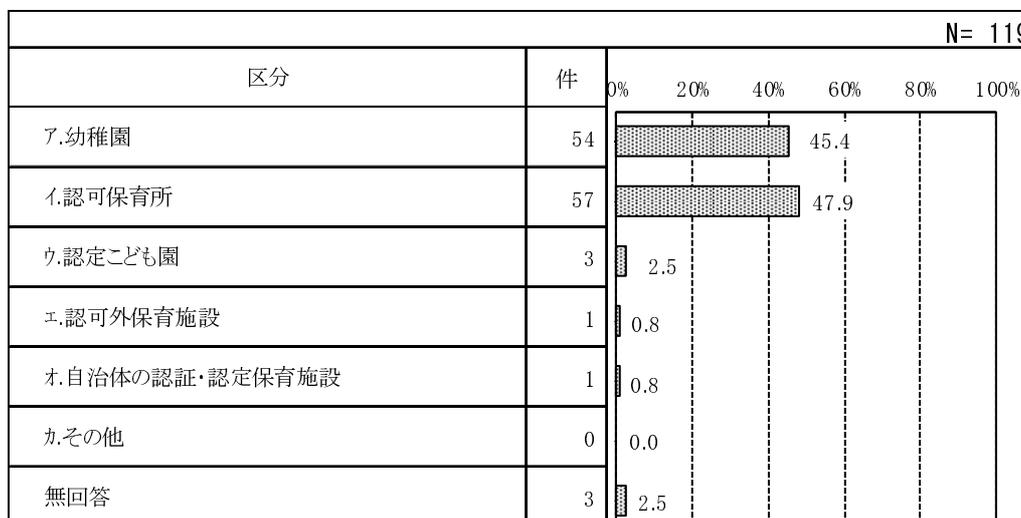
(1) 今後のご希望についてお聞きします。



「定期的な教育・保育の事業」を利用している 124 件のうち今後の希望について、利用希望の有無では、「利用したい」が 96.0%（119 件）と圧倒的に高い割合を占めています。

(2) 利用したいとお答えの方にはうかがいます。

利用を希望する施設

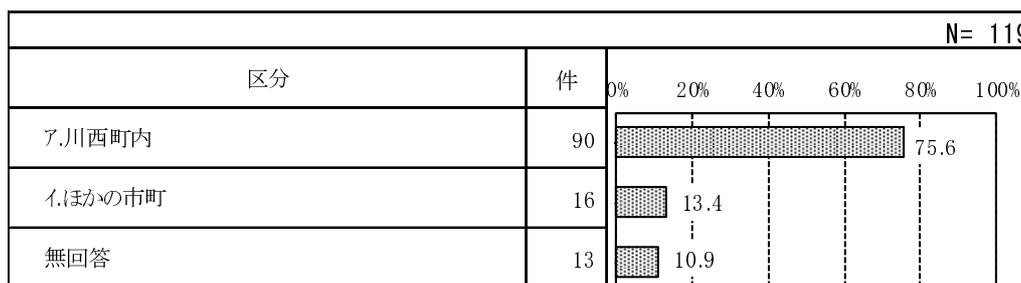


その他

該当なし

今後の利用を希望している 119 件のうち、利用を希望する施設では、「認可保育所」の 47.9%（57 件）と「幼稚園」の 45.4%（54 件）でほぼ 2 分されています。

希望する所在地（複数回答）

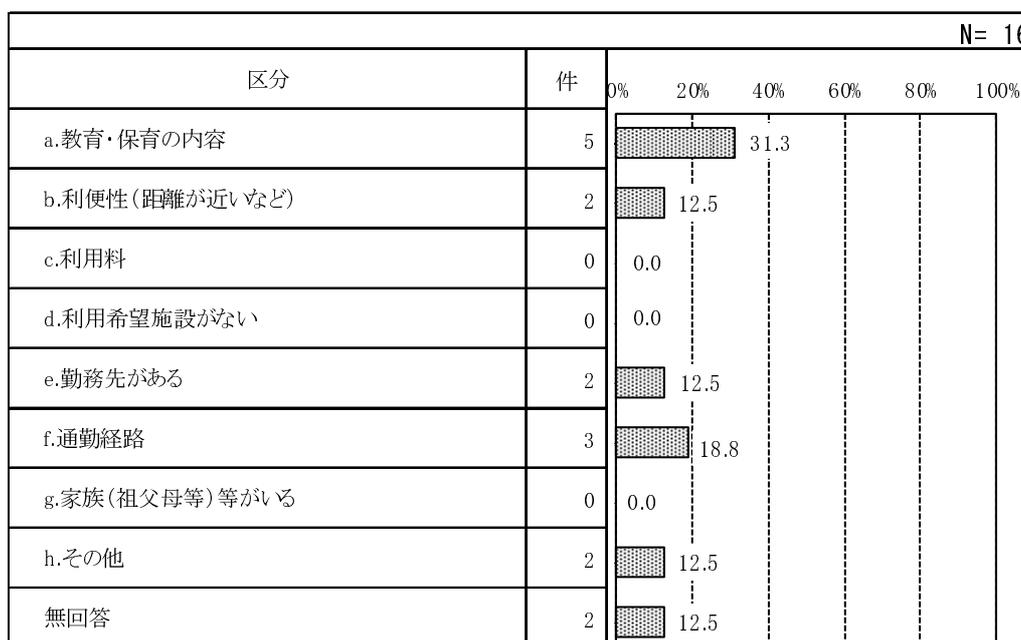


ほかの市町（市・町）

三宅町	1	田原本町	5
大和郡山	2	奈良市	1
天理市	4		

今後の利用を希望している 119 件のうち、希望する所在地は、「川西町内」が 75.6%（90 件）で 8 割近くを占めています。「ほかの市町」16 件のうち、記入された回答では田原本町が 5 件、天理市が 4 件で上位を占めています。

ほかの市町を希望する最も大きい理由

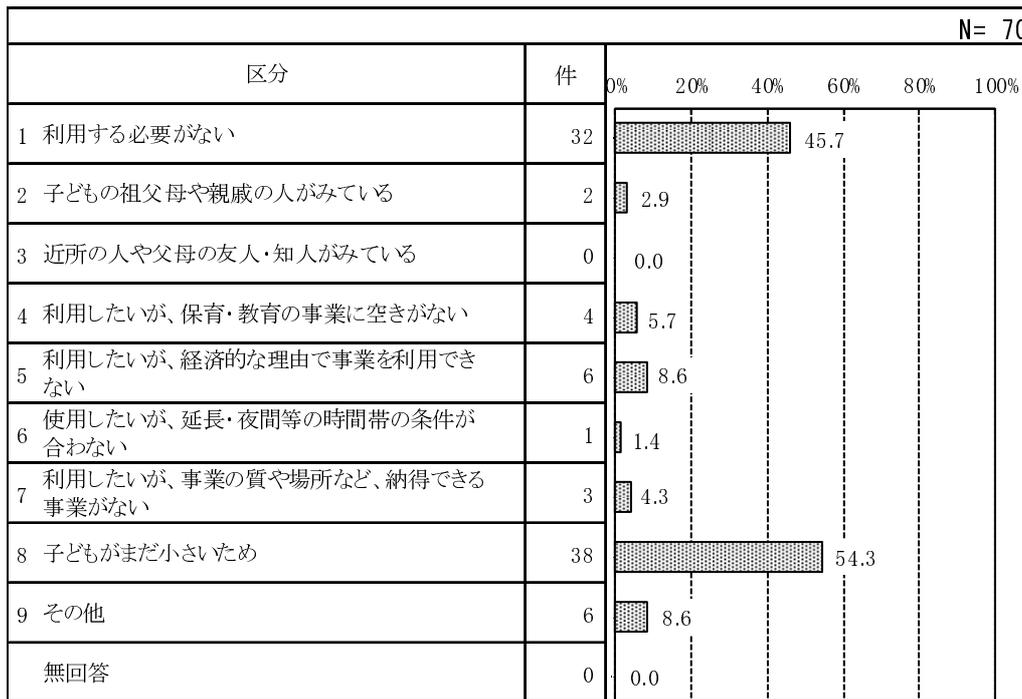


その他

引越し前から通っていたので	1	川西町の保育園は車を止めにくい。道がせまい。	1
---------------	---	------------------------	---

ほかの市町を希望する 16 件のうち、「保育・教育の内容」が 31.3%（5 件）、「通勤経路」が 18.8%（3 件）となっています。

問 7-5 利用していない理由は何ですか。（複数回答）

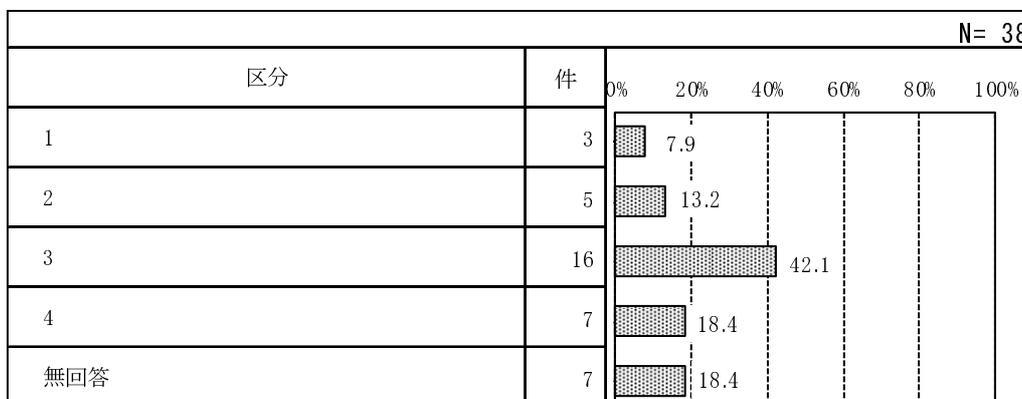


その他

現在4ヶ月のため、のちには幼稚園に入園予定	1	町立幼稚園の入園の年齢ではないため	1
子どもの病気療養を優先しているため	1	幼稚園に保育してもらうまでは、家で子育てしたら良いので…	1

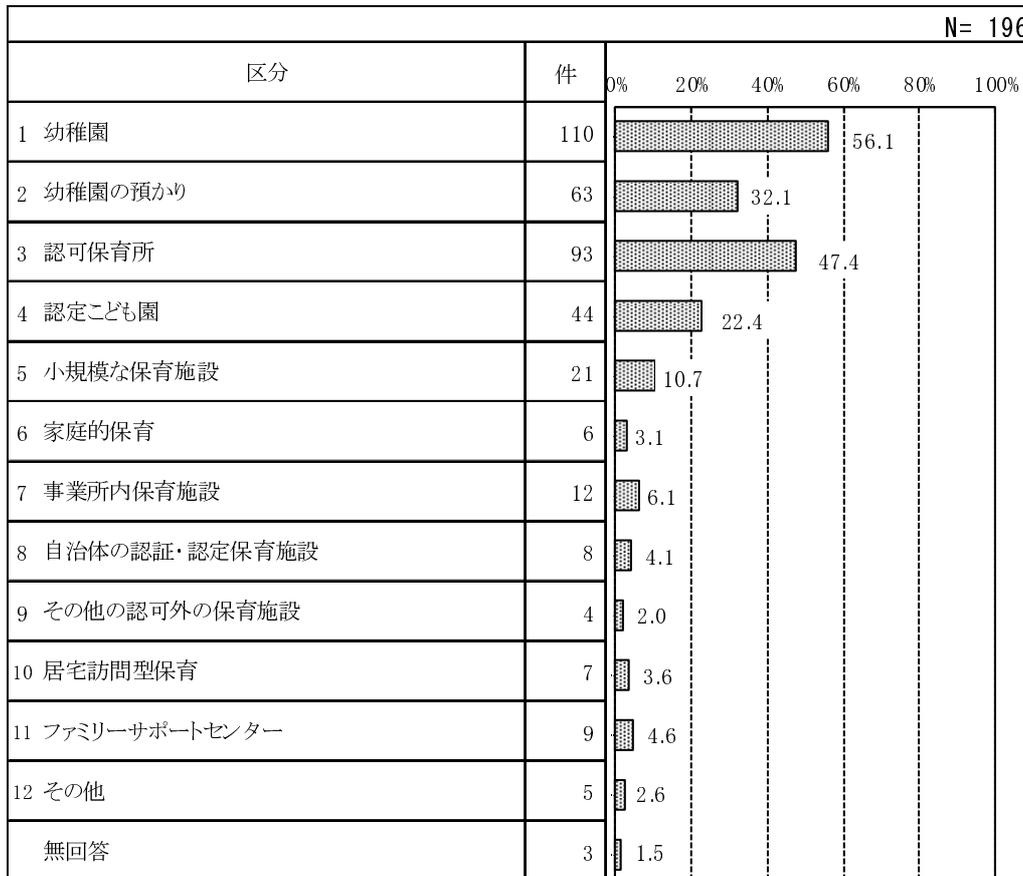
「定期的な教育・保育の事業」を利用していない70件の理由については、「子どもがまだ小さいため」が54.3%（38件）と「利用する必要がない」が45.7%（32件）で、ほぼ2分されます。「その他」では4件の記入があります。

[]歳くらいになったら利用しようと考えている



「子どもがまだ小さいため」と答えた38件のうち、利用開始年齢は「3歳」が42.1%（16件）で最も高い割合となっています。

問8 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(複数回答)



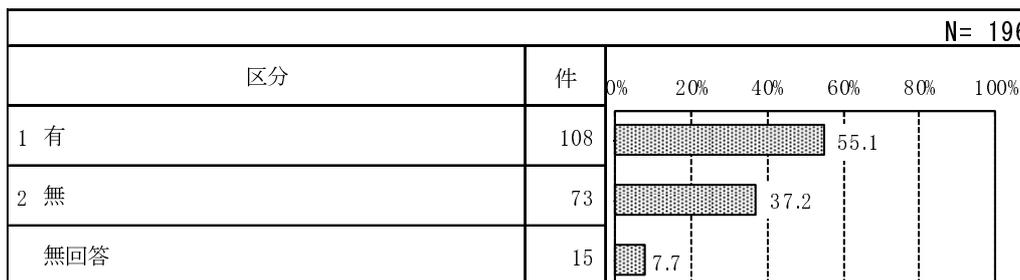
その他

病児保育	1	学童保育	1
認可保育所の一時預かり	1	特になし	1

現在の利用の有無にかかわらず、すべての回答者を対象に、今後の「定期的な教育・保育の事業」の利用希望については、「幼稚園」が56.1% (110件) で最も高い割合を占め、「認可保育所」が47.4% (93件)、「幼稚園の預かり」が32.1% (63件)、「認定こども園」が22.4% (44件) で続きます。「その他」では、4件の記入があります。

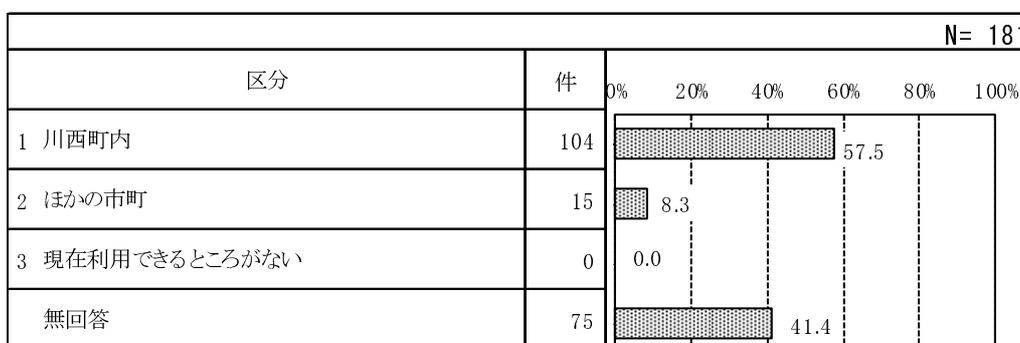
問8-1 現在利用している(したことがある)及び今後利用したい子育て支援事業についてうかがいます。

1. 地域子育て支援拠点事業 現在 有無



地域子育て支援拠点事業を利用している(利用したことがある)はすべての回答者の55.1%(108件)で約半数を占めています。

1. 地域子育て支援拠点事業 現在 実施場所

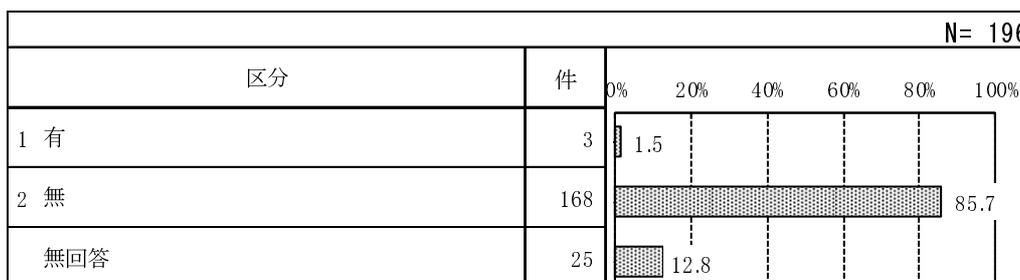


ほかの市町

寝屋川市	1	奈良市	1
大和郡山市	1	斑鳩町	1
天理市	1	名張市	1
田原本町	9		

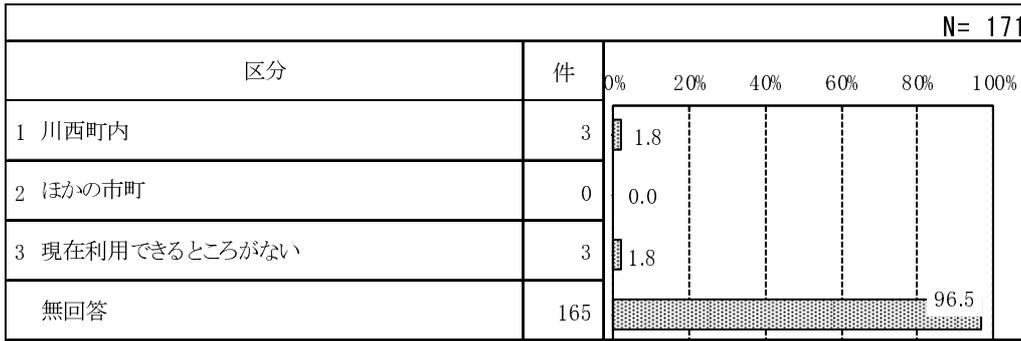
実施場所は「川西町内」が57.5%(104件)を占めています。「ほかの市町」15件のうち田原本町が9件となっています。

2. 子育て短期支援事業 現在 有無



子育て短期支援事業を利用している(利用したことがある)はすべての回答者の1.5%(3件)に留まります。

2. 子育て短期支援事業 現在 実施場所

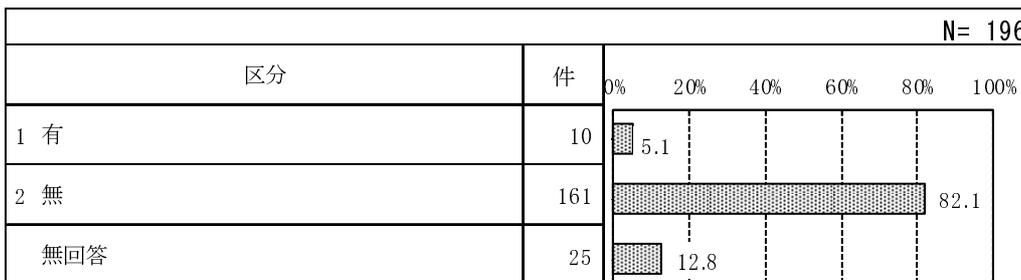


ほかの市町

該当なし

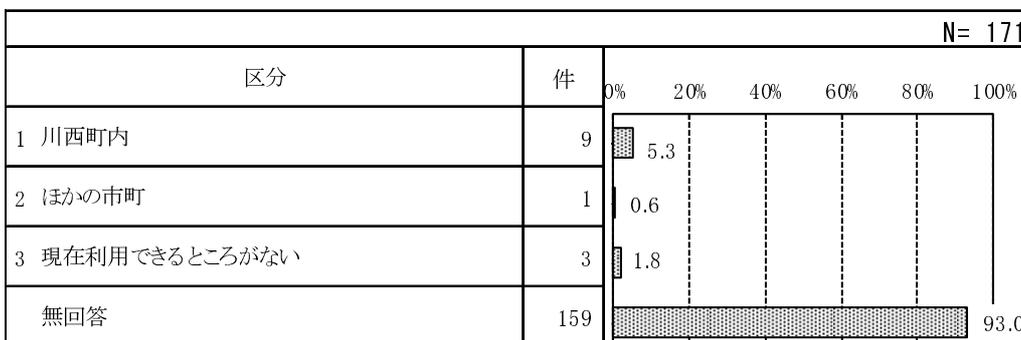
「川西町内」は3件、「現在利用できる場所がない」が3件です。

3. ファミリーサポートセンター 現在 有無



ファミリーサポートセンターを利用している(利用したことがある)はすべての回答者の5.1% (10件)に留まっています。

3. ファミリーサポートセンター 現在 実施場所

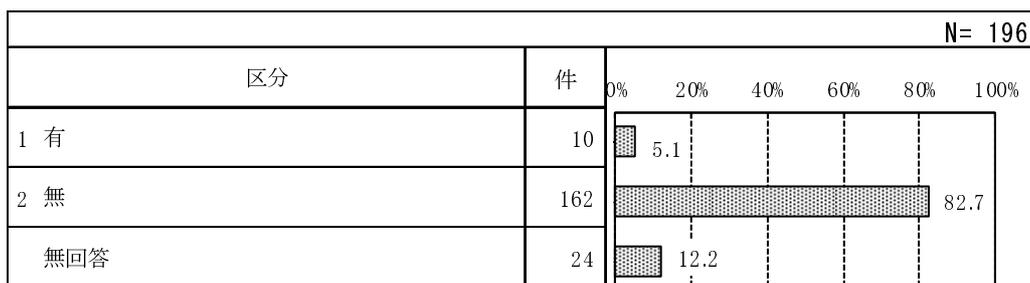


ほかの市町

三宅町	1		
-----	---	--	--

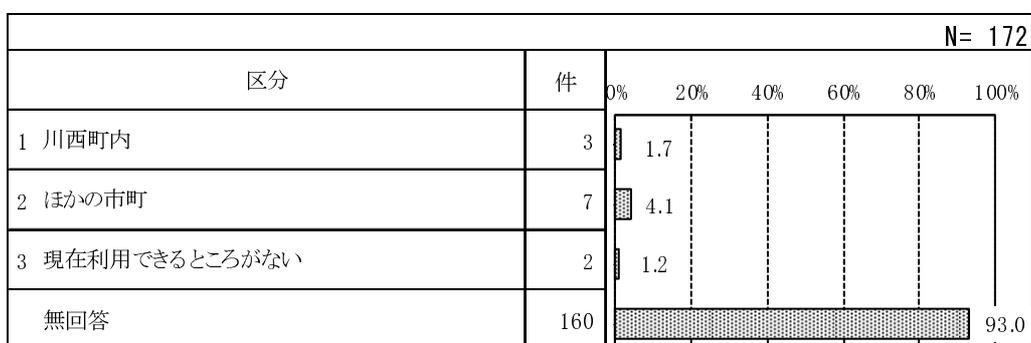
「川西町内」は9件、ほかの市町は1件で三宅町です。

4. 一時預かり 現在 有無



一時預かりを利用している（利用したことがある）はすべての回答者の5.1%（10件）に留まっています。

4. 一時預かり 現在 実施場所

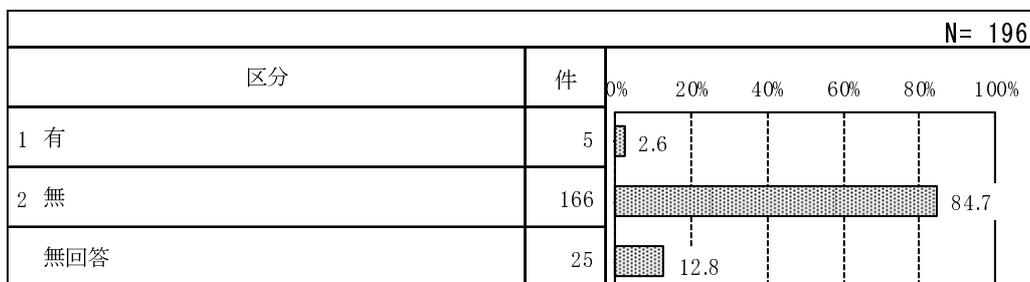


ほかの市町

王寺町	1	三宅町	2
橿原市	2	名張市	1
香芝市	1		

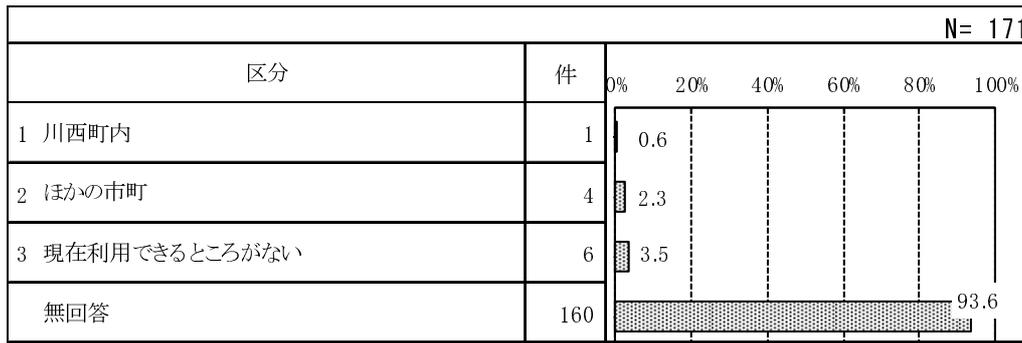
「川西町内」は3件で、「ほかの市町」は7件です、記入された市町は橿原市と三宅町が2件、王寺町、香芝市、名張市がそれぞれ1件です。

5. 休日保育 現在 有無



休日保育を利用している（利用したことがある）はすべての回答者の2.6%（5件）に留まっています。

5. 休日保育 現在 実施場所

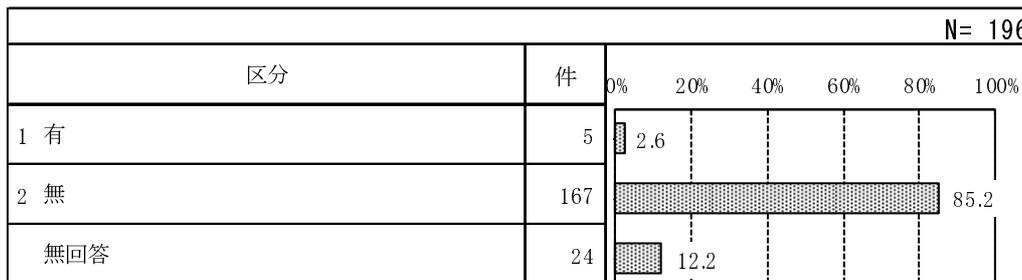


ほかの市町

橿原市	1	大和郡山市	2
香芝市	1		

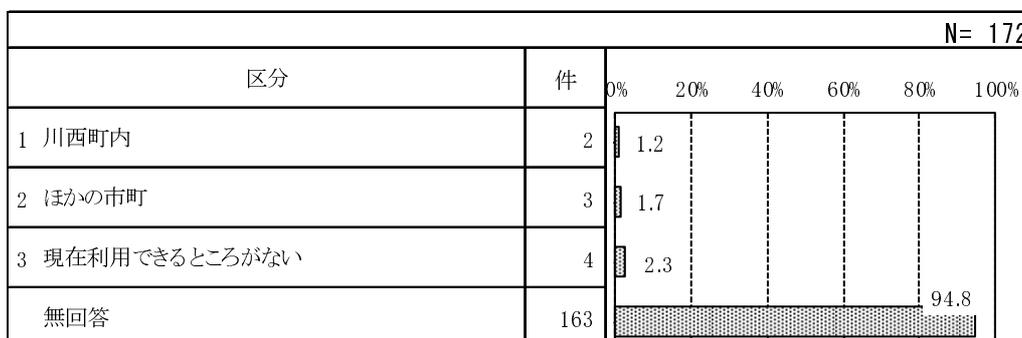
「現在利用できるところがない」が6件で最も多く、「ほかの市町」は4件で、記入された市町は大和郡山市2件、橿原市と香芝市が1件ずつです。

6. 病児・病後児保育 現在 有無



病児・病後児保育を利用している（利用したことがある）はすべての回答者の2.6%（5件）に留まっています。

6. 病児・病後児保育 現在 実施場所

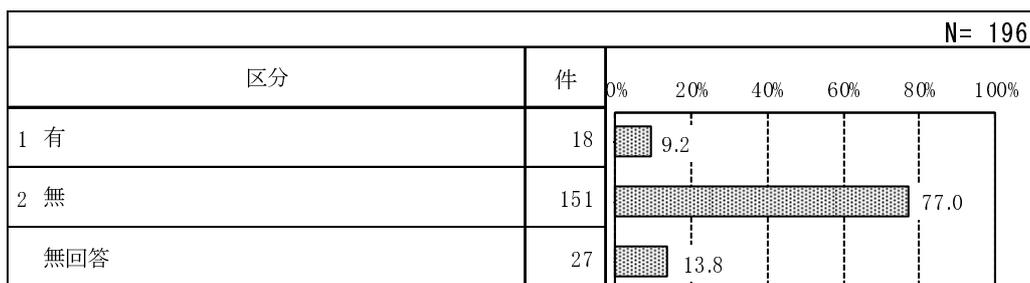


ほかの市町

田原本町	3		
------	---	--	--

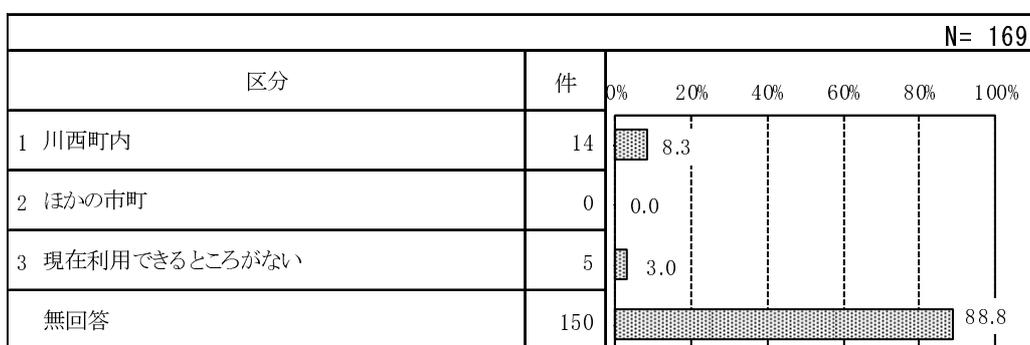
「現在利用できるところがない」が4件で最も多く、「ほかの市町」は3件で、すべて田原本町です。

7. 一時預かり 現在 有無



一時預かりを利用している（利用したことがある）はすべての回答者の9.2%（18件）に留まっています。

7. 一時預かり 現在 実施場所

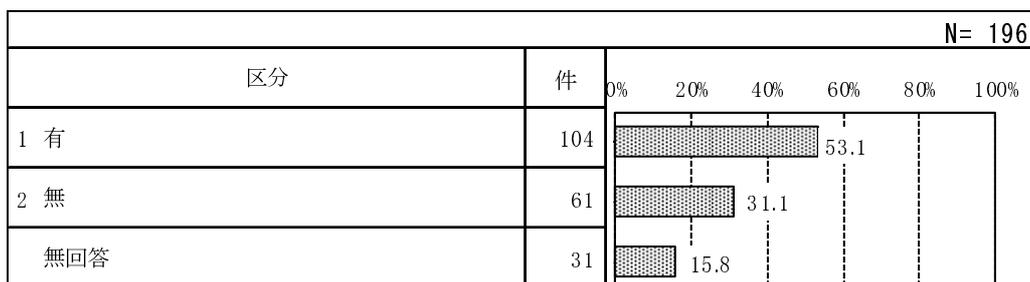


ほかの市町

該当なし

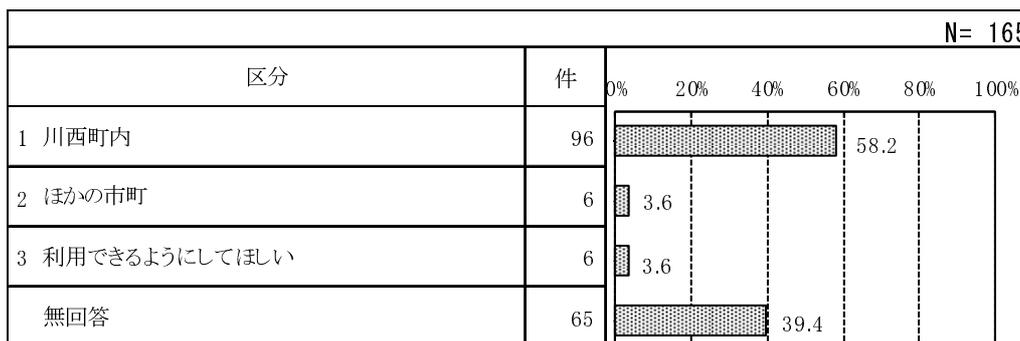
「川西町内」が14件、「現在利用できるところがない」が5件で、「ほかの市町」はありません。

1. 地域子育て支援拠点事業 今後 有無



地域子育て支援拠点事業の今後希望はすべての回答者の53.1%（104件）で約半数を占めています。

1. 地域子育て支援拠点事業 今後 実施場所

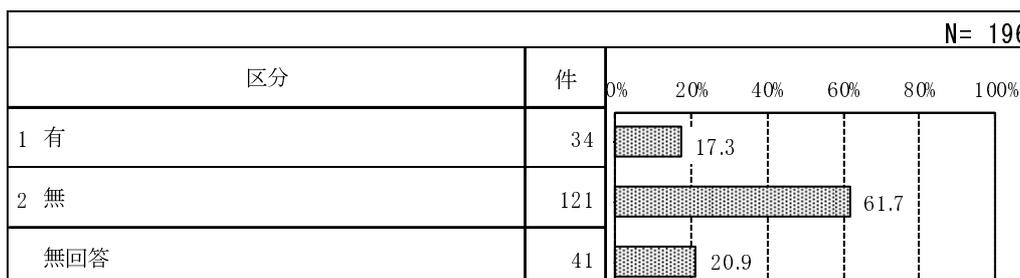


ほかの市町

大和郡山市	1	田原本町	2
-------	---	------	---

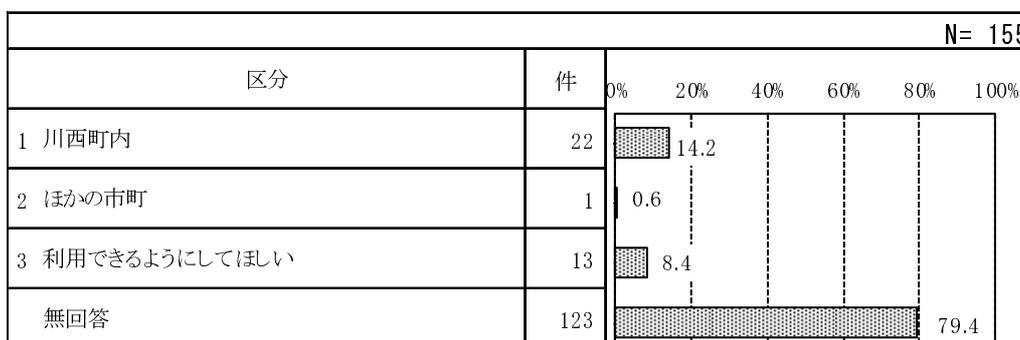
希望する実施場所は「川西町内」が 58.2% (96 件) を占めています。「ほかの市町」6 件で、田原本町 2 件と大和郡山市 1 件が記入されています。

2. 子育て短期支援事業 今後 有無



子育て短期支援事業の今後希望はすべての回答者の 17.3% (34 件) に留まります。

2. 子育て短期支援事業 今後 実施場所

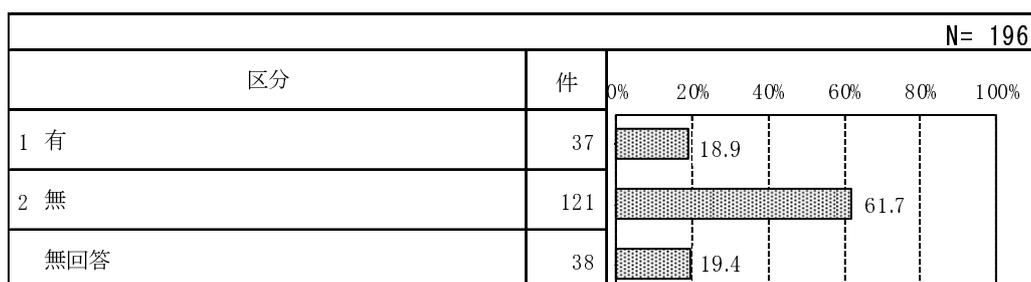


ほかの市町

該当なし

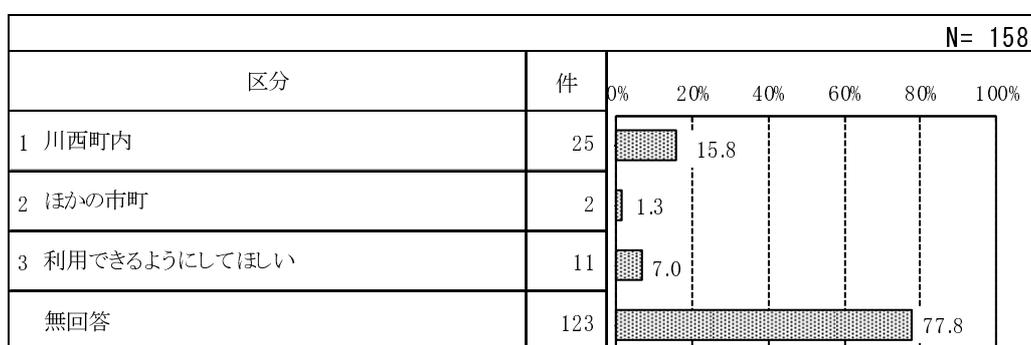
希望実施場所は「川西町内」が 22 件、「利用できるようにしてほしい」13 件、「ほかの市町」1 件です。

3. ファミリーサポートセンター 今後 有無



ファミリーサポートセンターの今後希望はすべての回答者の 18.9% (37 件) に留まります。

3. ファミリーサポートセンター 今後 実施場所

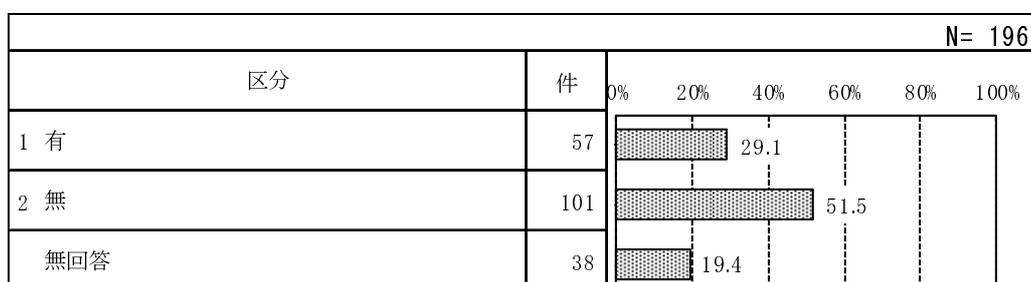


ほかの市町

天理市	1	田原本町、天理市	1
-----	---	----------	---

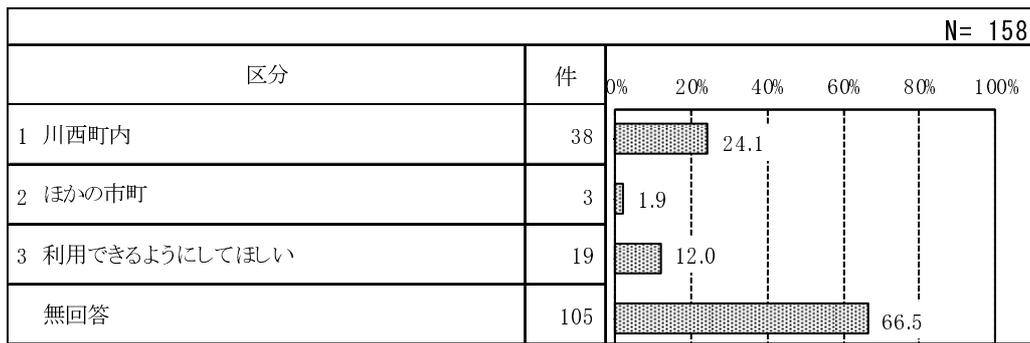
希望実施場所は「川西町内」が 25 件、「利用できるようにしてほしい」は 11 件、「ほかの市町」2 件は天理市と田原本町が記入されています。

4. 一時預かり 今後 有無



一時預かりの今後の希望はすべての回答者の 29.1% (57 件) となっています。

4. 一時預かり 今後 実施場所

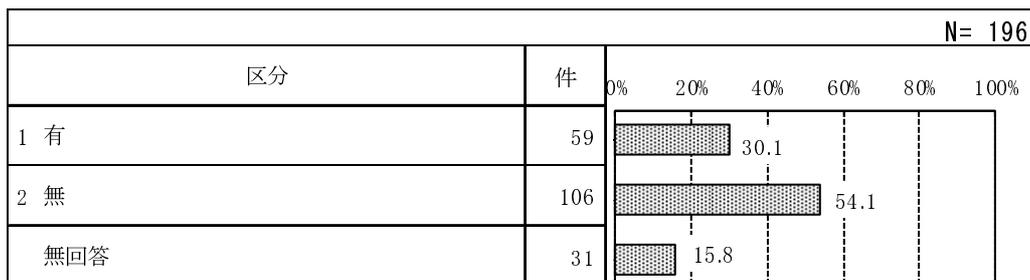


ほかの市町

天理市	1	
-----	---	--

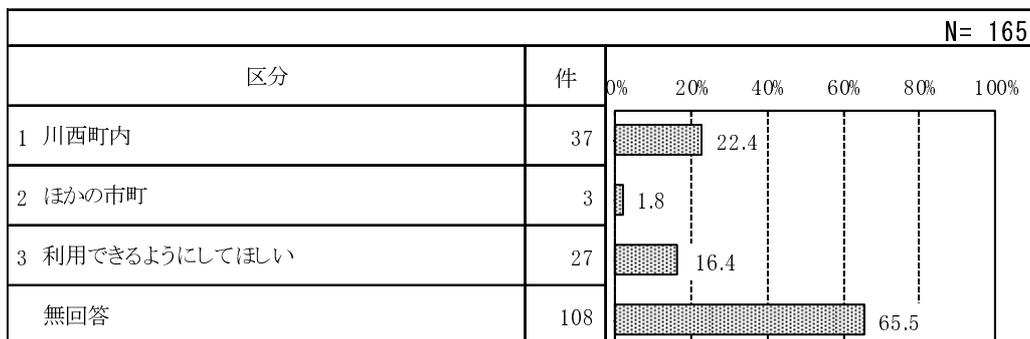
希望実施場所は「川西町内」が38件、「利用できるようにしてほしい」19件、「ほかの市町」3件です。「ほかの市町」に天理市が1件、記入されています。

5. 休日保育 今後 有無



休日保育の今後希望はすべての回答者の30.1%（59件）となっています。

5. 休日保育 今後 実施場所

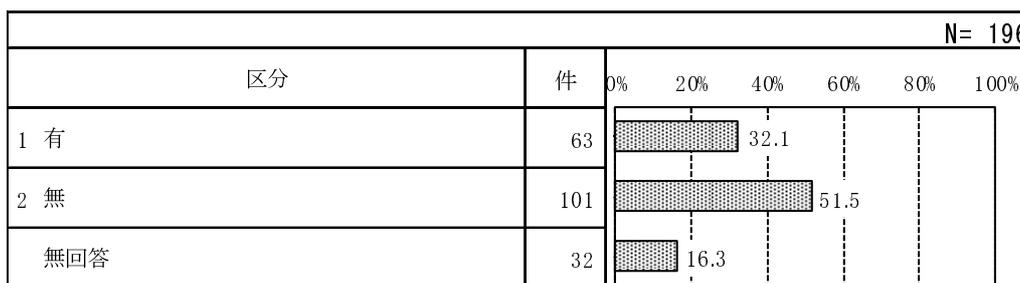


ほかの市町

大和郡山市	2	天理市、大和郡山市	1
-------	---	-----------	---

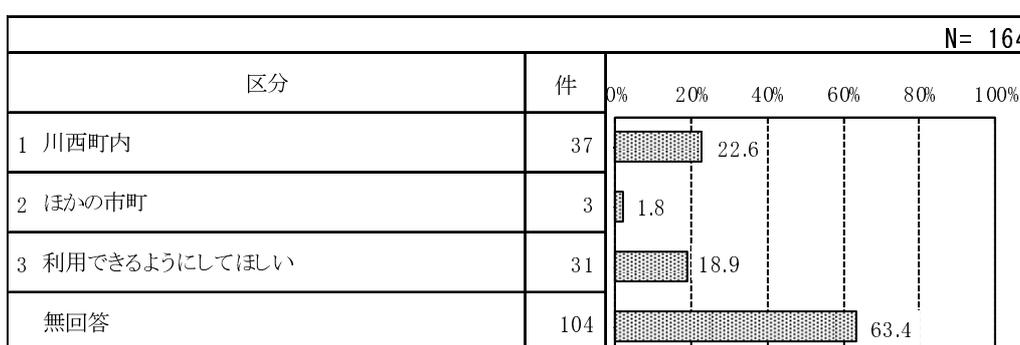
「川西町内」が37件、「利用できるようにしてほしい」27件、「ほかの市町」3件は大和郡山市2件、天理市と大和郡山市1件です。

6. 病児・病後児保育 今後 有無



病児・病後児保育の今後希望はすべての回答者の 32.1% (63 件) となっています。

6. 病児・病後児保育 今後 実施場所

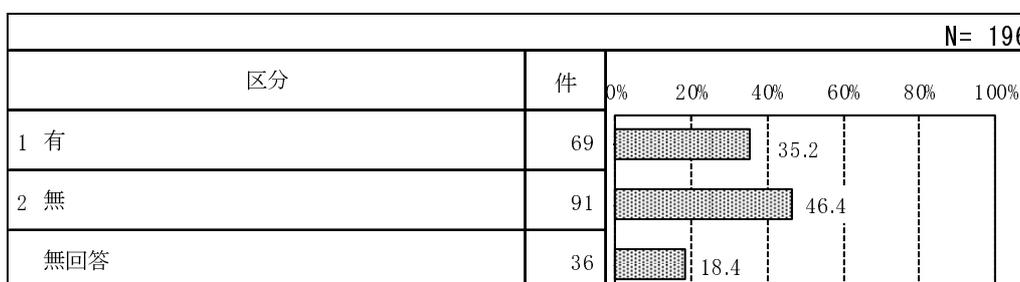


ほかの市町

三宅町	1	大和郡山市	1
田原本町	1	天理市、大和郡山市	1

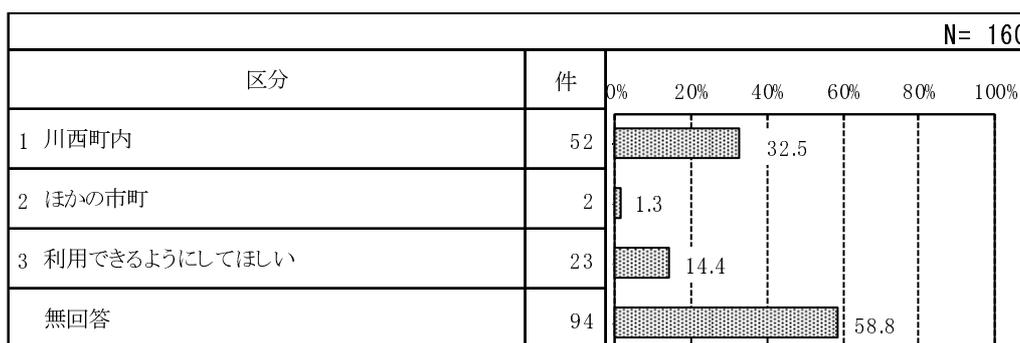
希望実施場所は「川西町内」が 37 件、「利用できるようにしてほしい」31 件、「ほかの市町」は 3 件で、「ほかの市町」は。三宅町、田原本町、大和郡山市がそれぞれ 1 件と、天理市と大和郡山市が 1 件です。

7. 一時預かり 今後 有無



一時預かりの今後希望はすべての回答者の 35.2% (69 件) となっています。

7. 一時預かり 今後 実施場所

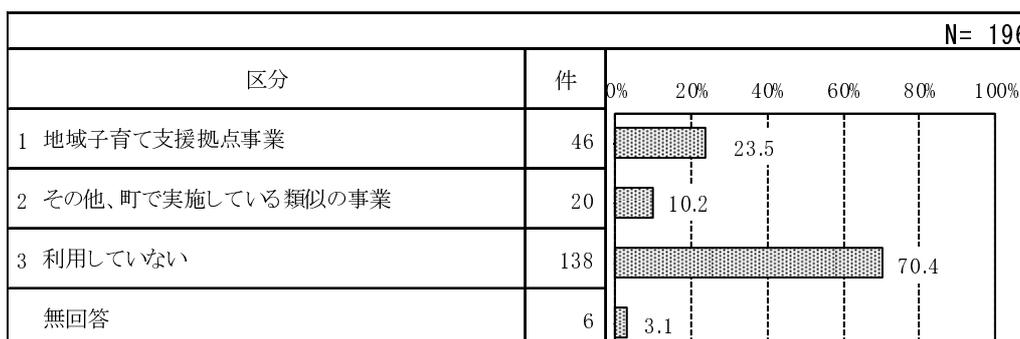


ほかの市町

三宅町	1	田原本町、天理市	1
-----	---	----------	---

希望実施場所は「川西町内」が52件、「利用できるようにしてほしい」23件、「ほかの市町」は2件で、三宅町が1件と、田原本町と天理市が1件ずつです。

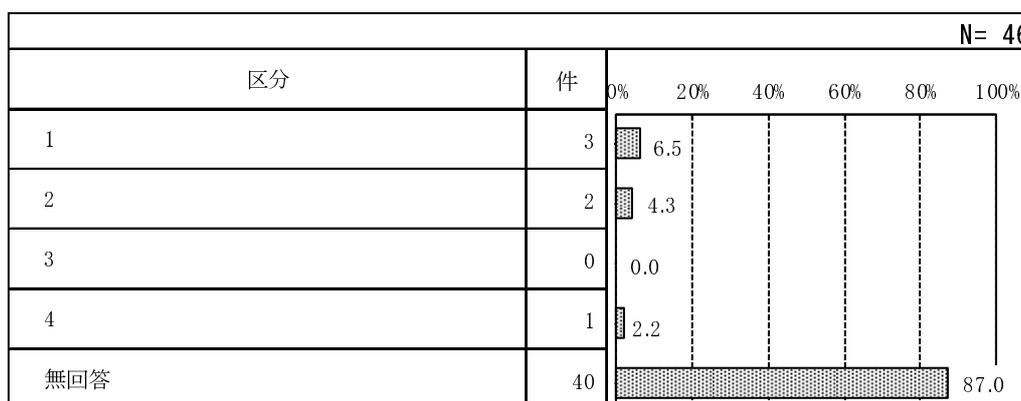
問9 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(複数回答)



地域子育て支援拠点事業等について、回答者の70.4%（138件）は利用していません。「地域子育て支援拠点事業」の利用は23.5%（46件）、「その他、町で実施している類似の事業」の利用は10.2%（20件）に留まっています。

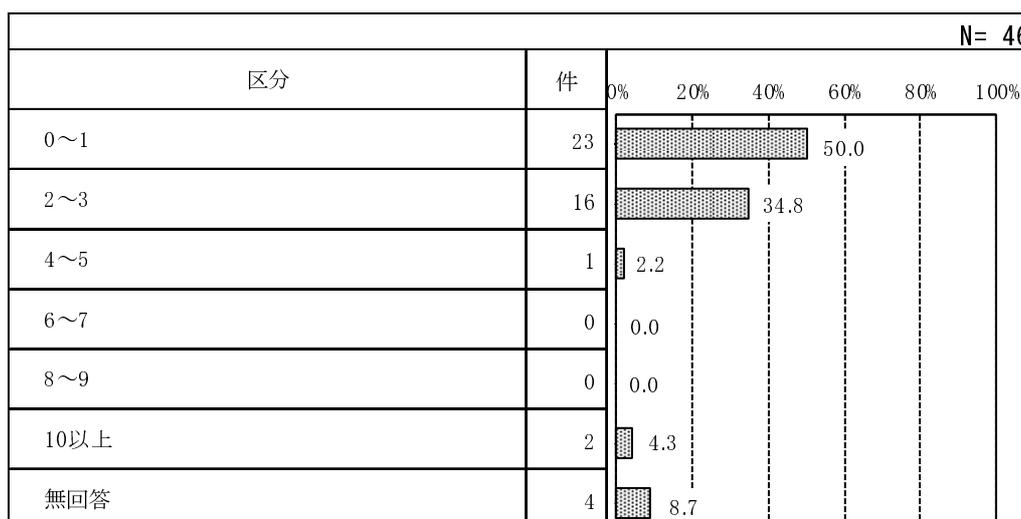
1. 地域子育て支援拠点事業

1 週あたり[]回



地域子育て支援拠点事業の利用者 46 件のうち、1 週あたりの利用回数の記入は 6 件で「1 回」が 3 件、「2 回」が 2 件、「4 回」が 1 件あります。

1 か月あたり[]回



地域子育て支援拠点事業の利用者 46 件のうち、1 か月あたりの利用回数は、「0～1 回」が最も多く、50.0% (23 件) を占め「2～3 回」が 34.8% (16 件) で続きます。

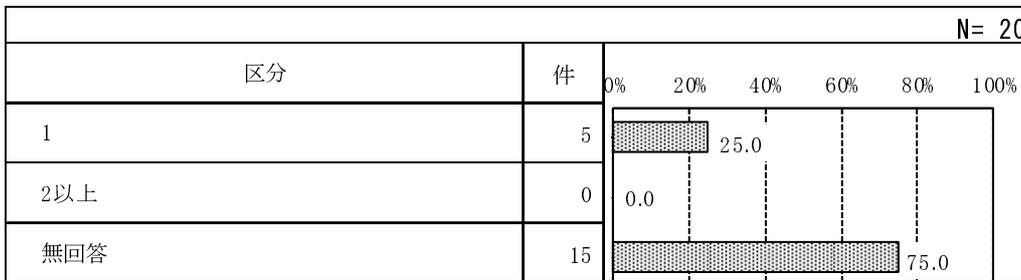
2. その他、町で実施している類似の事業

具体名

2歳児コース	1	リズム教室	4
あそびの教室	1	子鹿園	1
カンガルークラブ	1	親子クッキング教室	1
きずなサロン	2	親子リズム、遊び教室うさぎぐみ	1
ひよこ組	1	サークル活動	1
親子リズム教室、0歳児親子教室、子育て講座、芽生え広場、移動広場	1	青空広場、かるがもクラブ、遊び教室、つどいの広場、リズムあそび	1

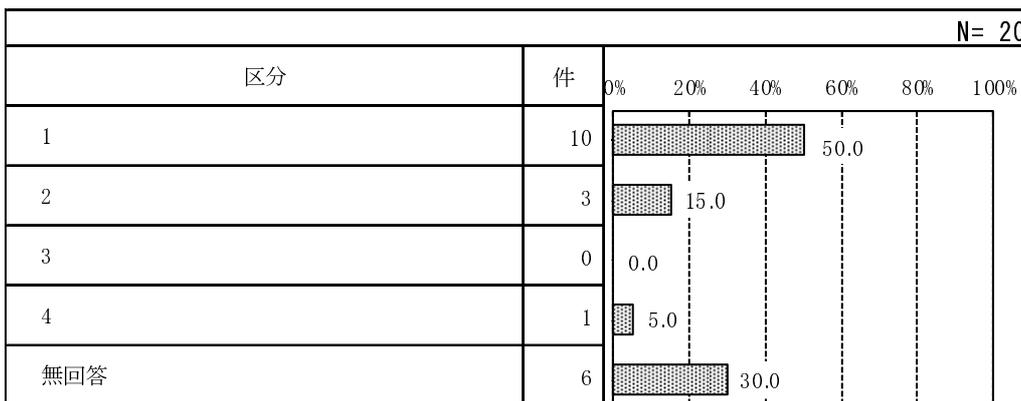
その他、町で実施している類似の事業の利用者 20 件のうち、具体名の記入は 16 件あります。

1 週あたり[]回



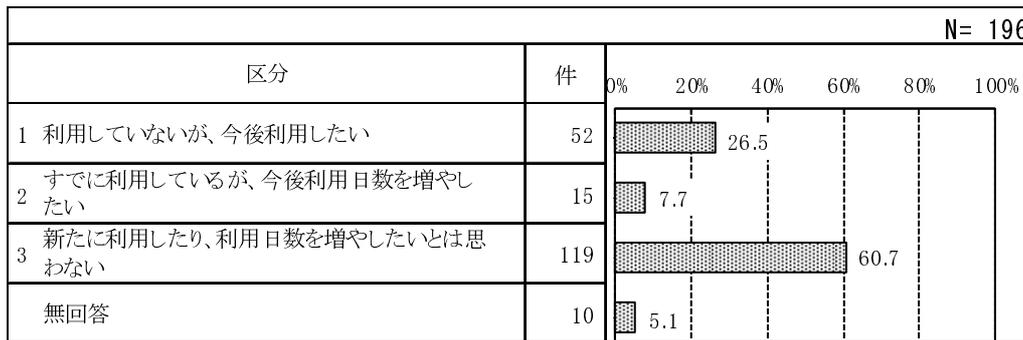
その他、町で実施している類似の事業の利用者 20 件のうち、1 週あたりの回数は「1 回」の 5 件があります。

1 か月あたり[]回



その他、町で実施している類似の事業の利用者 20 件のうち、1 か月あたりの回数は「1 回」が 10 件、「2 回」が 3 件、「4 回」が 1 件の記入があります。

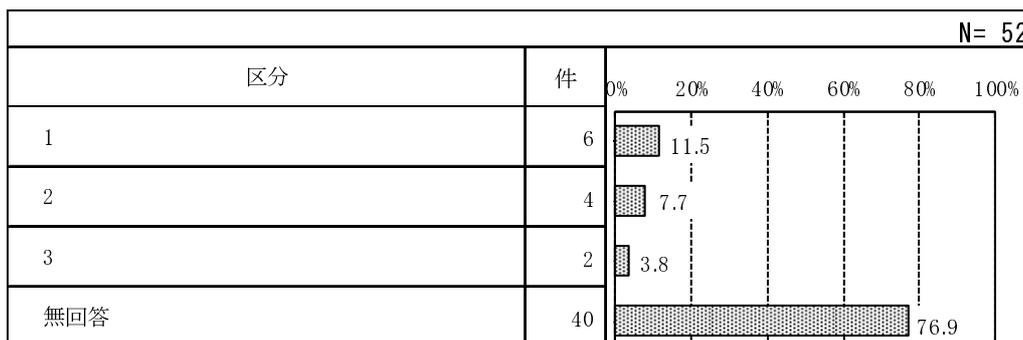
問 10 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。



地域子育て支援拠点事業についての今後の利用希望は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が全体の 60.7%（119 件）で最も高い割合を占め、「利用していないが、今後利用したい」が 26.5%（52 件）で続きます。

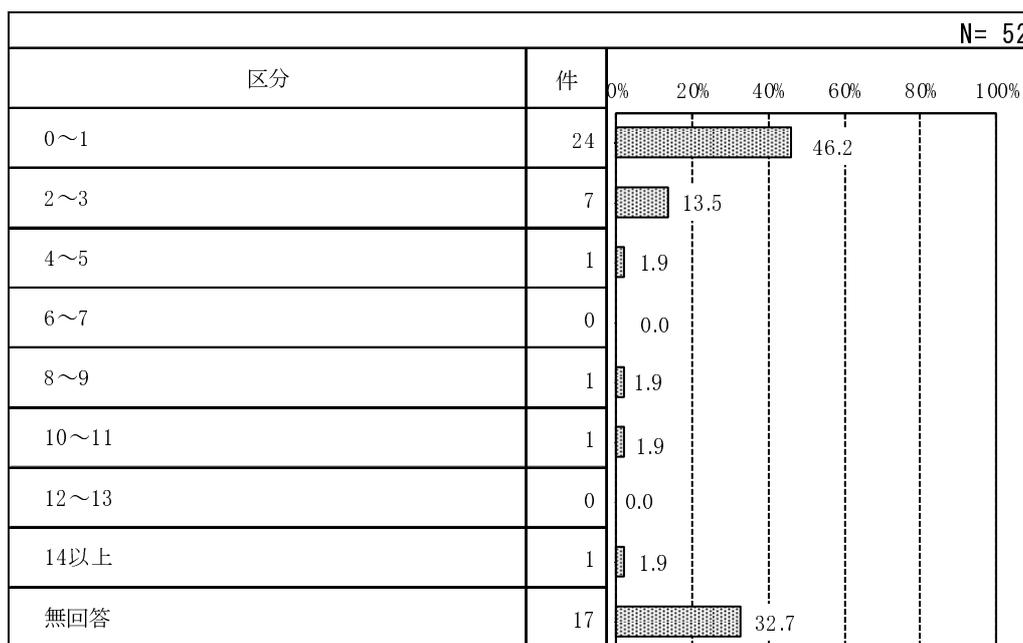
1. 利用していないが、今後利用したい

1 週あたり[]回



「利用していないが、今後利用したい」52 件の 1 週あたりの利用希望回数は、「1 回」が 11.5%（6 件）で最も高い割合を占め、「2 回」が 7.7%（4 件）で続きます。

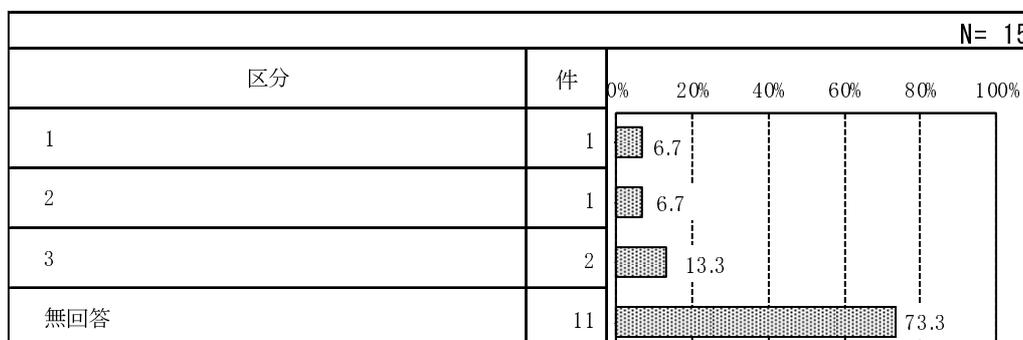
1か月あたり[]回



「利用していないが、今後利用したい」52件の1か月あたりの利用希望回数は、「0～1回」が46.2%（24件）で最も高い割合を占め、「2～3回」が13.5%（7件）で続きます。

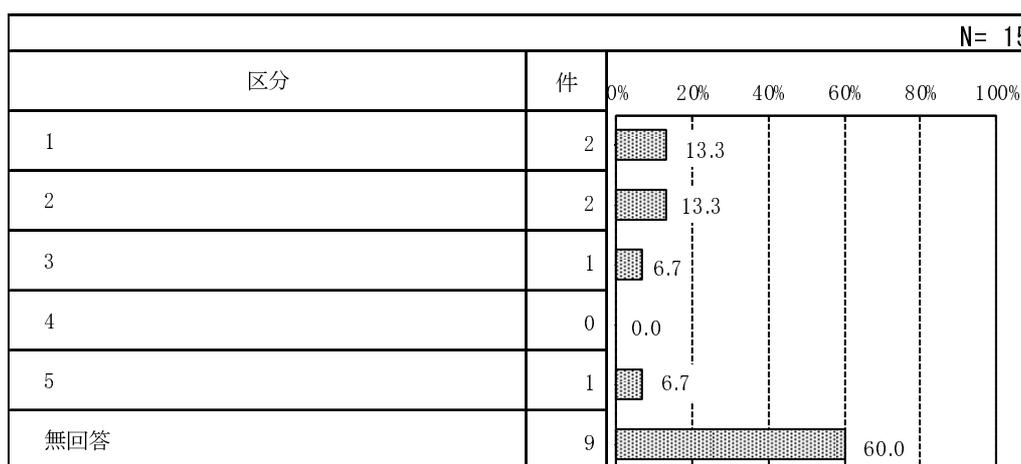
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週あたり[]回



「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」15件の1週あたりの利用希望回数は、「3回」が2件、「1回」と「2回」がそれぞれ1件です。

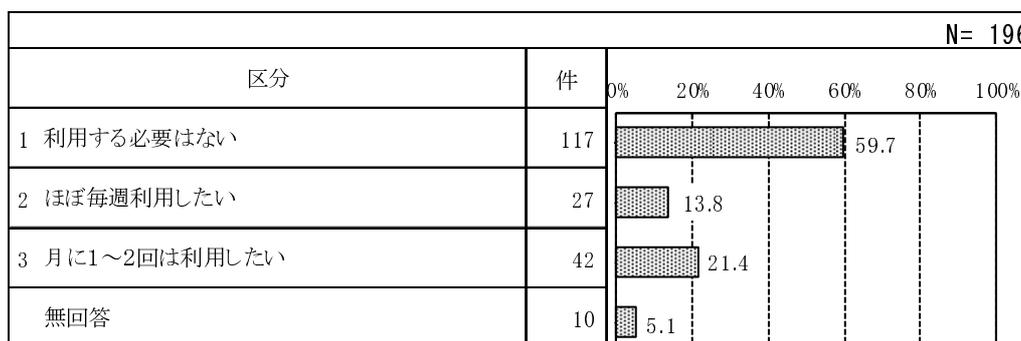
1か月あたり[]回



「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」15件の1か月あたりの利用希望回数は、「1回」「2回」がそれぞれ2件、「3回」「5回」がそれぞれ1件です。

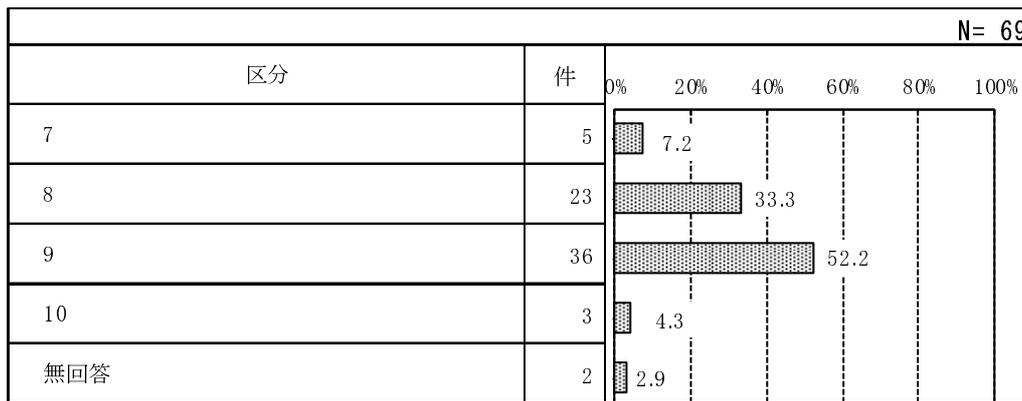
問 11 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

(1) 土曜日



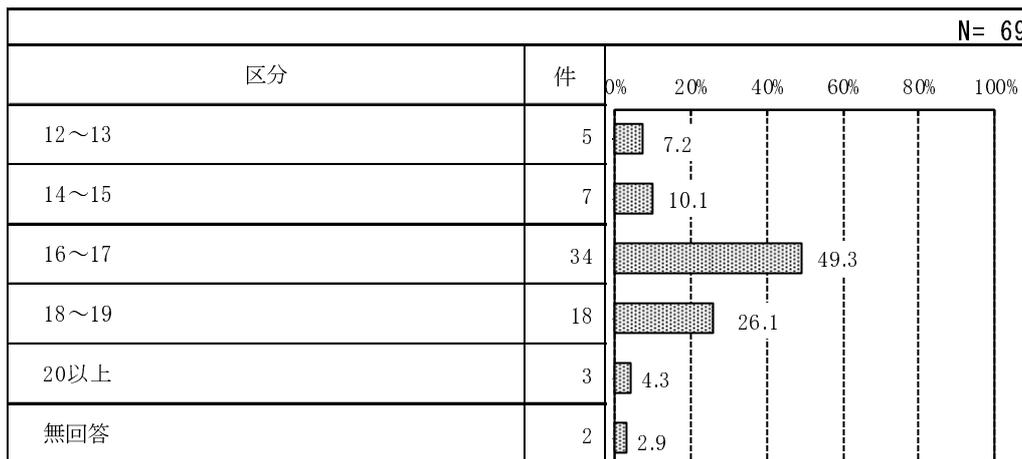
土曜日の利用希望は、「利用する必要がない」が59.7%（117件）で最も高い割合を占める一方で、「月に1～2回は利用したい」が21.4%（42件）、「ほぼ毎週利用したい」が13.8%（27件）となっています。

利用したい時間帯 []時から



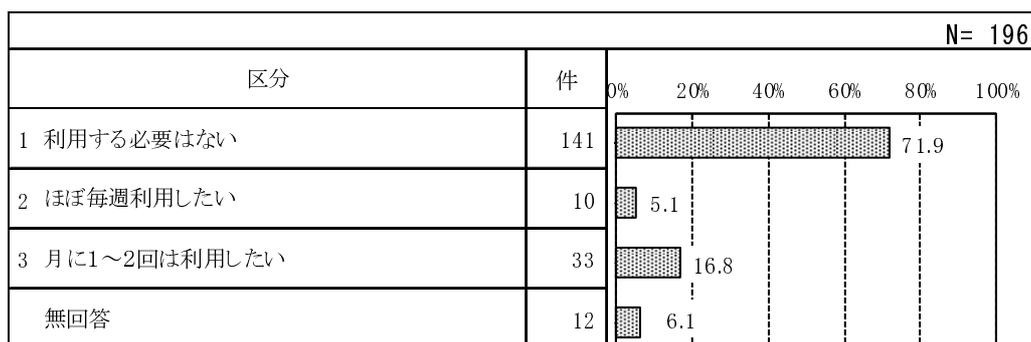
希望利用開始時間は、「9時」が52.2%（36件）で最も高い割合を占め、「8時」が33.3%（23件）で続きます。

利用したい時間帯 []時まで



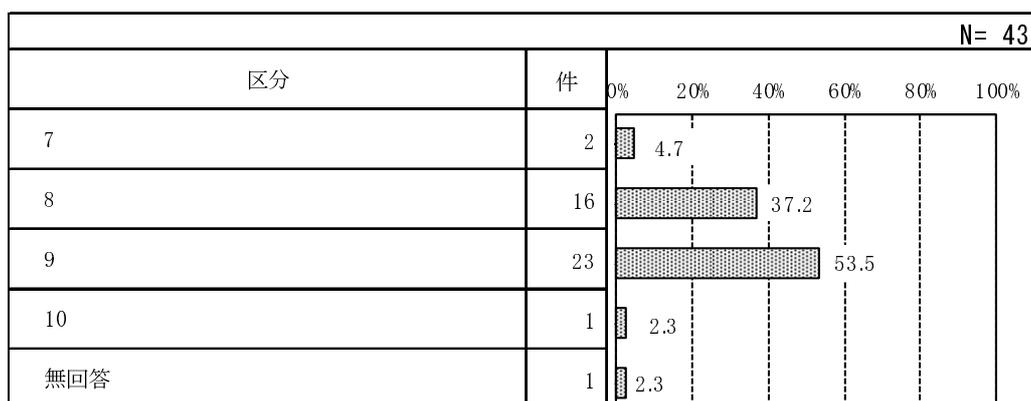
希望利用終了時間は、「16～17時」が49.3%（34件）で最も高い割合を占め、「18～19時」が26.1%（18件）で続きます。

(2) 日曜・祝日



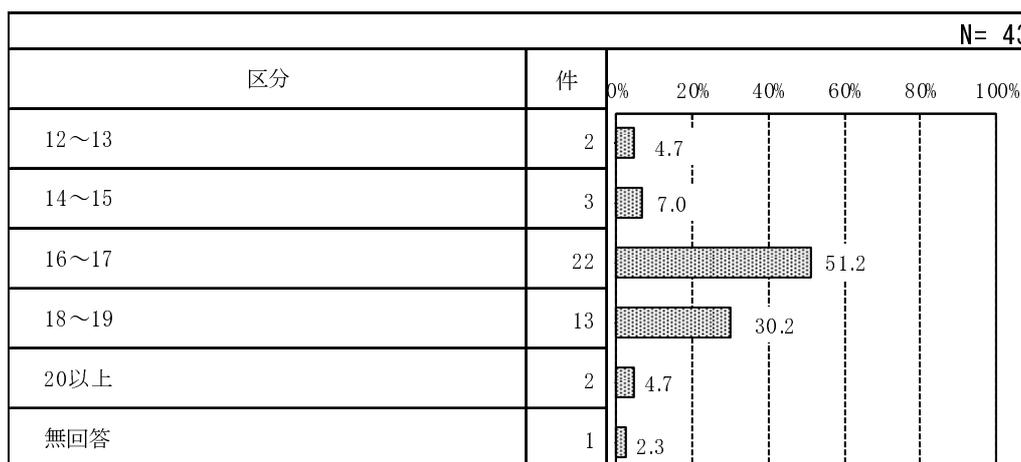
日曜・祝日の利用希望は、「利用する必要がない」が71.9%（141件）で最も高い割合を占めています。「月に1～2回は利用したい」が16.8%（33件）、「ほぼ毎週利用したい」は5.1%（10件）に留まります。

利用したい時間帯 []時から



希望利用開始時間は、「9時」が53.5%（23件）で最も高い割合を占め、「8時」が37.2%（16件）で続きます。

利用したい時間帯 []時まで



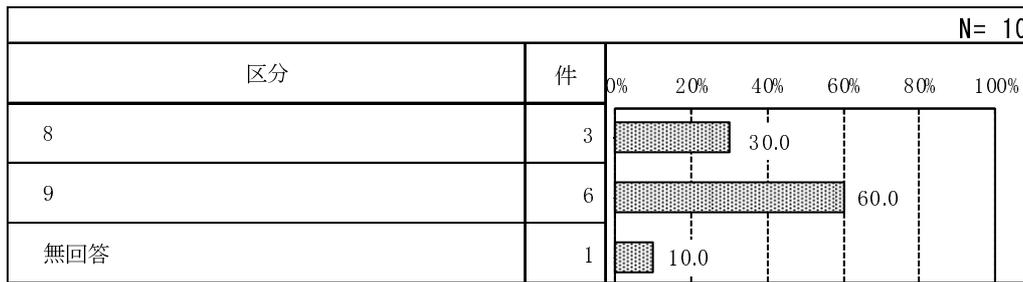
希望利用終了時間は、「16～17時」が51.2%（22件）で最も高い割合を占め、「18～19時」が30.2%（13件）で続きます。

問 12 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。



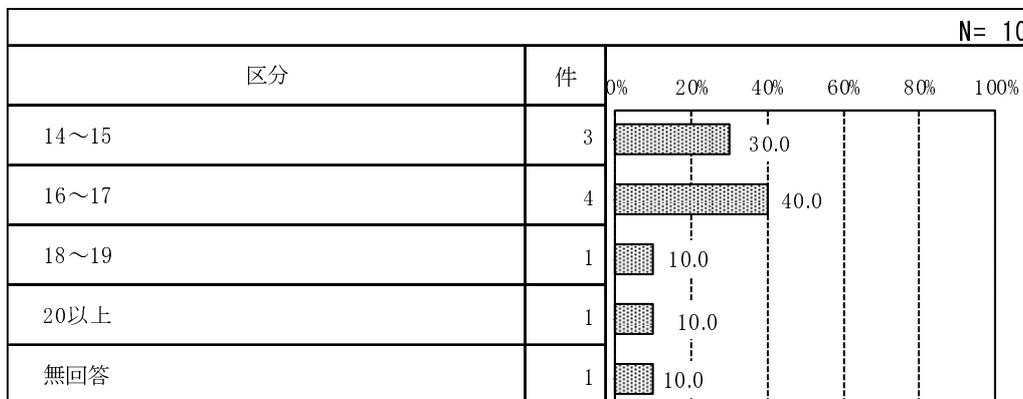
現在幼稚園を利用している60件のうち、長期休暇期間中の利用希望について、「休みの期間中、週に数日利用したい」が51.7%（31件）を占め、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」も16.7%（10件）で、一方「利用する必要はない」が26.7%（16件）となっています。

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
利用したい時間帯 []時から



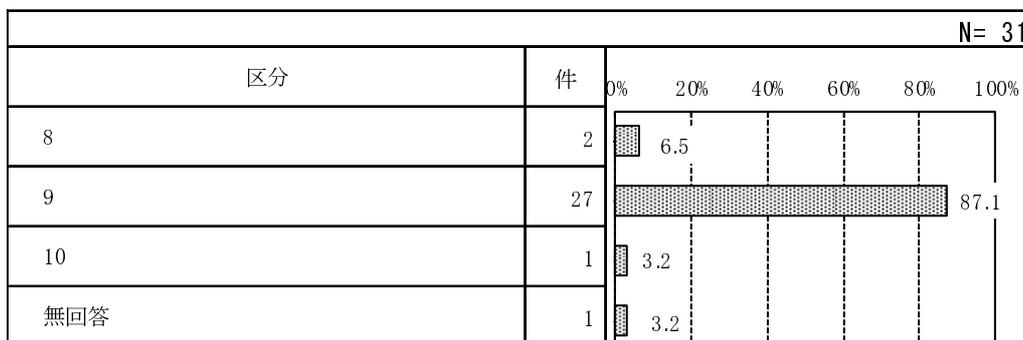
希望利用開始時間は、「9時」が6件、「8時」が3件です。

利用したい時間帯 []時まで



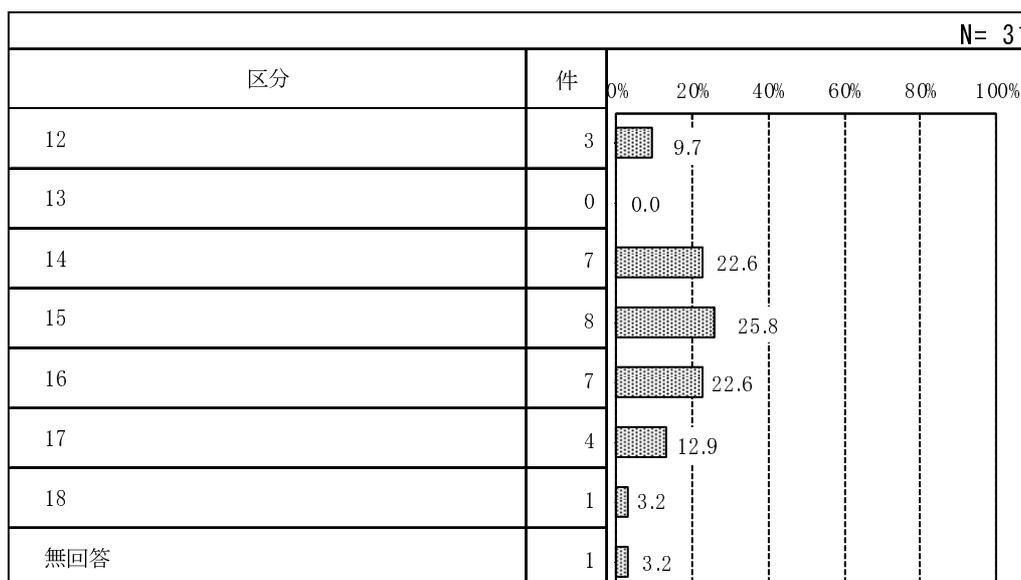
希望利用終了時間は、「16～17時」が4件、「14～15時」が3件です。

3. 休みの期間中、週に数日利用したい
利用したい時間帯 []時から



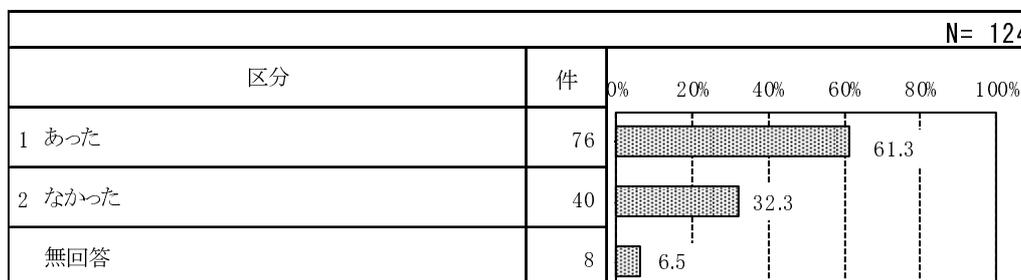
希望利用開始時間は、「9時」が27件(87.1%)で9割近くを占めています。

利用したい時間帯 []時まで



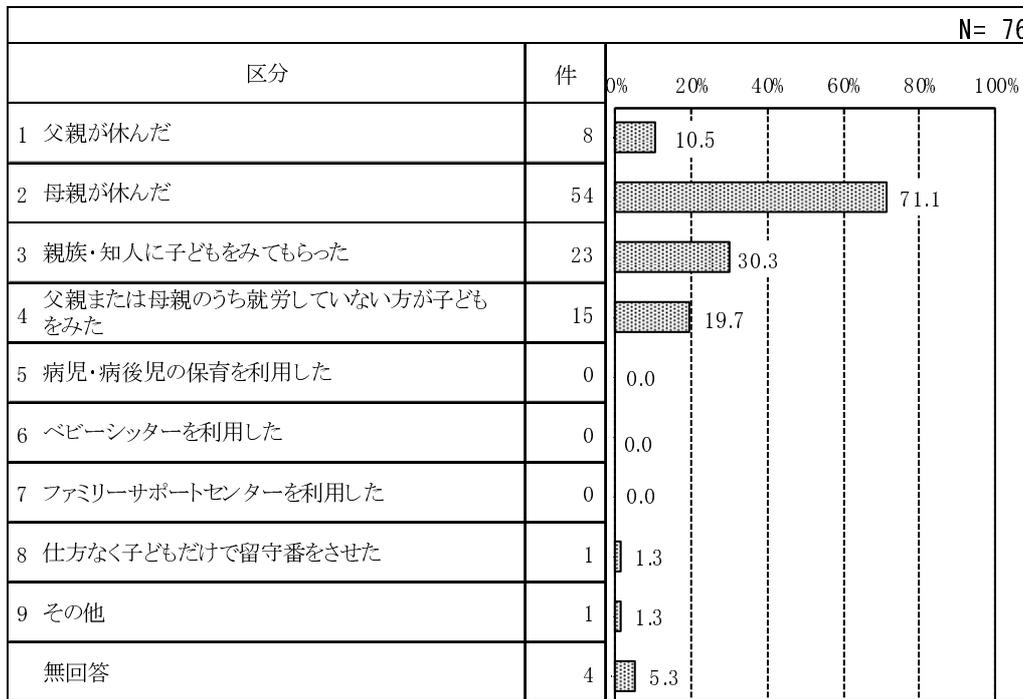
希望利用終了時間は、「15時」が25.8%（8件）、「14時」と「16時」が22.6%（7件）、「17時」が12.9%（4件）で続きます。

問 13 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方にかがいます。この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。



「定期的な教育・保育の事業」を利用している124件のうち、この1年間に、子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験の有無は、「あった」が61.3%（76件）、「なかった」が32.3%（40件）となっています。

問 13-1 お子さんが病気やケガでふだん利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も[]内に数字でご記入ください。(複数回答)

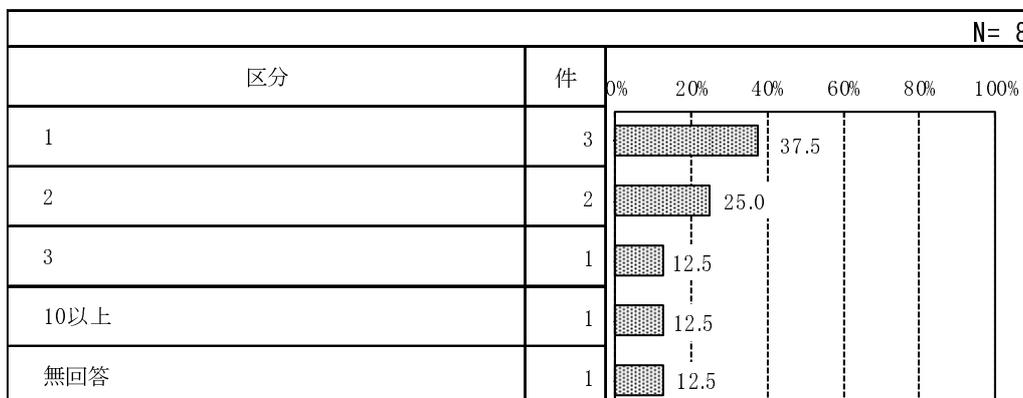


その他

たまたま父親が休みだった	1
--------------	---

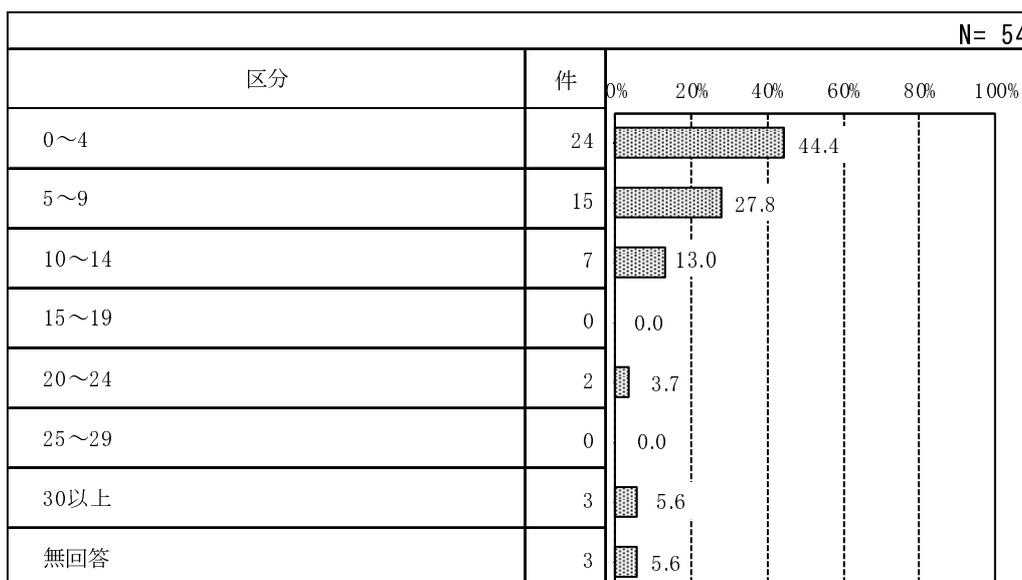
子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった76件のうち、「母親が休んだ」が71.1% (54件) で最も高い割合を占め、「親族・知人に子どもをみてもらった」が30.3% (23件)、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が19.7% (15件) で続きます。

1. 父親が休んだ []日



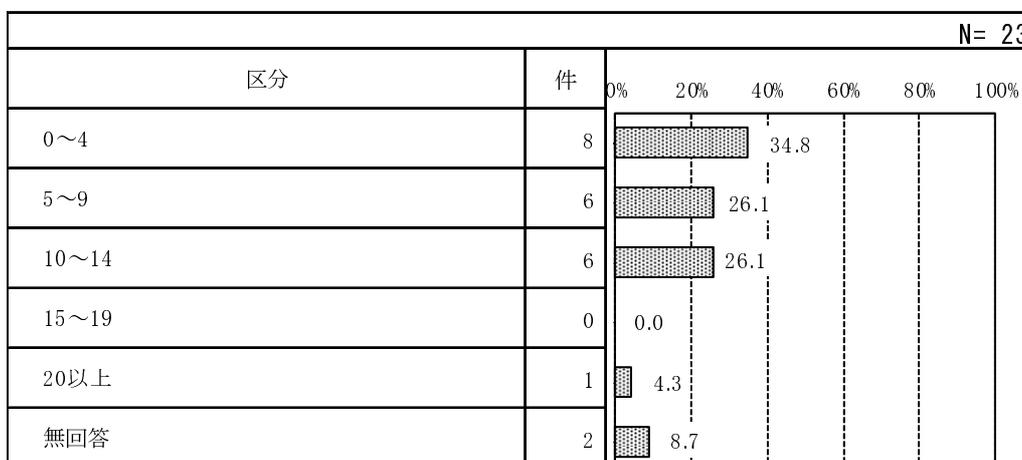
父親が休んだ日数は、「1日」が3件、「2日」が2件、「3日」と「10日以上」がそれぞれ1件です。

2. 母親が休んだ []日



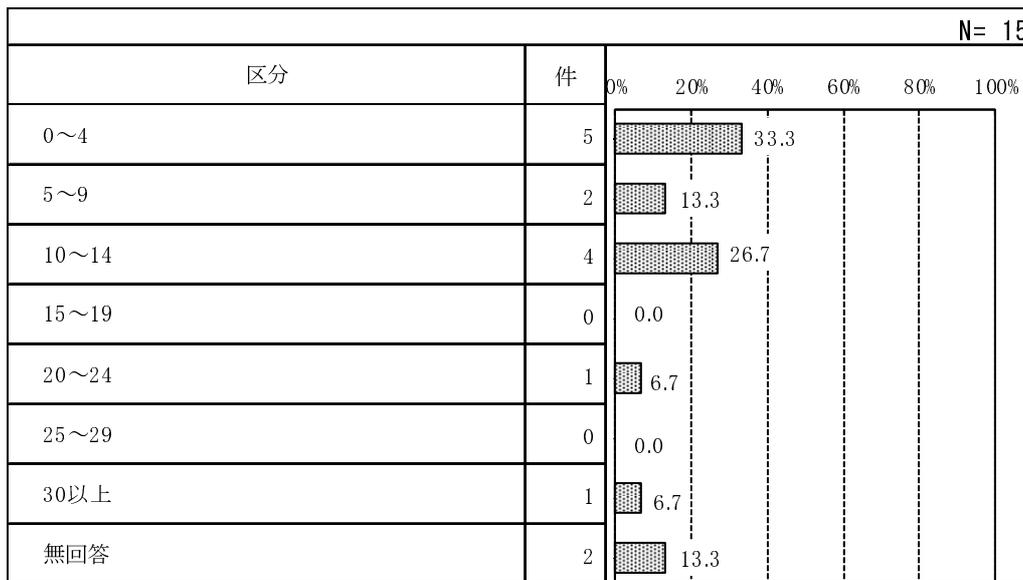
母親が休んだ54件のうち、「0～4日」が44.4%（24件）で最も高い割合を占め、「5～9日」が27.8%（15件）、「10～14日」が13.0%（7件）で続きます。

3. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった []日



親族・知人に子どもをみてもらった23件は、「0～4日」が34.8%（8件）、「5～9日」と「10～14日」がそれぞれ26.1%（6件）です。

4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた []日



父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた 15 件のうち、「0～4 日」が 33.3%（5 件）で最も高い割合を占め、「10～14 日」が 26.7%（4 件）、「5～9 日」が 13.3%（2 件）で続きます。

5. 病児・病後児の保育を利用した []日
該当なし

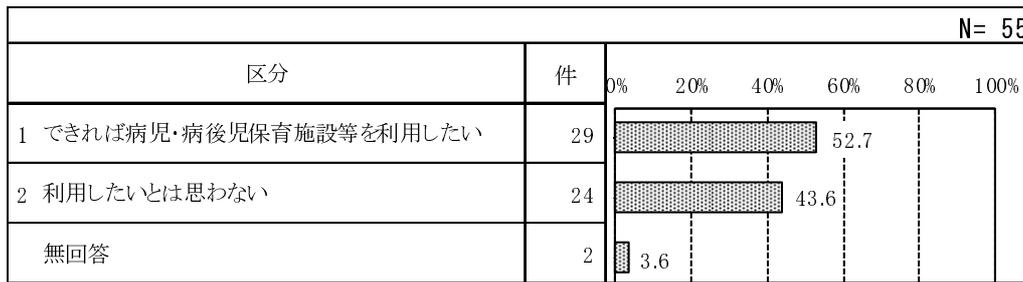
6. ベビーシッターを利用した []日
該当なし

7. ファミリーサポートセンターを利用した []日
該当なし

8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた []日
仕方なく子どもだけで留守番をさせた 1 件は日数の記入がありませんでした。

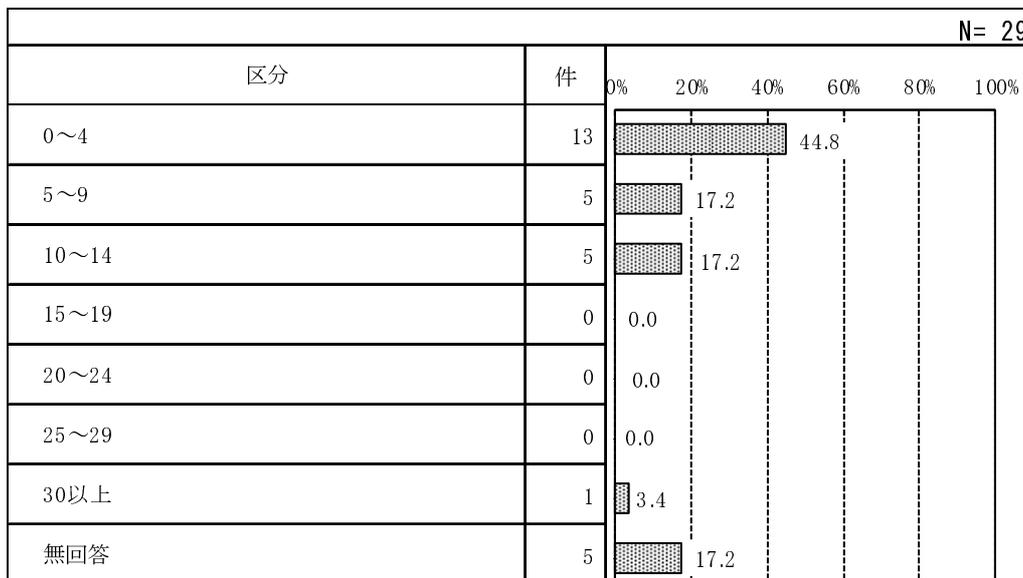
9. その他 []日
その他 1 件は日数の記入がありませんでした。

問 13-2 問 13-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。



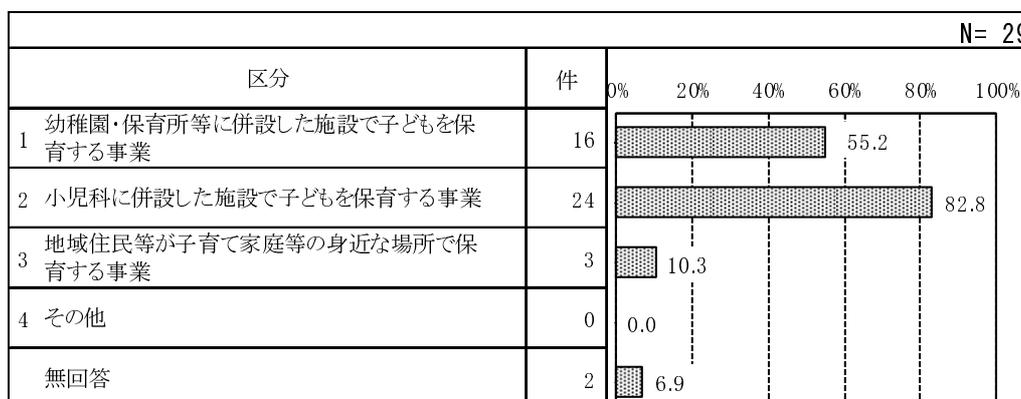
「父親が休んだ」、「母親が休んだ」のいずれかに回答した 55 件のうち、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」は 52.7% (29 件) で、「利用したいとは思わない」は 43.6% (24 件) となっています。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい []日



できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい 29 件の利用希望日数は、「0～4 日」が 44.8% (13 件) と最も高く、「5～9 日」と「10～14 日」が 17.2% (5 件) で続きます。

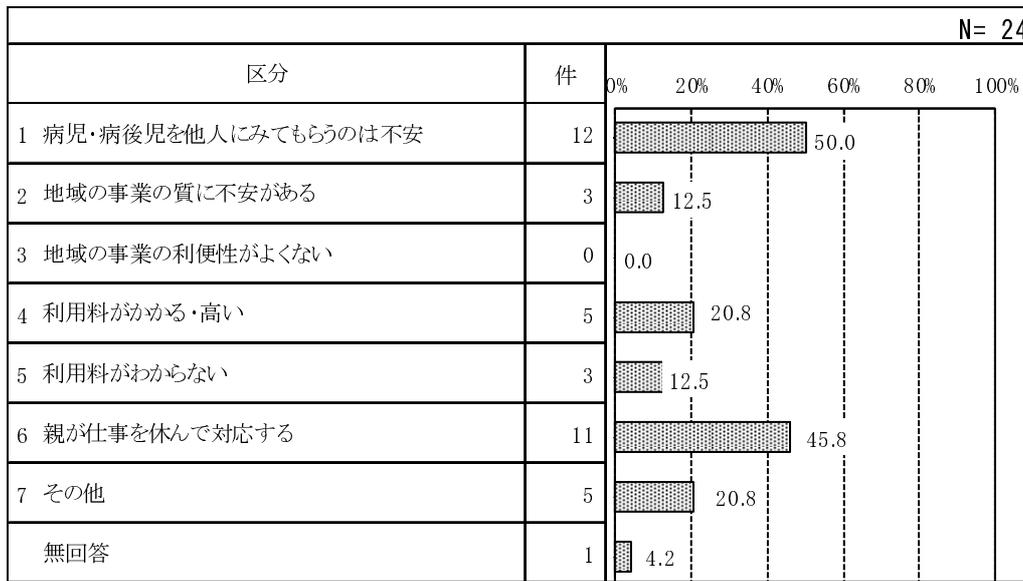
問 13-3 問 13-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(複数回答)



その他
該当なし

「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」29件のうち、望ましい事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が82.8%（24件）と最も高く、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が55.2%（16件）、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が10.3%（3件）となっています。

問 13-4 問 13-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

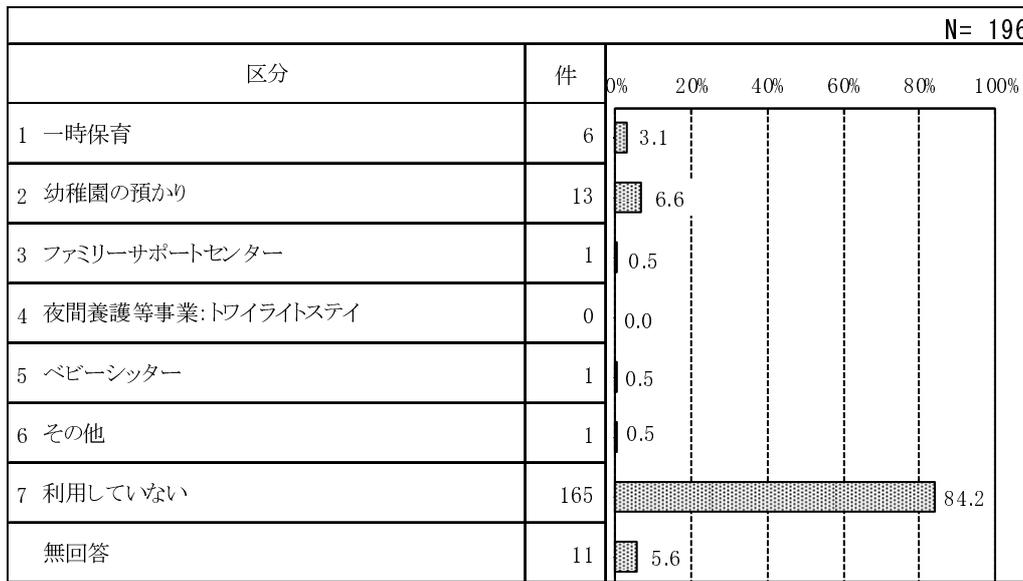


その他

近所に祖母がおりみてくれる	1	祖父、祖母に頼む	1
今通っている保育園で行われている	1	同居の祖父母あり	1
事業の存在を知らない	1	病児ばかりが集まる所に行かせてまで、仕事を優先させたくない。	1

病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない24件のそう思わない理由は、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が、50.0%（12件）で最も高く、「親が仕事を休んで対応する」が45.8%（11件）、「利用料がかかる・高い」が20.8%（5件）で続きます。

問 14 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

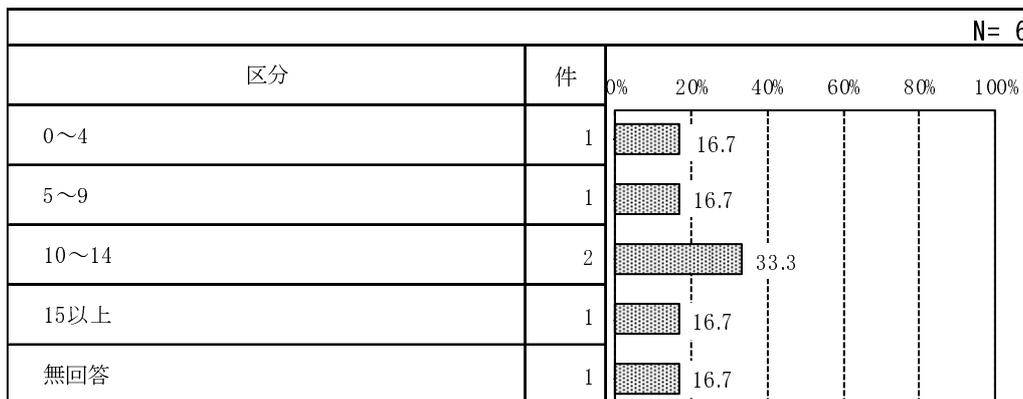


その他

病児保育	1		
------	---	--	--

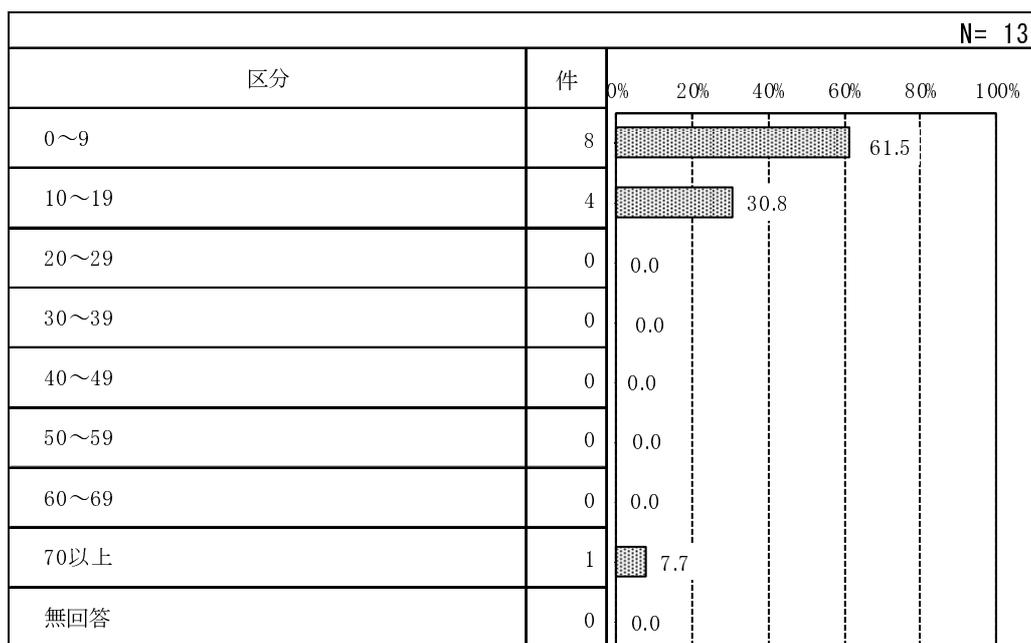
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が回答者の84.2%（165件）を占めています。

1. 一時保育 日数（年間）



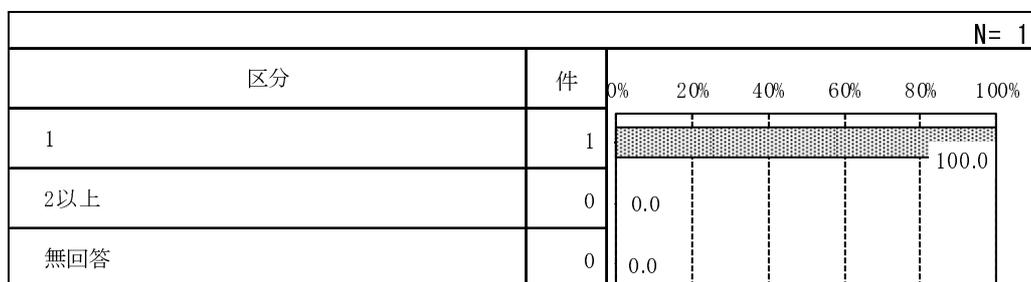
一時保育の利用日数は、「10～14日」が2件、「0～4日」、「5～9日」、「15日以上」がそれぞれ1件ずつの記入がありました。

2. 幼稚園の預かり 日数（年間）



幼稚園の預かりの利用日数は、「0～9日」が8件、「10～19日」が4件、「70日以上」が1件の記入がありました。

3. ファミリーサポートセンター 日数（年間）



ファミリーサポートセンターの利用日数は、1件のみ記入がありました。

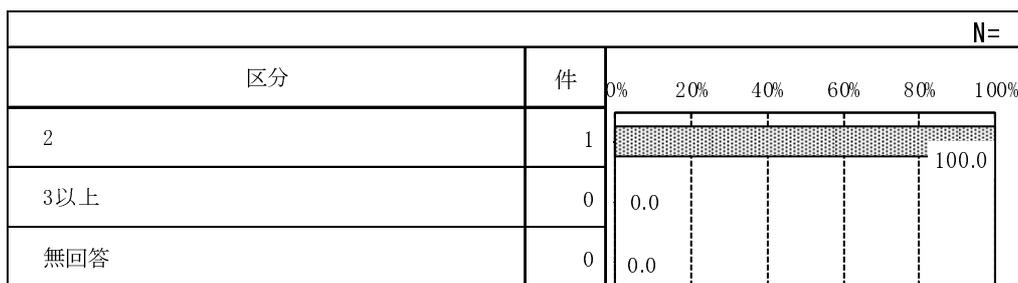
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ 日数（年間）

該当なし

5. ベビーシッター 日数（年間）

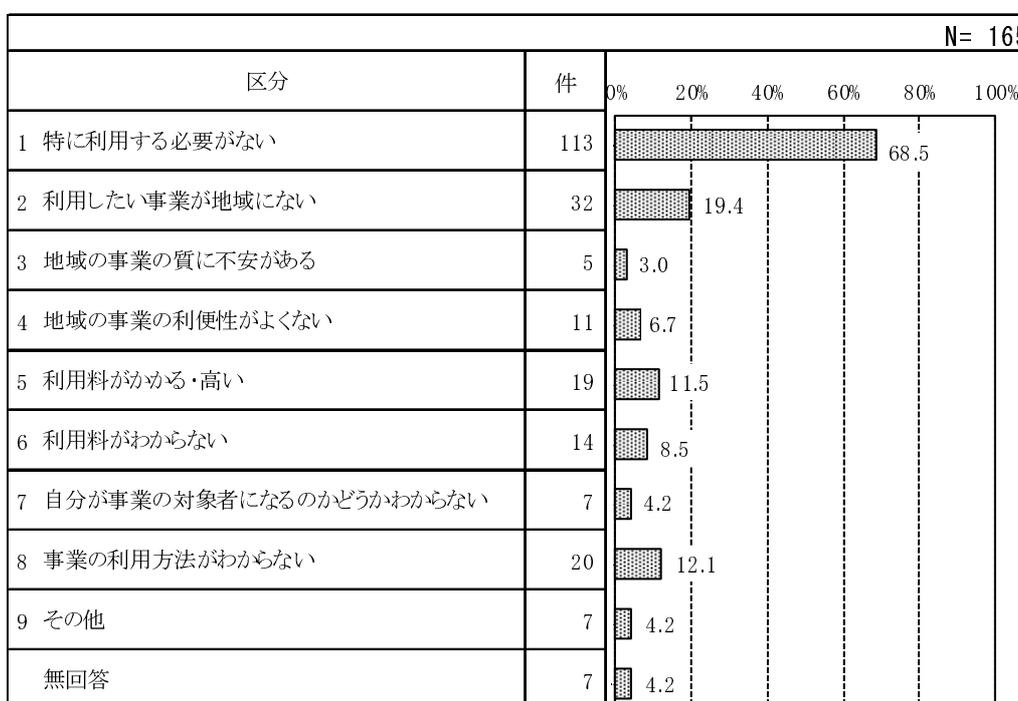
ベビーシッター1件の利用日数は、記入がありませんでした。

6. その他 日数（年間）



その他の利用日数は、1件のみ記入がありました。

問 14-1 現在利用していない理由は何ですか（複数回答）

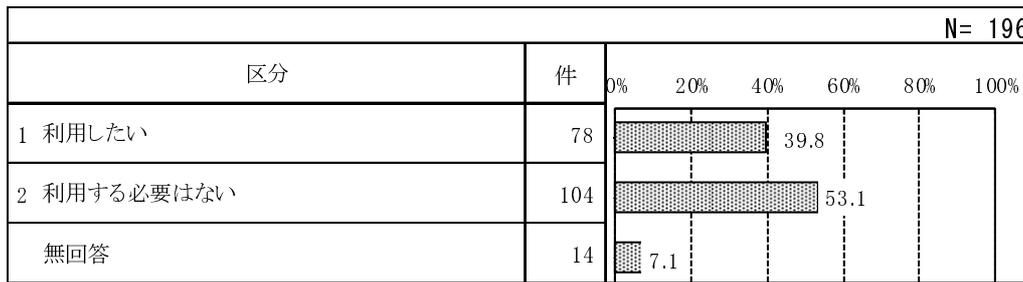


その他

親や友人にお願いしています	1	祖父母にみてもらっていた	1
なんとなく不安がある	1	公共でない	1
祖母、叔母と一緒に住んでいるので見てもらえるので	1	利用施設が限られて選べない	1
どんな事業があるのかわからない。どこで調べればいいのかわからない。案内がない。			1

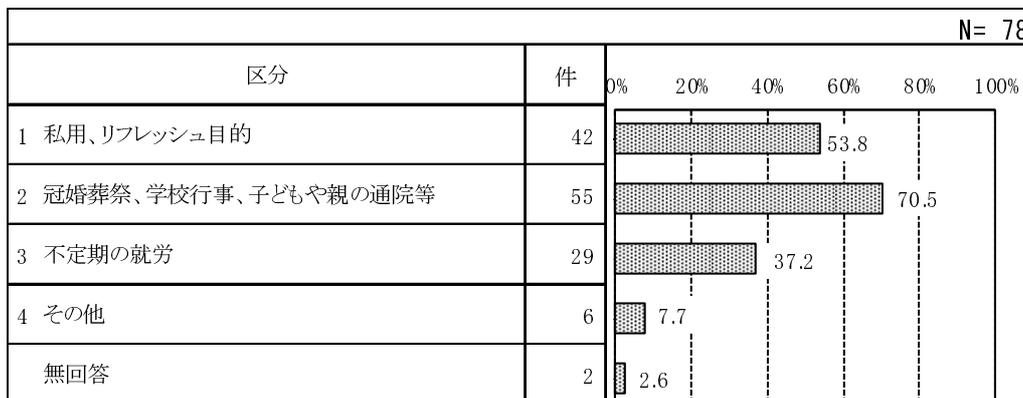
「私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に事業を利用していない」165件について、利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が68.5%（113件）で最も高い割合を占めています。その一方で、「利用したい事業が地域にない」が19.4%（32件）、「事業の利用方法がわからない」が12.1%（20件）に留まっています。

問 15 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。



私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用する事業の必要性について、「利用する必要はない」が回答者の 53.1%（104 件）と半数以上を占めています。

利用したい（複数回答）

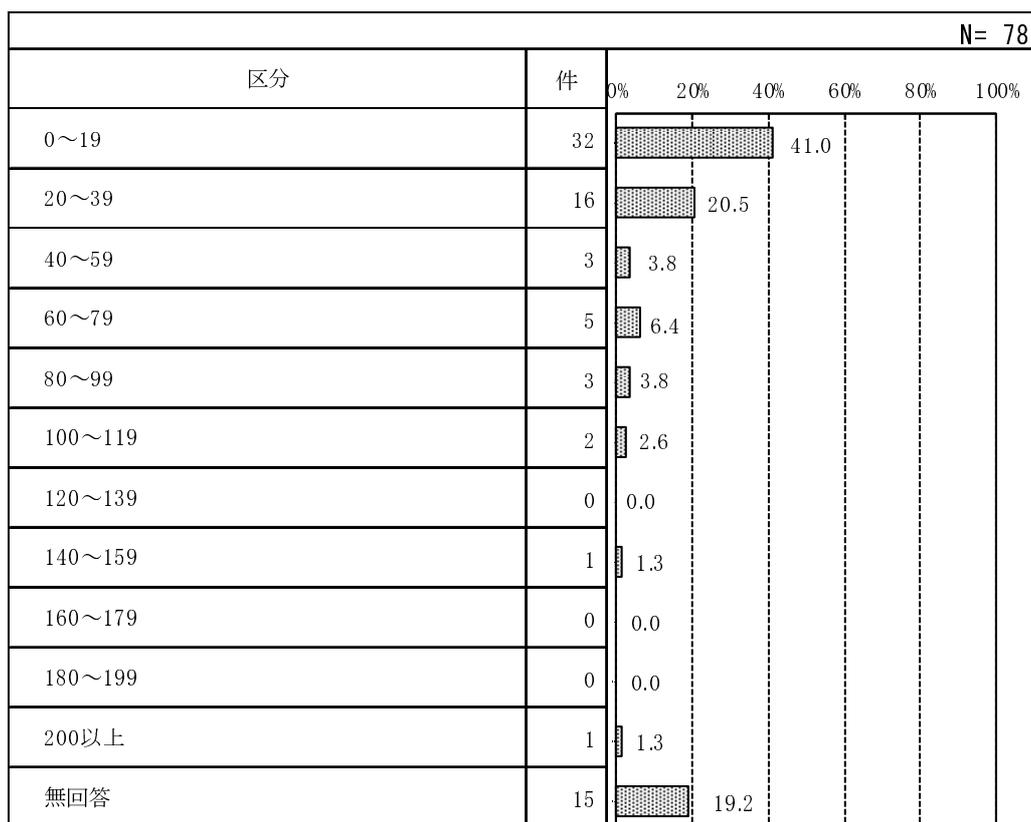


その他

兄弟の通院	1	わからない	2
子どもの学校行事	1		

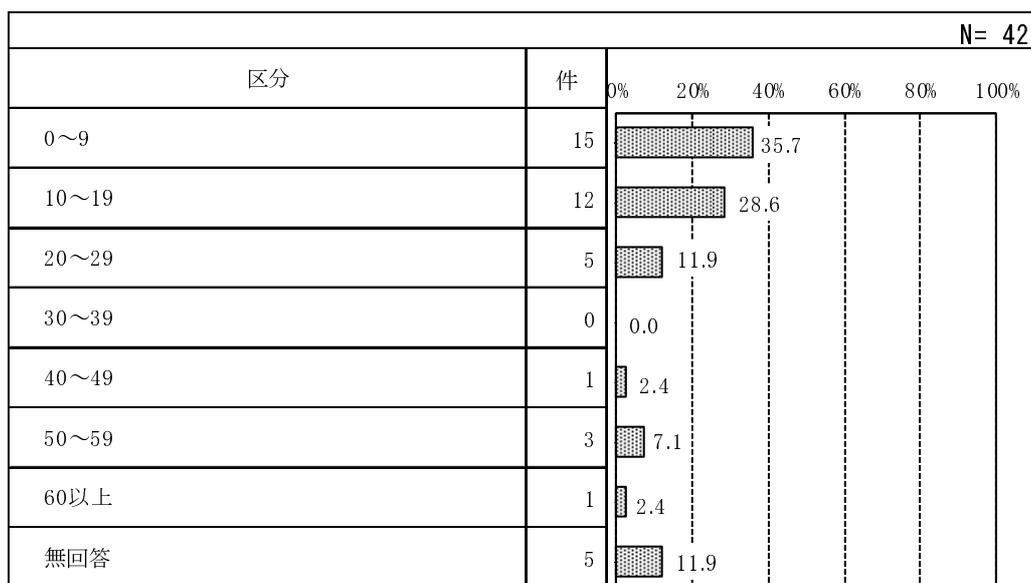
「私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用する事業を利用したい」78 件の利用目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が 70.5%（55 件）で最も高く、「私用、リフレッシュ目的」が 53.8%（42 件）、「不定期の就労」が 37.2%（29 件）となっています。

利用したい 計[]日



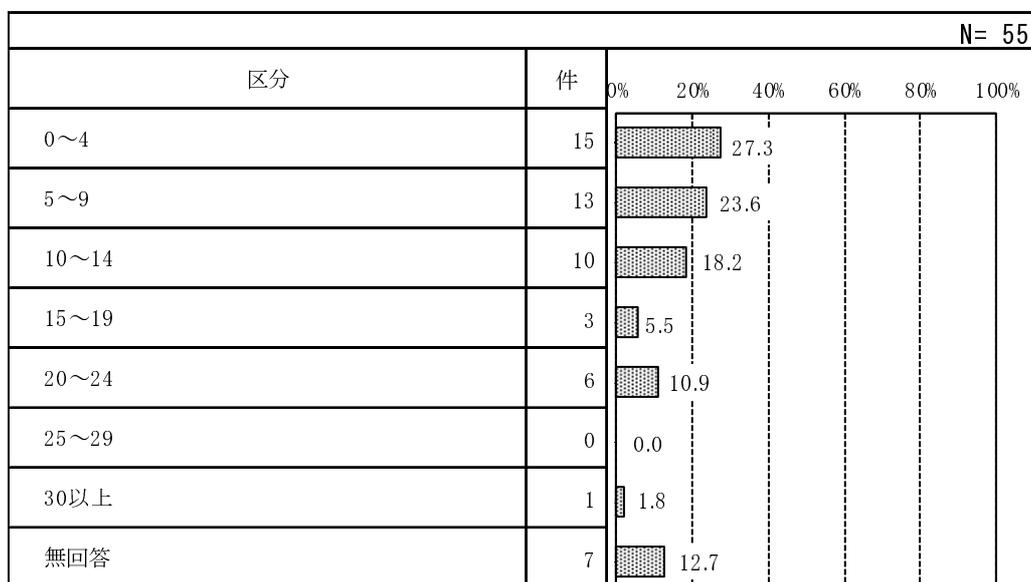
利用したい合計日数は、「0～19 日」が 41.0% (32 件) を占め、「20～39 日」が 20.5% (16 件) で続きます。

1. 私用、リフレッシュ目的 []日



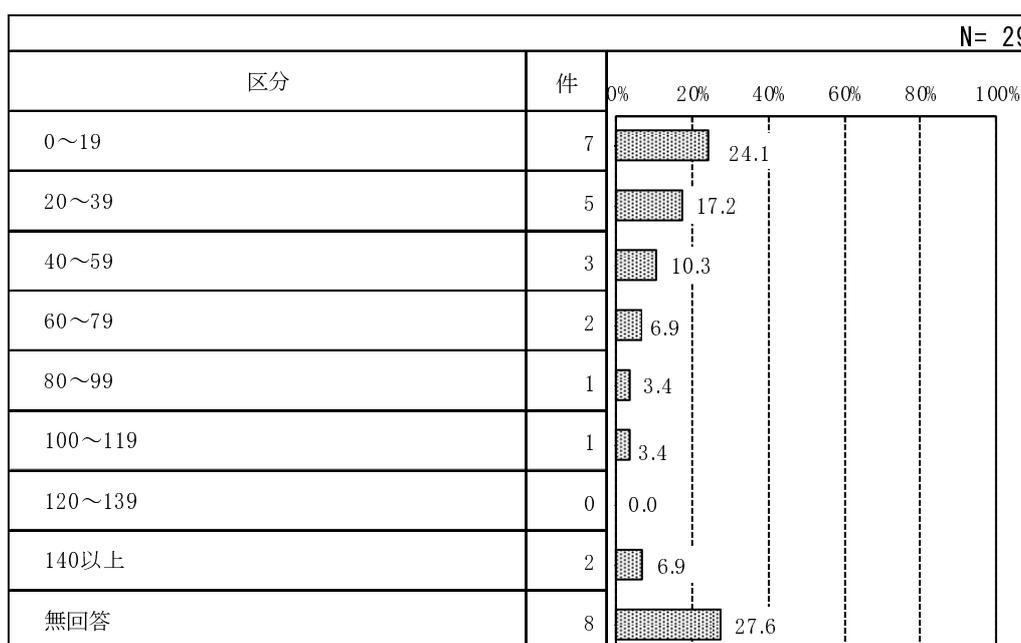
私用、リフレッシュ目的は、「0～9日」が35.7%（15件）、「10～19日」が28.6%（12件）、となっています。

2. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等 []日



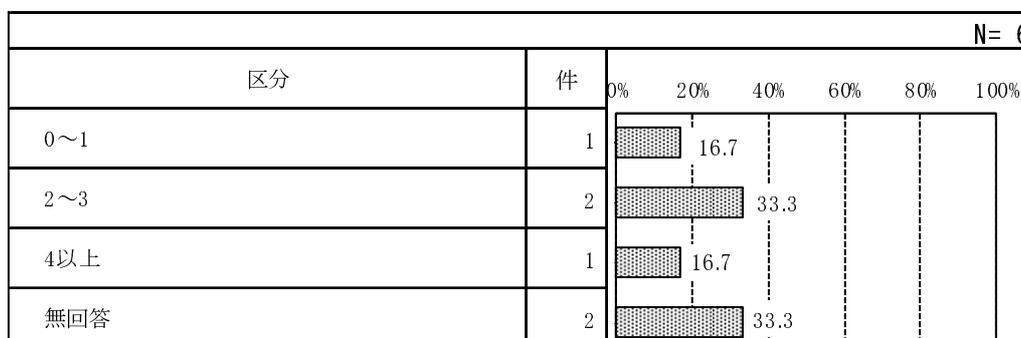
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等は、「0～4日」が27.3%（15件）、「5～9日」が23.6%（13件）、「10～14日」が18.2%（10件）で続きます。

3. 不定期の就労 []日



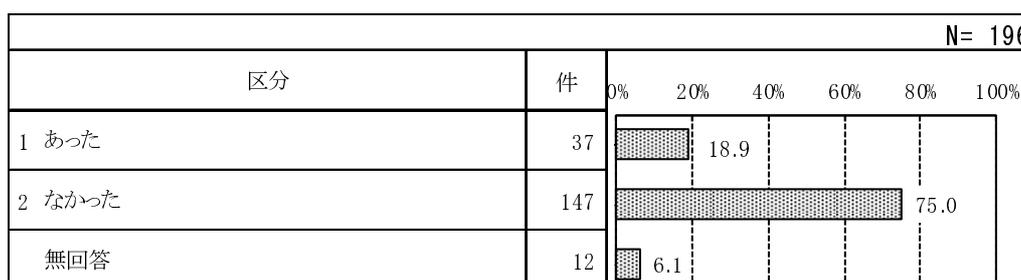
不定期の就労は、「0～19日」が24.1%（7件）、「20～39日」が17.2%（5件）、「40～59日」が10.3%（3件）で続きます。

4. その他 []日



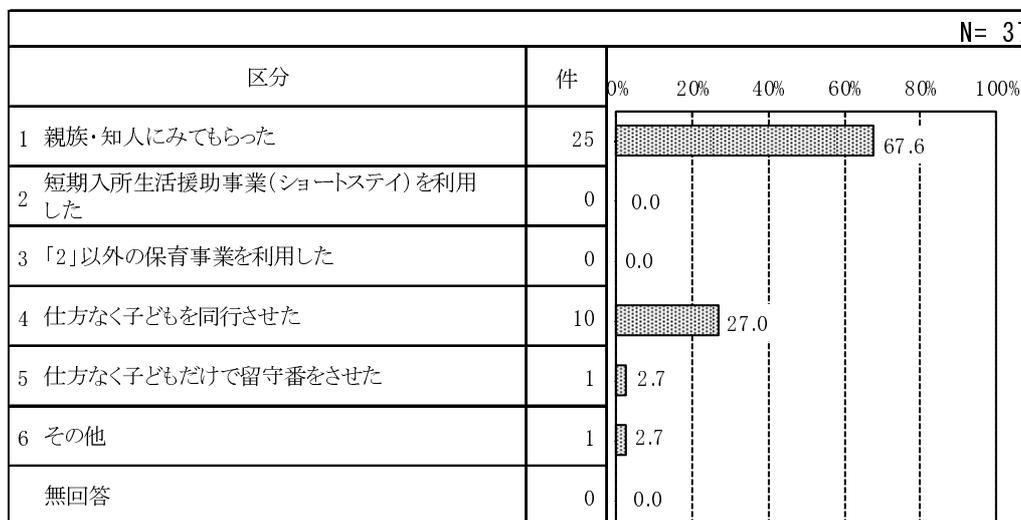
その他は、「2～3日」が2件、「0～1日」と「4日以上」が1件の記入がありました。

問 16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。



この1年間に保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無は、「なかった」が75.0%（147件）を占めています。

あった

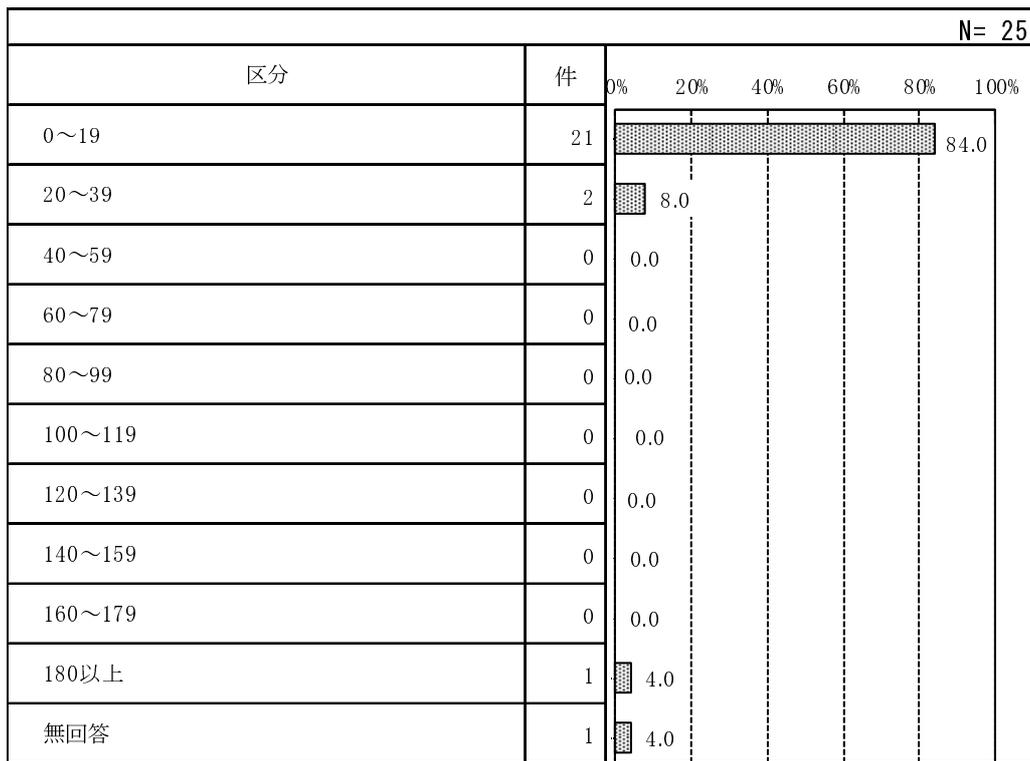


その他

出産	1		
----	---	--	--

「子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった」37件のうち、「親族・知人にみてもらった」が67.6%（25件）、「仕方なく子どもを同行させたが」27.0%（10件）となっています。

1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった []泊



親族・知人にみてもらったでは、「0～19泊」が84.0% (21件) を占めています。

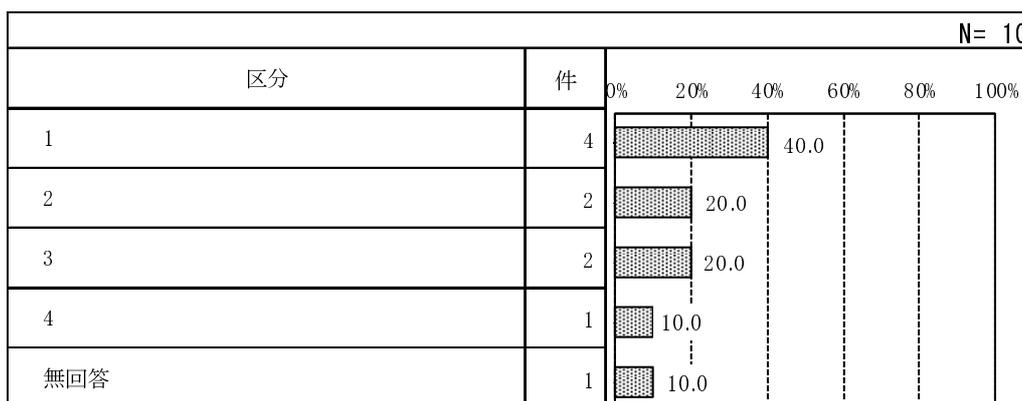
2. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した []泊

該当なし

3. 「2」以外の保育事業を利用した []泊

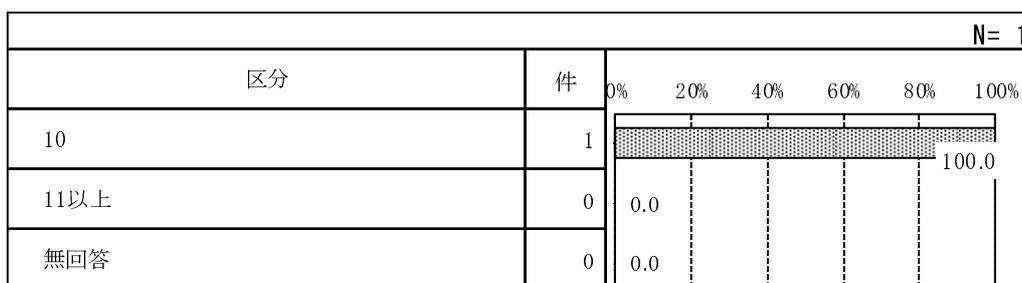
該当なし

4. 仕方なく子どもを同行させた []泊



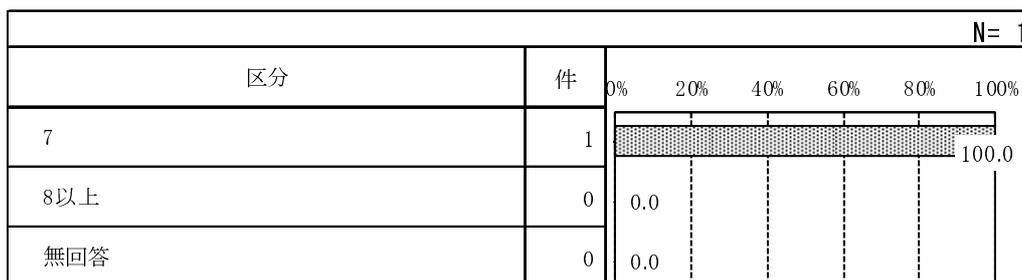
仕方なく子どもを同行させたでは、「1泊」が4件、「2泊」と「3泊」が2件ずつ、「4泊」が1件記入されています。

5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた []泊



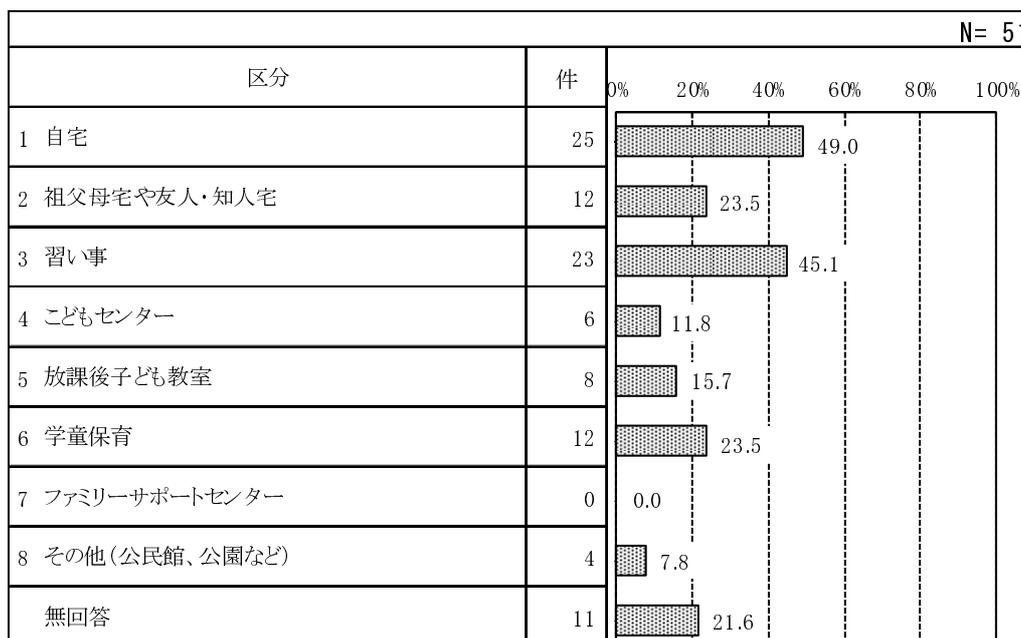
仕方なく子どもだけで留守番をさせたでは、1件記入されています。

6. その他 []泊



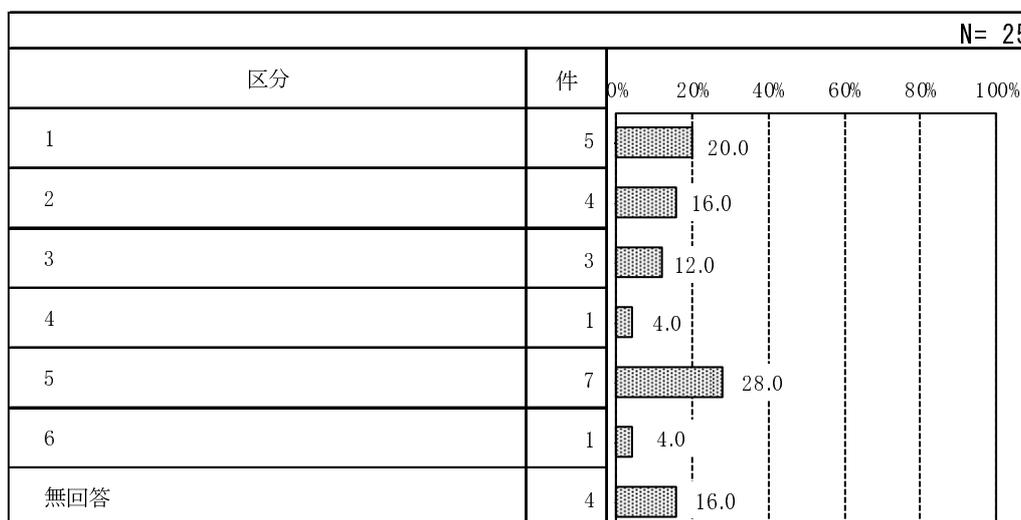
その他では、1件記入されています。

問 17 お子さんが小学校に入学した後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（複数回答）



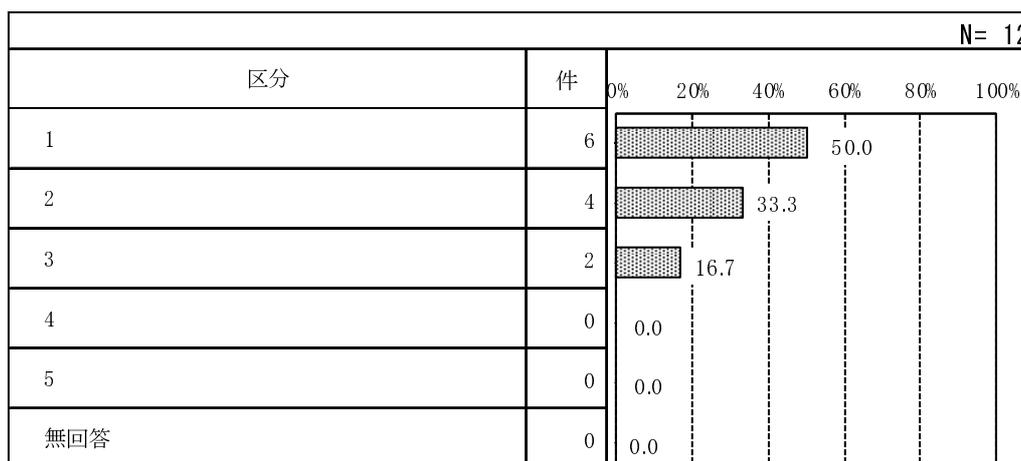
5歳以上 51 件のうち、小学校入学後の放課後の過ごし方は、「自宅」が 49.0%（25 件）で最も高い割合を占め、「習い事」45.1%（23 件）、「祖父母宅や友人・知人宅」と「学童保育所」がともに 23.5%（12 件）で続きます。

1. 自宅 低学年 []日



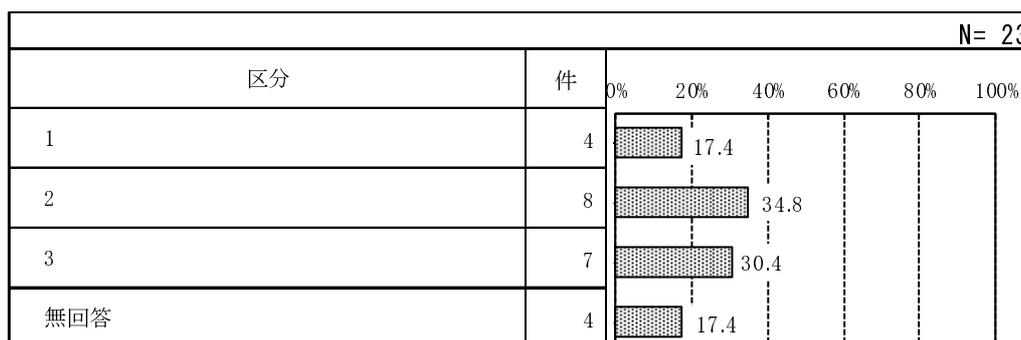
放課後を「自宅」で過ごさせたい 25 件のうち、低学年では「5日」が 28.0%（7 件）、「1日」が 20.0%（5 件）、「2日」が 16.0%（4 件）で続きます。

2. 祖父母宅や友人・知人宅 低学年 []日



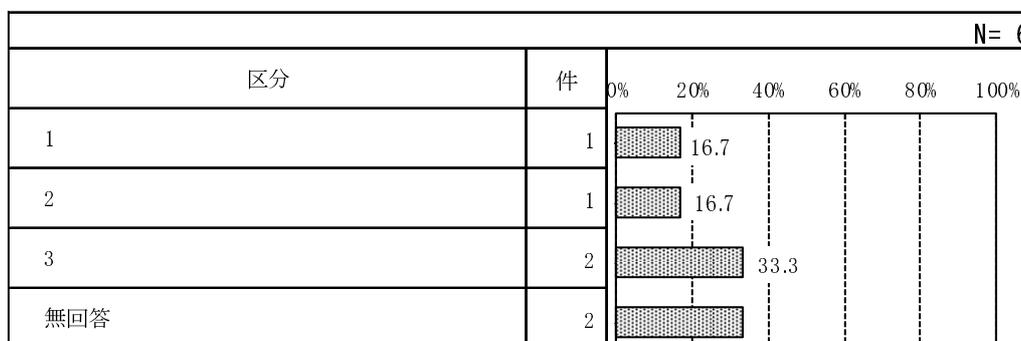
放課後を「祖父母宅や友人・知人宅」で過ごさせたい 12 件のうち、低学年では「1日」が 50.0% (6件)、「2日」が 33.3% (4件)、「3日」が 16.7% (2件) で続きます。

3. 習い事 低学年 []日



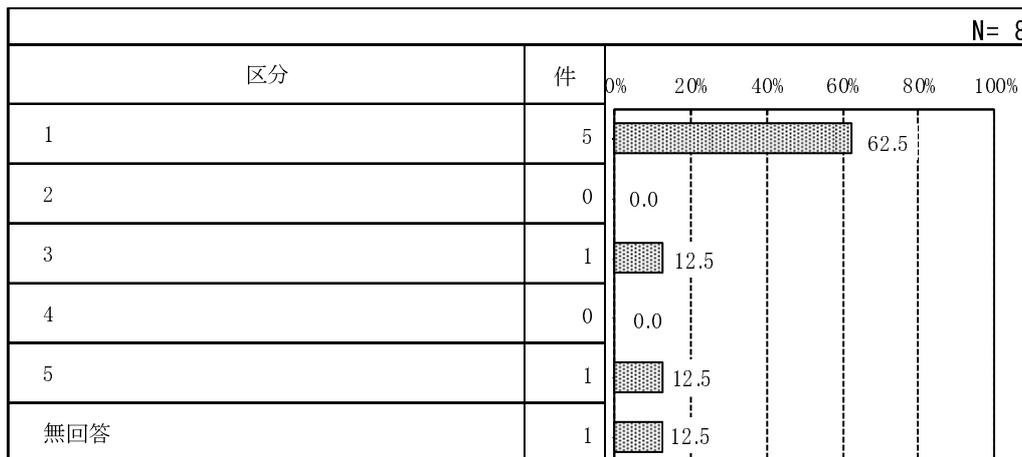
放課後を「習い事」で過ごさせたい 23 件のうち、低学年では「2日」が 34.8% (8件)、「3日」が 30.4% (7件)、「1日」が 17.4% (4件) となっています。

4. こどもセンター 低学年 []日



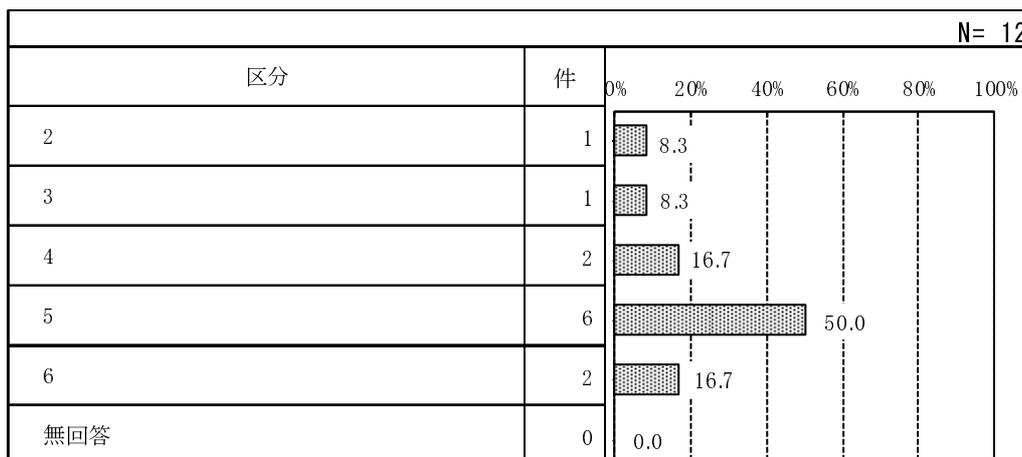
放課後を「こどもセンター」で過ごさせたい 6 件のうち、低学年では「3日」が 2件、「1日」と「2日」が 1件ずつ、記入があります。

5. 放課後子ども教室 低学年 []日



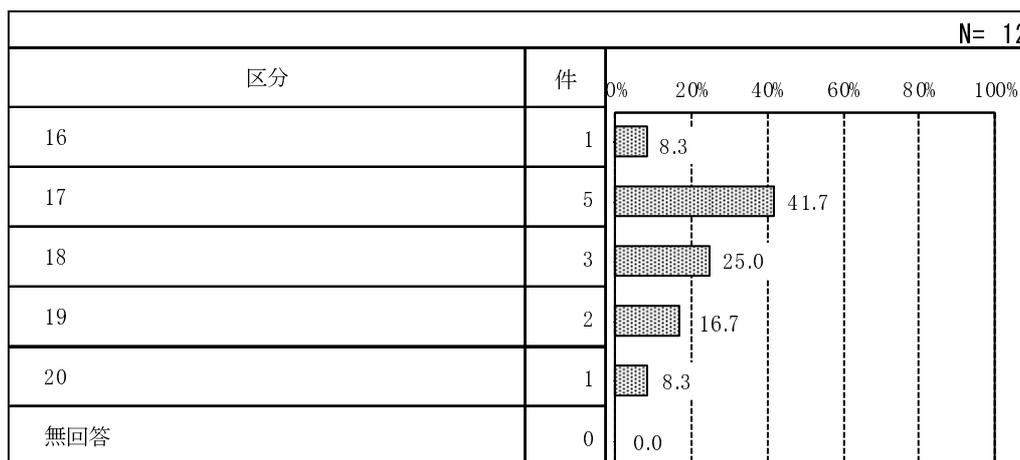
放課後を「放課後子ども教室」で過ごさせたい8件のうち、低学年では「1日」が5件、「3日」と「5日」が1件の記入があります。

6. 学童保育 低学年 []日



放課後を「学童保育」で過ごさせたい12件のうち、低学年では「5日」が50.0%（6件）で半数を占めています。

下校時から[]時まで

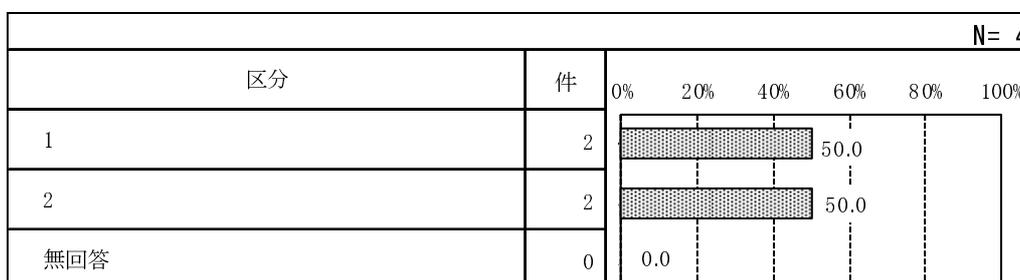


希望する利用終了時間は、「17時」が41.7%（5件）、「18時」が25.0%（3件）、「19時」が16.7%（2件）で続きます。

7. ファミリーサポートセンター 低学年 []日

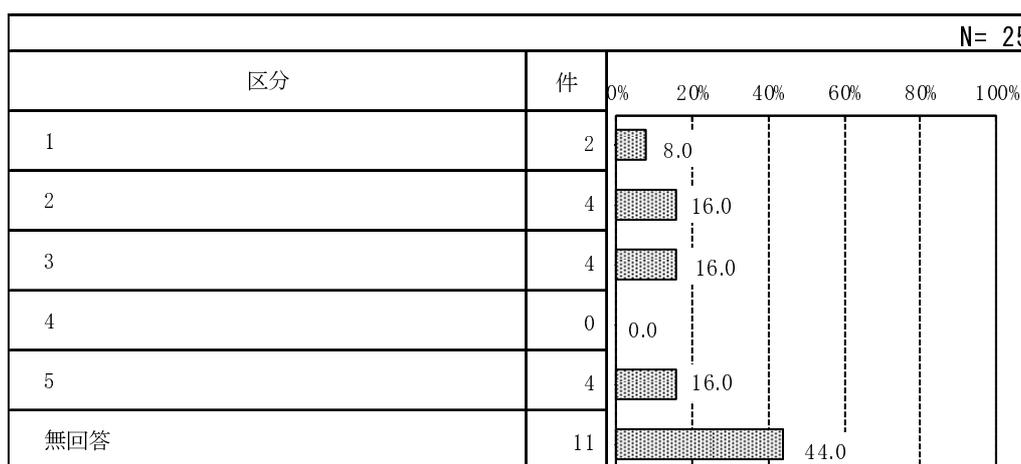
該当なし

8. その他 低学年 []日



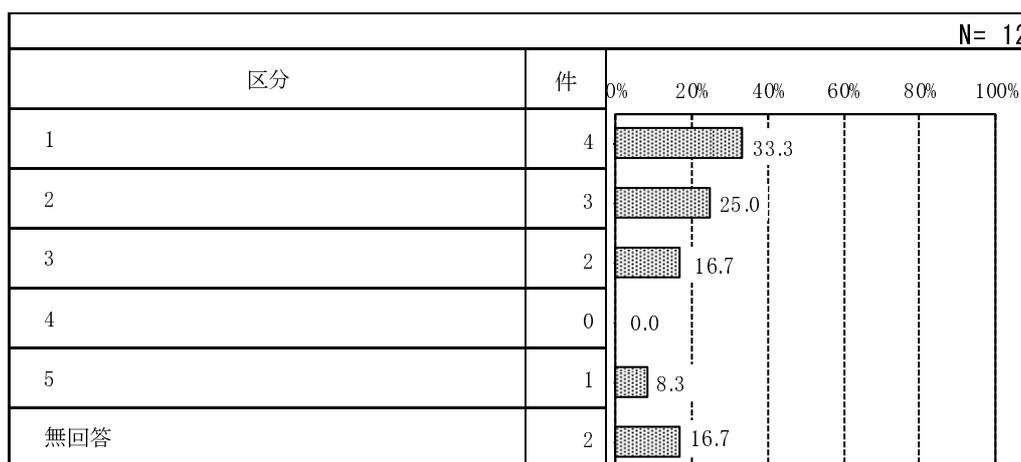
「その他」で過ごさせたい4件のうち、低学年では「1日」と「2日」が2件ずつの記入があります。

1. 自宅 高学年 []日



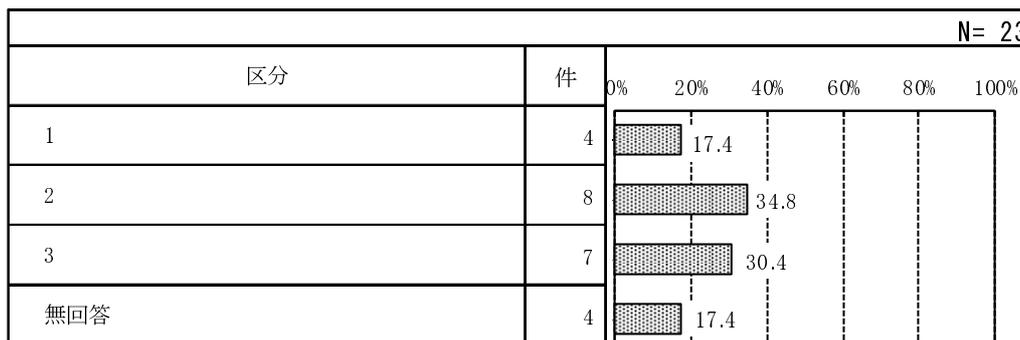
放課後を「自宅」で過ごさせたい 25 件のうち、高学年では「5日」「3日」「2日」が4件ずつ、「1日」が 2件の記入があります。

2. 祖父母宅や友人・知人宅 高学年 []日



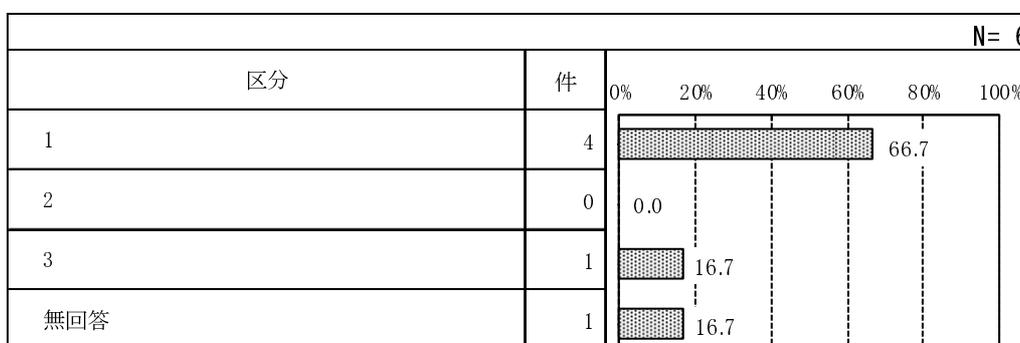
放課後を「祖父母宅や友人・知人宅」で過ごさせたい 12 件のうち、高学年では「1日」が4件、「2日」が3件、「3日」が2件、「5日」が1件の記入があります。

3. 習い事 高学年 []日



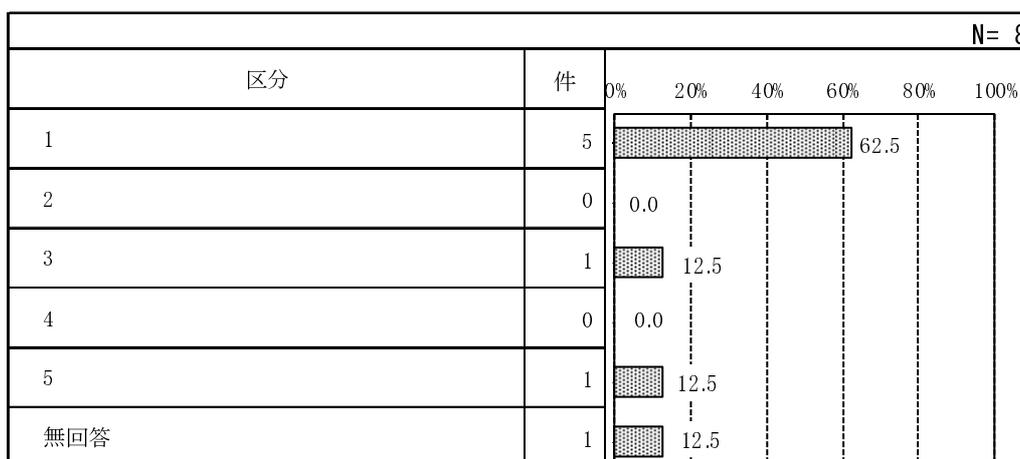
放課後を「習い事」で過ごさせたい23件のうち、高学年では「2日」が8件、「3日」が7件、「1日」が4件の記入があります。

4. こどもセンター 高学年 []日



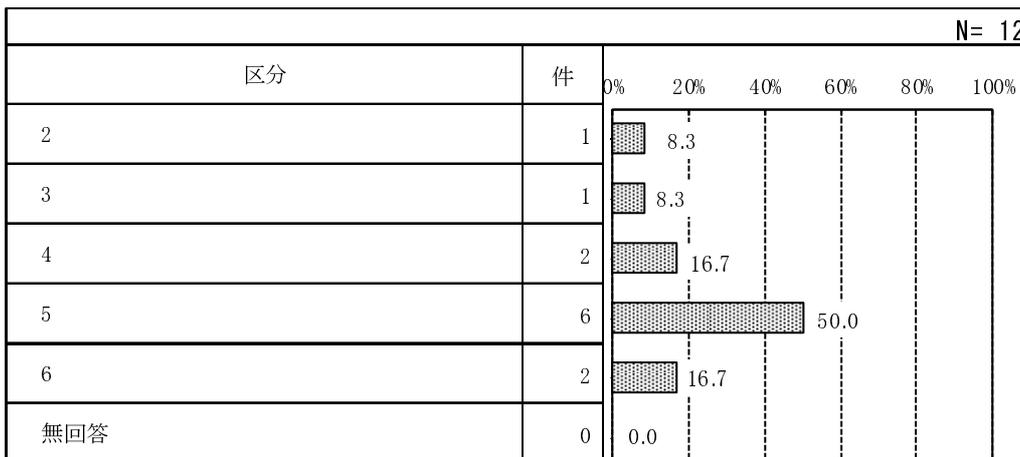
放課後を「こどもセンター」で過ごさせたい6件のうち、高学年では「1日」が4件、「3日」が1件の記入があります。

5. 放課後子ども教室 高学年 []日



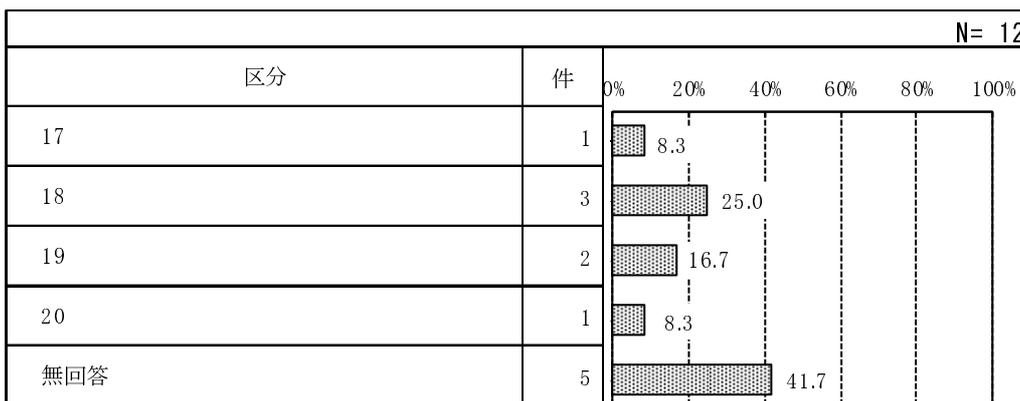
放課後を「放課後子ども教室」で過ごさせたい8件のうち、高学年では「1日」が5件、「3日」と「5日」が1件の記入があります。

6. 学童保育 高学年 []日



放課後を学童保育で過ごさせたい12件のうち、高学年では「5日」が6件、「4日」と「6日」が2件、「2日」と「3日」が1件ずつの記入があります

下校時から[]時まで

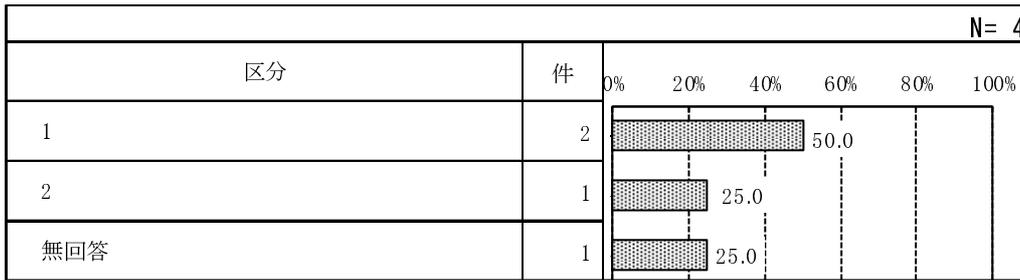


希望する利用終了時間は、「18時」が3件、「19時」が2件、「17時」と「20時」が1件ずつの記入があります。

7. ファミリーサポートセンター 高学年 []日

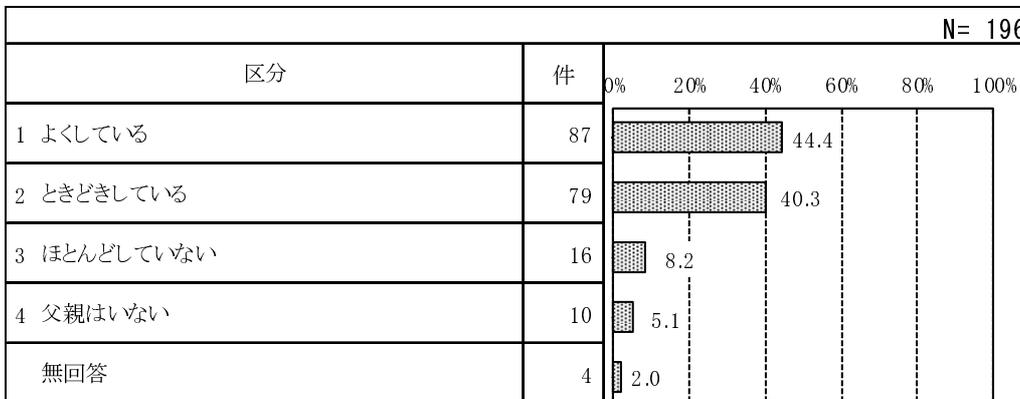
該当なし

8. その他 高学年 []日



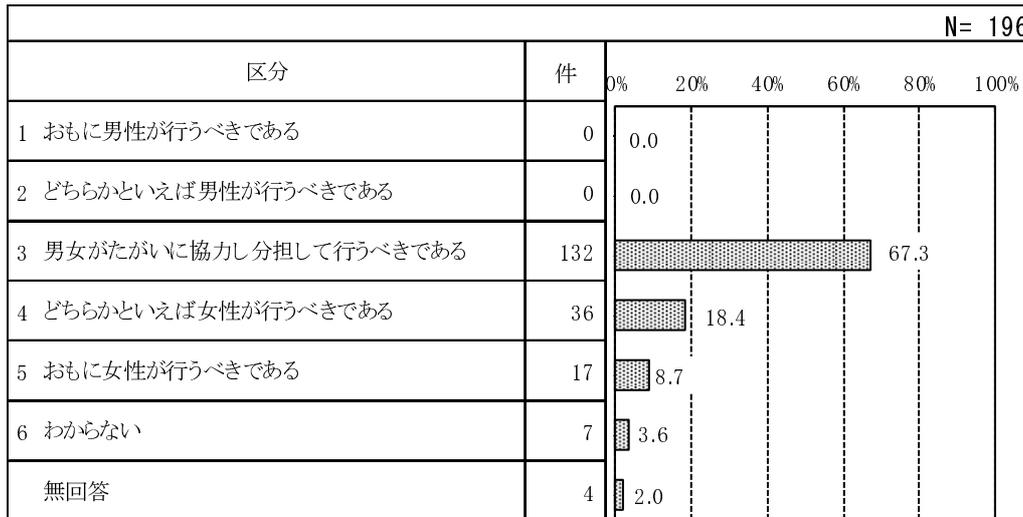
放課後を「その他」で過ごさせたい4件のうち、高学年では「1日」が2件、「2日」が1件の記入があります。

問 18 お父さんは育児に参加していますか。



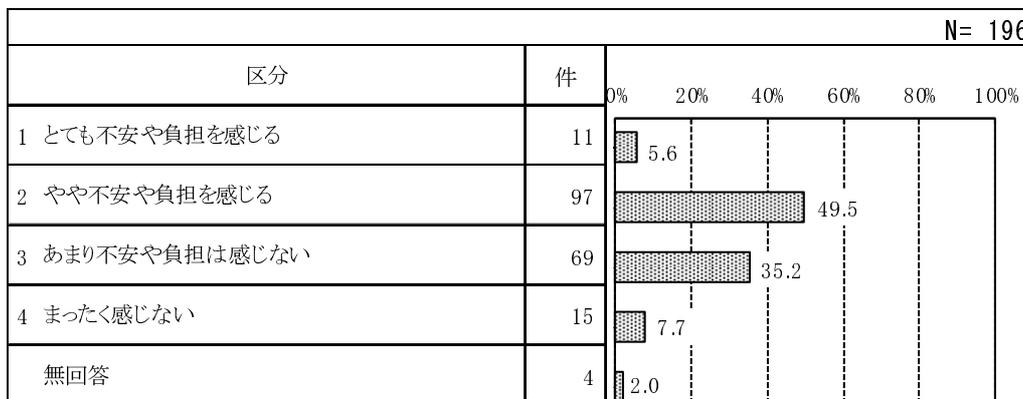
父親の育児参加について、「よくしている」が最も高く 44.4%（87 件）を占め、「ときどきしている」が 40.3%（79 件）で続きます。両者の合計は 84.7%で、全体の 8 割を上回ります。

問 19 あなたは、家庭での家事分担はどのようにするのがよいと思いますか。



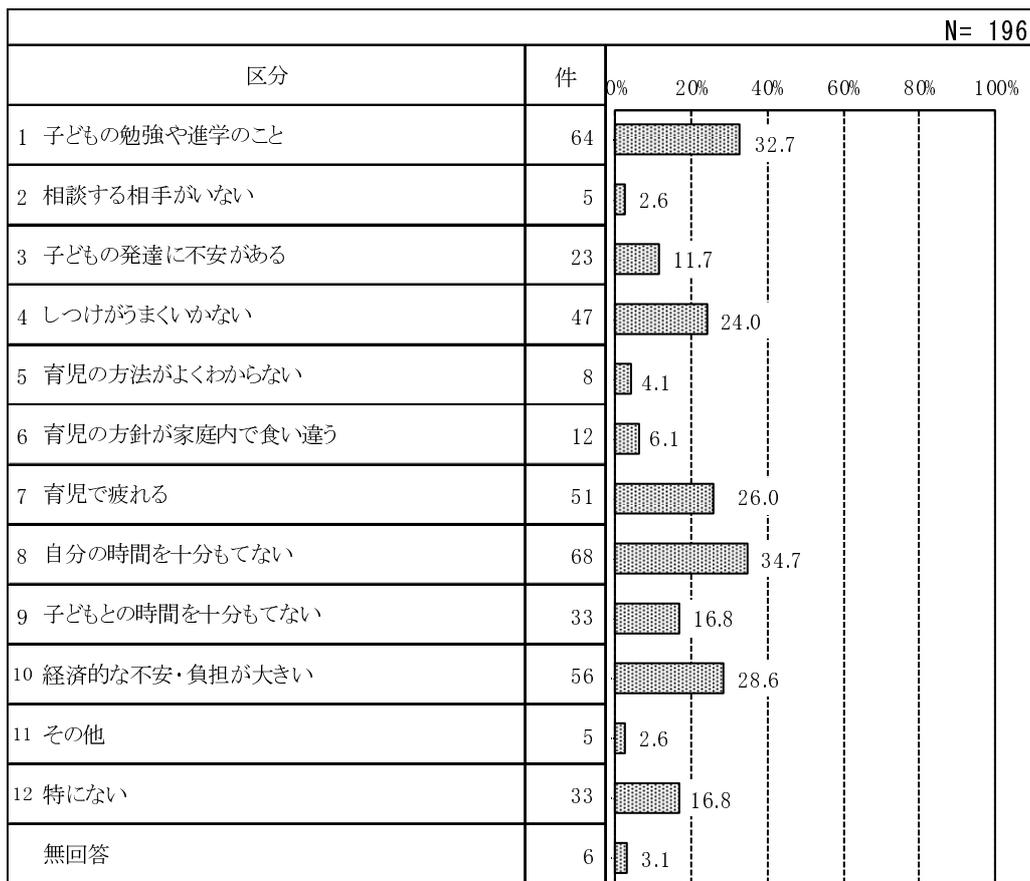
家庭での家事分担について、「男女がたがいに協力し分担して行うべきである」が最も高く67.3%（132件）で、次点の「どちらかといえば女性が行うべきである」（18.4%、36件）の4倍近い割合を占めています。

問 20 あなたは、子育てに関して不安や負担を感じますか。



子育てに関してする不安や負担について、「とても不安や負担を感じる」（5.6%、11件）、「やや不安や負担を感じる」（49.5%、97件）の合計が55.1%を占め一方で、「あまり不安や負担は感じない」（35.2%、69件）、「まったく感じない」（7.7%、15件）の合計も42.9%を占めています。

問 21 あなたは、子育てについての悩みはありますか。(複数回答)

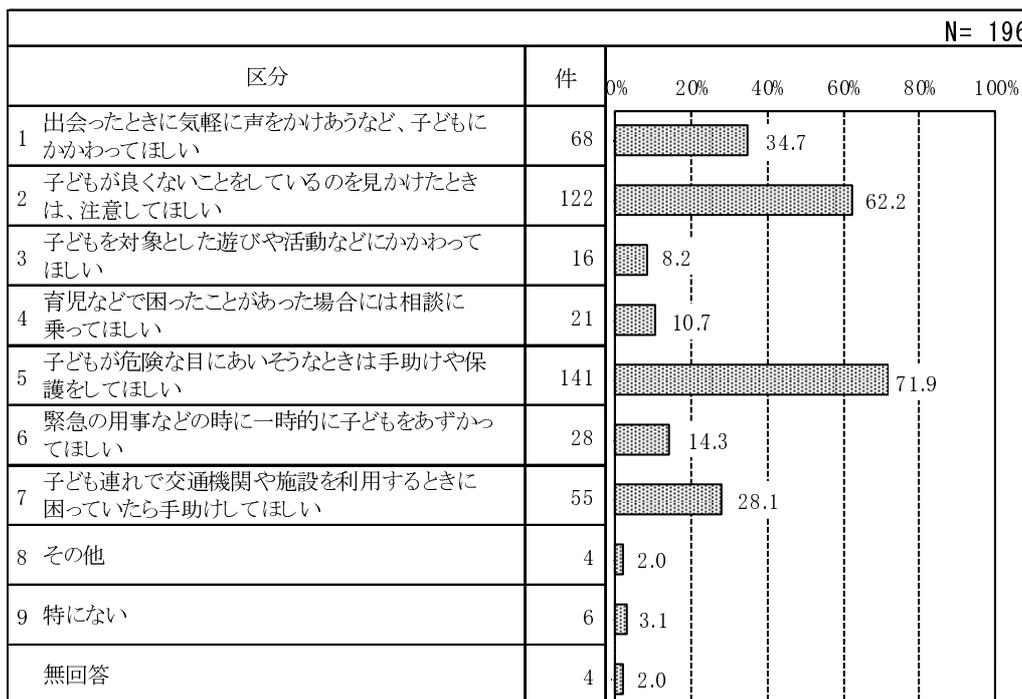


その他

産んだからには、子育ては当たり前	1	子どもの友達づきあい	1
病気のこと、子の将来について	1	仕事と育児バランスがうまくとれない	1
子どもが病気であり、母も病気のため体力的に辛いときがある			1

子育てについての悩みでは、「自分の時間を十分もてない」が34.7% (68件) で最も高い割合を占め、「子どもの勉強や進学のこと」が32.7% (64件)、「経済的な不安・負担が大きい」が28.6% (56件) で続きます。

問 22 子育てをするうえで、近所や地域に望むことはありますか。(複数回答)

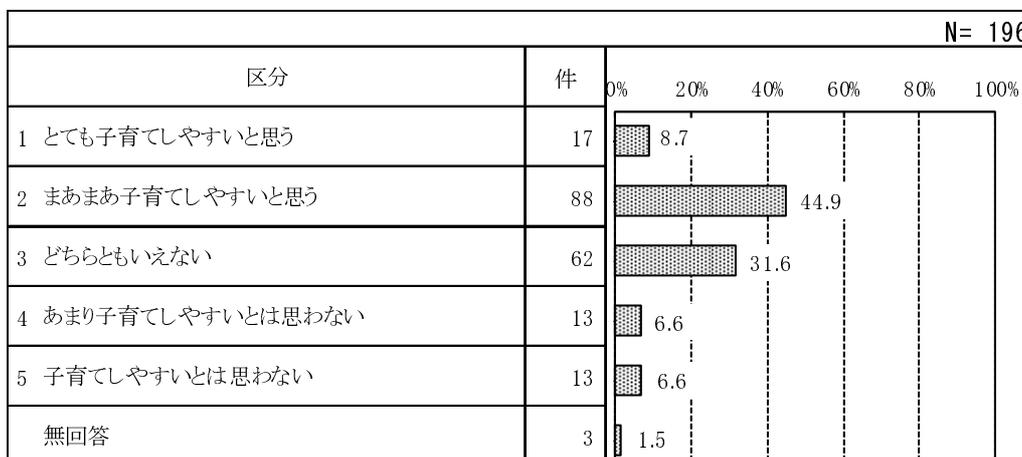


その他

遊び場の確保	1	思いつかない	1
1～7どれも周りの方にさせていただいています。この先も同様にさせていただきたいです	1	通学路の徹底した整備	1

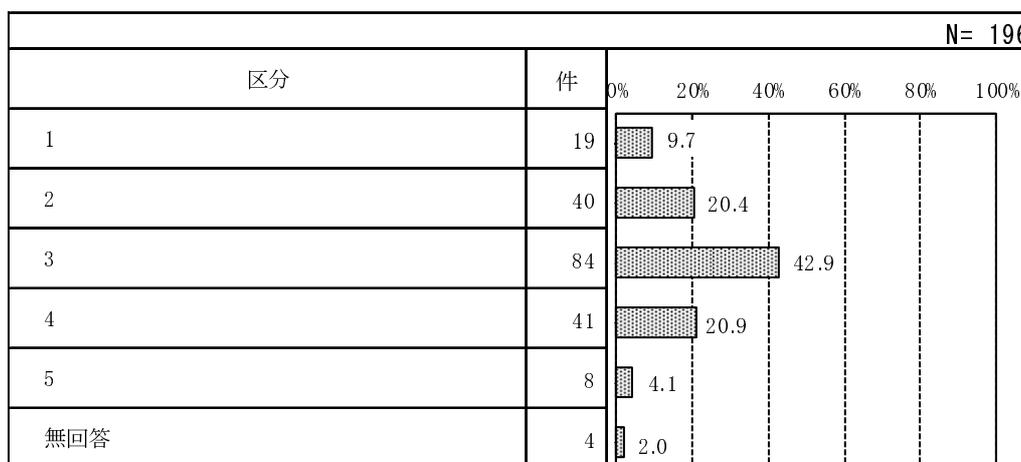
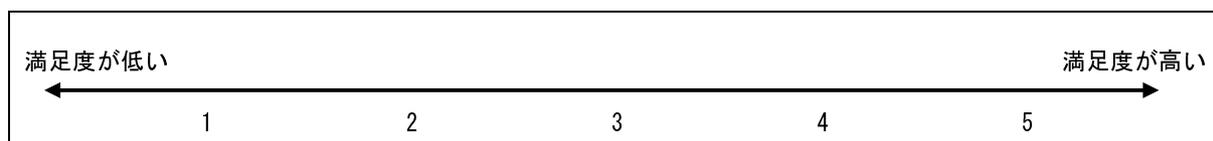
近所や地域に望むことは、「子どもが危険な目にあいそうなときは手助けや保護をしてほしい」が71.9% (141件)で最も高く、「子どもが良くないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい」が62.2% (122件)、「出会ったときに気軽に声をかけあうなど、子どもにかかわってほしい」が34.7% (68件)で続きます。

問 23 あなたのお住まいの自治会は、子育てのしやすい環境だと感じますか。



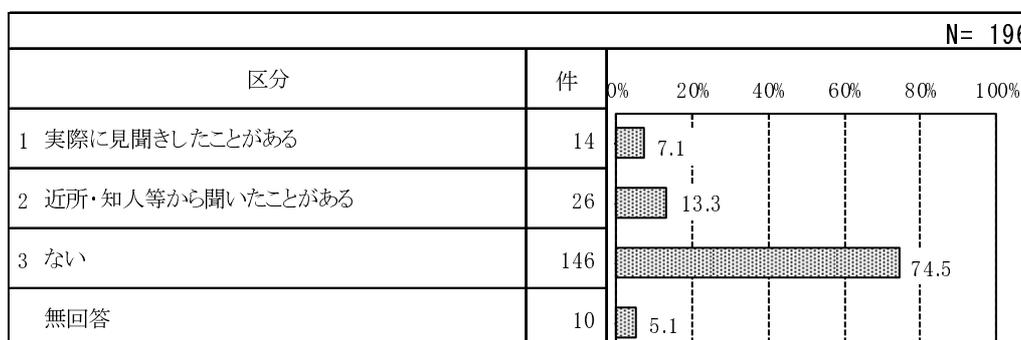
居住自治会について、子育てしやすい環境での評価は「まあまあ子育てしやすいと思う」が44.9%（88件）で最も高く、「とても子育てしやすいと思う」（8.7%、17件）との合計で53.6%と回答者の半数以上を占めます。その一方、「どちらともいえない」が31.6%（62件）で、「とても子育てしやすいと思う」を上回っています。

問 24 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。



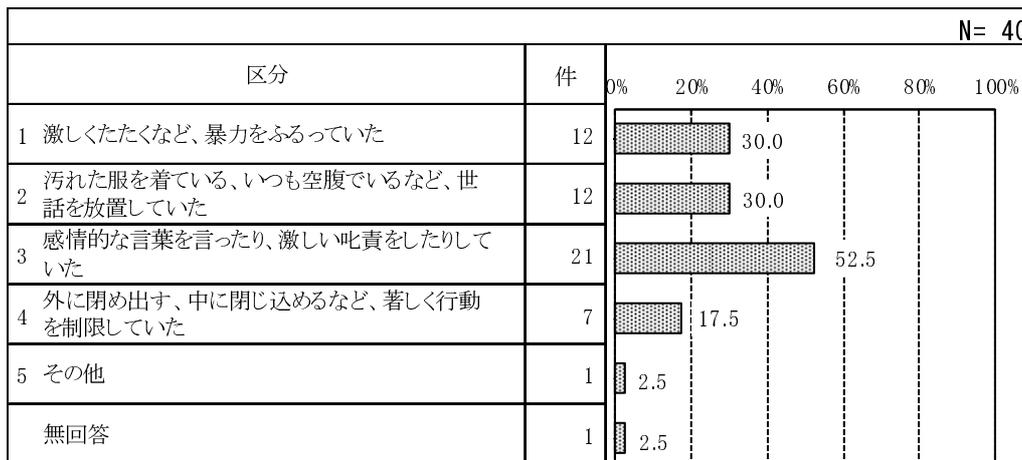
居住地域について、子育て環境や支援の満足度は、「3」が42.9%（84件）で最も高く、「4」が20.9%（41件）、「2」が20.4%（40件）で続きます。ここから、全体では満足度が中程度の評価だと判断できます。

問 25 あなたは、身近な場所で虐待と思われることを見聞きしたことがありますか。



身近な場所で虐待を見聞きした経験は、「ない」が74.5%（146件）を占めています。

問 25-1 身近な場所で虐待と思われることは、どのようなことですか。(複数回答)

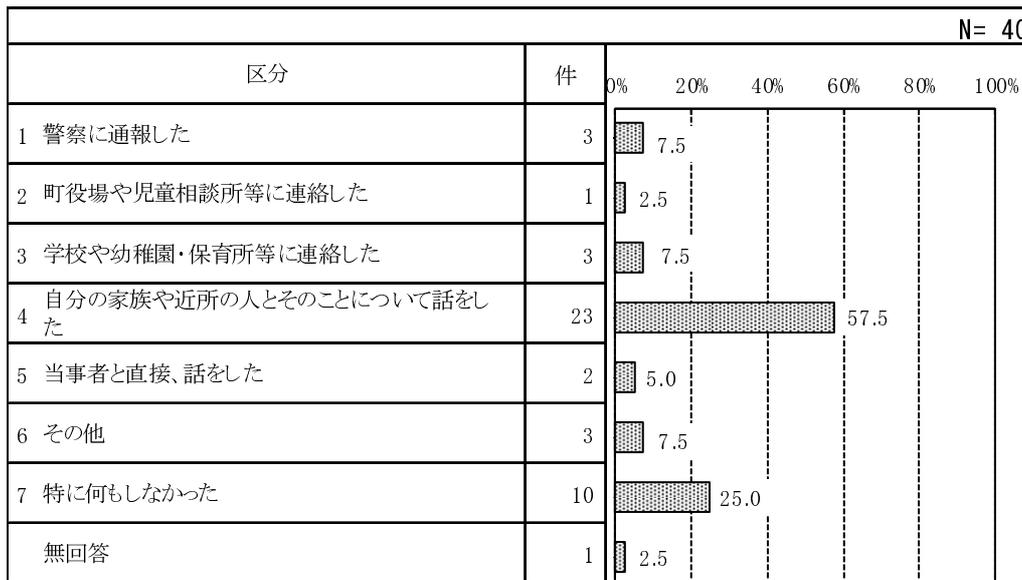


その他

ショッピングセンターでわざと迷子にさせて、保護されても迎えに行かない人がいると聞いたところがあります	1
--	---

身近な場所で実際に虐待を見聞きした 40 件のうち、「感情的な言葉を言ったり、激しい叱責をしたりしていた」が 52.5% (21 件) で最も高く、「激しくたたくなど、暴力をふるっていた」と「汚れた服を着ている、いつも空腹でいるなど、世話を放置していた」が 30.0% (12 件) で続きます。

問 25-2 身近な場所で虐待と思われることに対して、あなたはどうしましたか。(複数回答)



その他

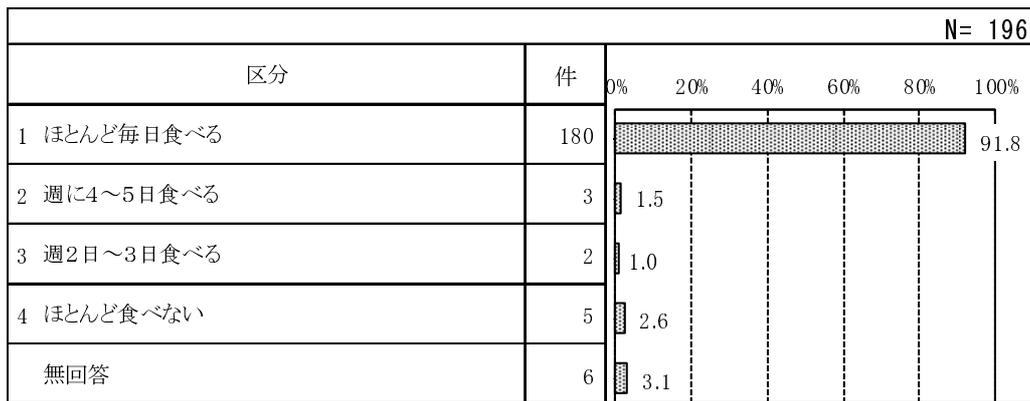
親元を離れ、転校し施設に入ったと聞いた	1	子どもに虐待するとその奥さんから聞いたので、奥さんの話を聞いてあげるしかできませんでした	1
身内がDVを受けた側だったので、警察や県の子どもセンター、本人、子どもと相談して保護してもらった			1

身近な場所で実際に虐待を見聞きした40件のうち、「自分の家族や近所の人とそのことについて話をした」が57.5%（23件）で最も高く、「特に何もしなかった」が25.0%（10件）で続きます。特に何もしなかった理由では8件の記入があります。

特に何もしなかった理由

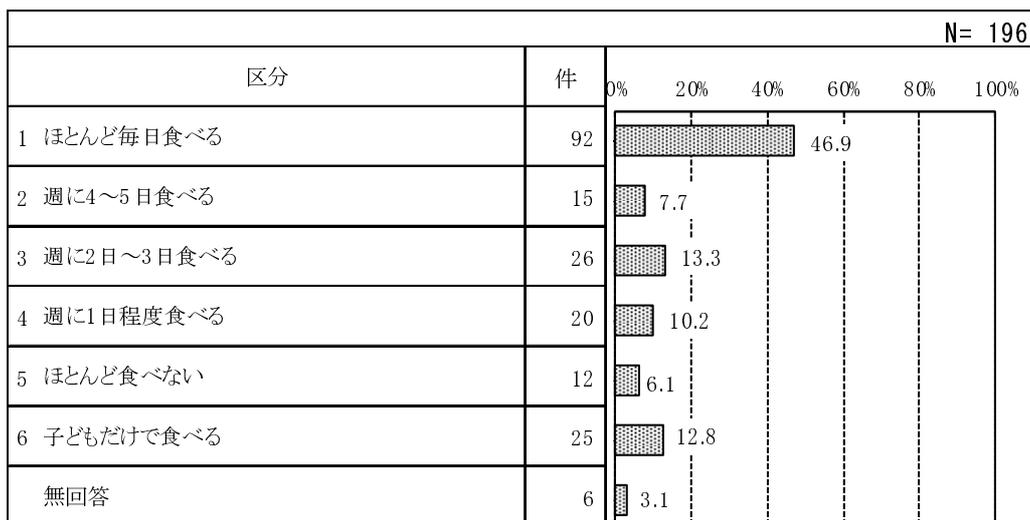
すぐに親が捕まった	1	どうしたら良いか分からず	1
いるらしい程度で誰か知らない	1	しつけの一部と思われたため	1
聞いただけだったから	1	話を聞いただけなので	1
うわさのレベルだったし、どの方がはっきりわからなかった	1	知りあいとまではいかない、ただ顔を知っているのみのため	1

問 26 お子さんは、ふだん朝食を食べていますか。



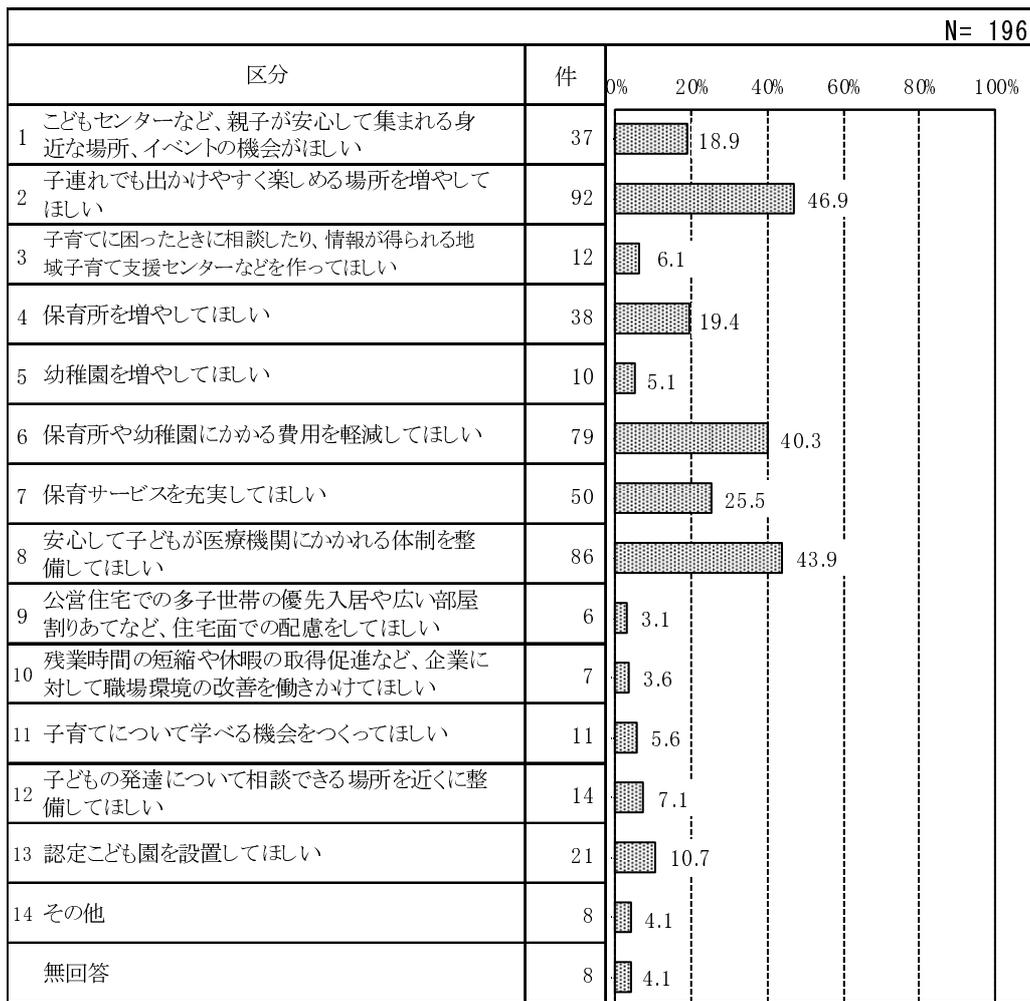
朝食については、「ほとんど毎日食べる」が 91.8%（180 件）で回答者の 9 割以上を占めています。

問 27 朝食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。



家族で朝食を食べる頻度は、「ほとんど毎日食べる」が 46.9%（92 件）で回答者の半数近くを占めていますが、その一方「子どもだけで食べる」が 12.8%（25 件）、「ほとんど食べない」が 6.1%（12 件）となっています。

問 28 本町の子育て支援について特に期待することは何ですか。(複数回答)



町の子育て支援への期待について、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が46.9%（92件）で最も高い割合を占め、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が43.9%（86件）、「保育所や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」が40.3%（79件）で続きます。「その他」では、6件の記入があります。

その他

公園の整備	1	学童保育の時間延長をお願いします	1
園庭開放をもっとして欲しい。保育所まで遠い。道がせまい。	1	斑鳩町のように、小学生も医療費の無料化を。箱物不要。	1
小児科、眼科、耳鼻科などの医療機関がほしい	1	無理だが、誘拐、痴漢などのおかしな事がなくなったら良いと思う	1

2. 小学生

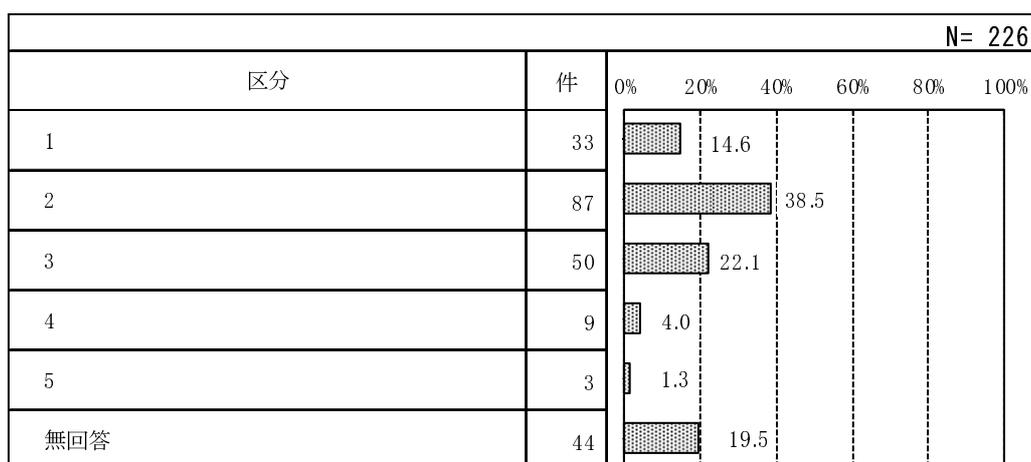
問1 お住まいの自治会としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。



回答者の居住地区（自治会）をみると、「結崎団地」が18.1%（41件）と最も高い割合を占め、「出屋敷」が16.4%（37件）、「中村」が11.1%（25件）、で続きます。

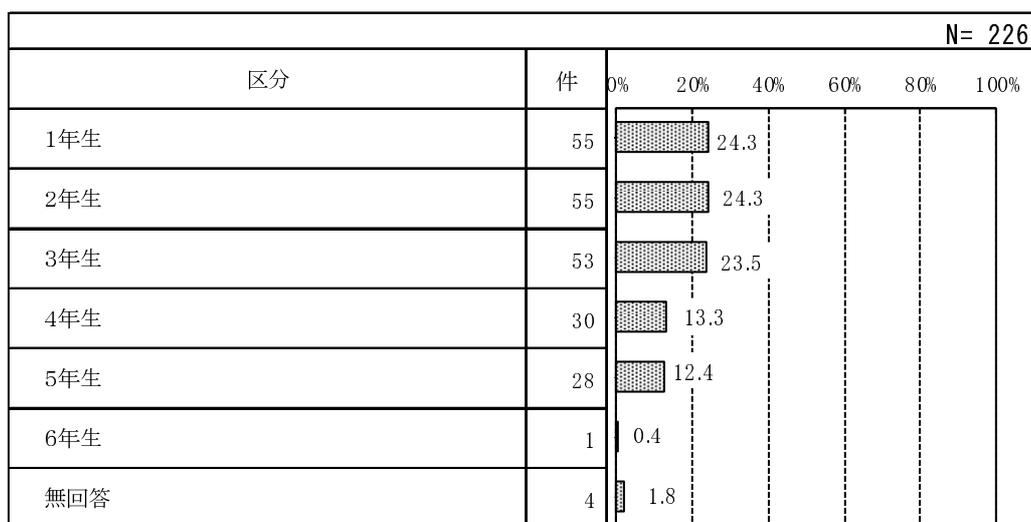
問2 ご家族にお子さんは何人いますか。一番年下（小学生）のお子さんの学年をご記入ください。

人数



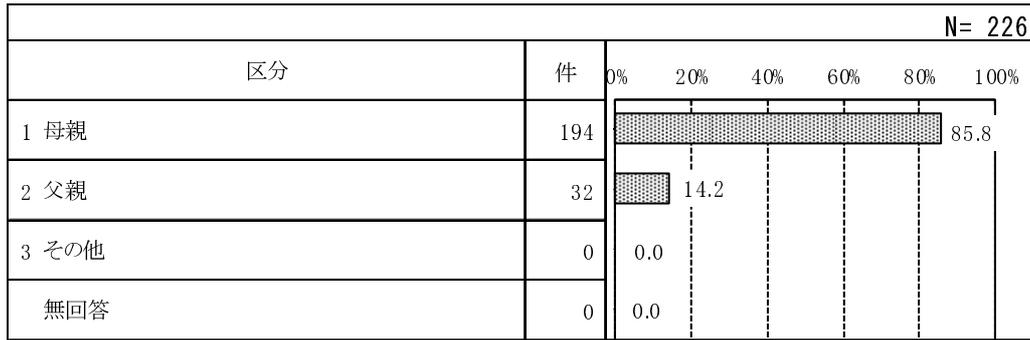
回答者の世帯における子どもの人数は、「2人」が38.5%（87件）と最も割合が高く、「3人」の22.1%（50件）、「1人」が14.6%（33件）でこれに続きます。3人以下の合計で75.2%と全体の8割近くを占めています。

学年



一番年下の小学生の学年は、「1年生」と「2年生」が24.3%（55件）、「3年生」23.5%（53件）で3年生までの低学年合計は72.1%で、回答者全体の7割以上を占めています。

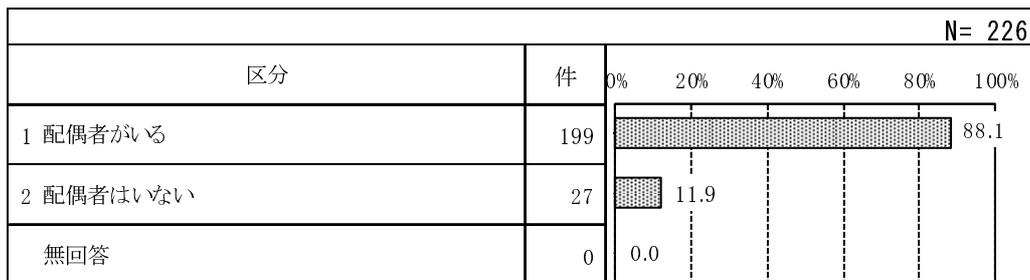
問3 この調査票にお答えいただく方はどなたですか。



その他
該当なし

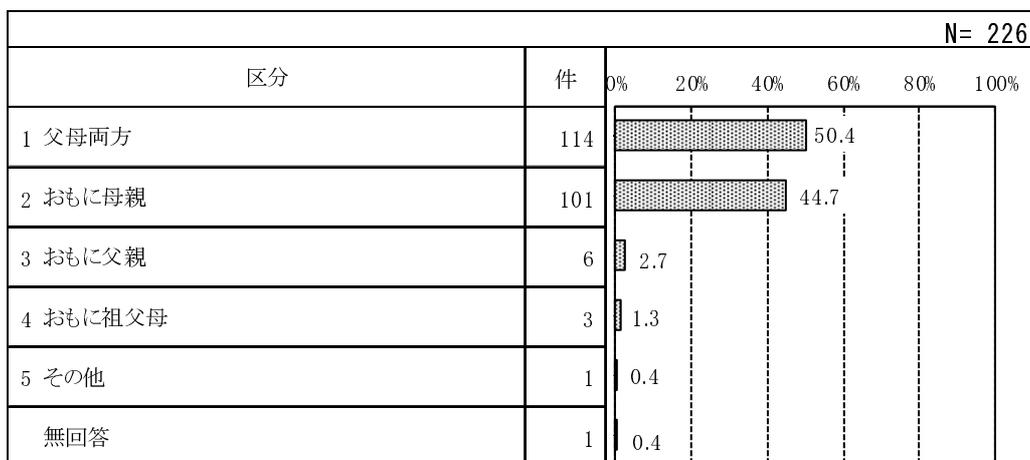
回答者は「母親」が圧倒的に多く、85.8%（194件）と全体の9割近くを占めています。

問4 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。



回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」回答者が圧倒的に多く、88.1%（199件）と全体の9割近くを占めています。

問5 お子さんの子育て（教育含む）をおもに行っているのはどなたですか。

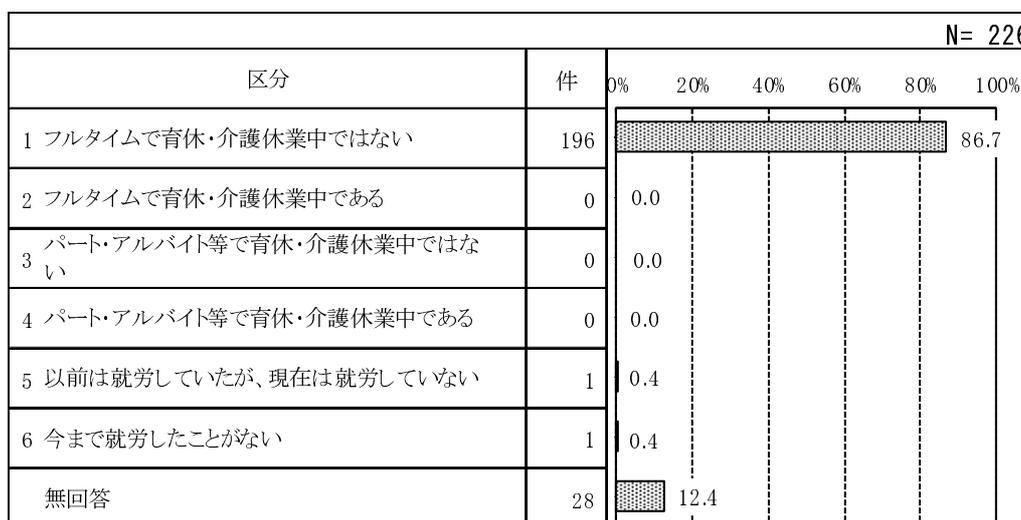


その他

おば	1		
----	---	--	--

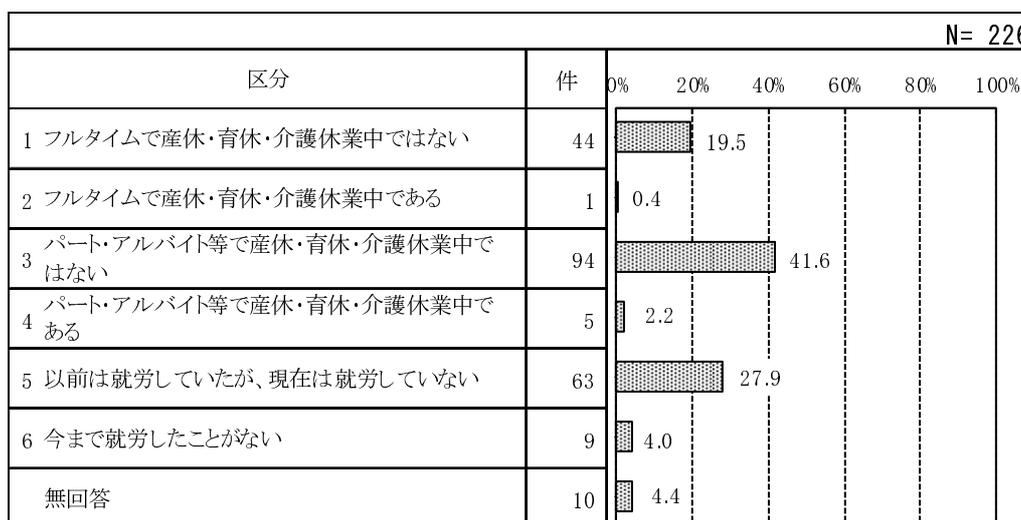
回答者の世帯において、子育てをおもに行っている人は「父母両方」が50.4%（114件）と全体の半数を超え、「母親」が44.7%（101件）で続きます。両者の合計で、95.1%と全体の9割以上を占めています。

問6 お子さんのご両親の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてうかがいます。
就労状況（父）



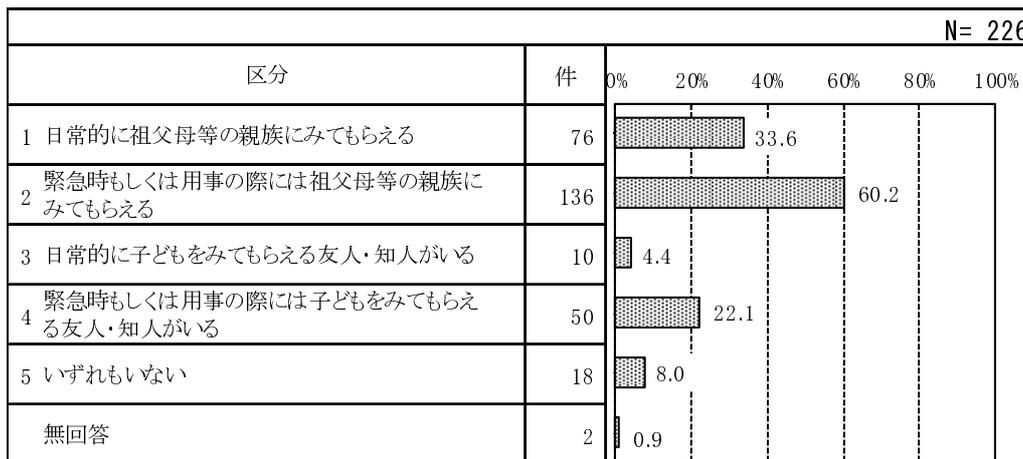
父親の就労状況は、「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」が圧倒的に多く、86.7%（196件）と全体の9割近くを占めています。

就労状況（母）



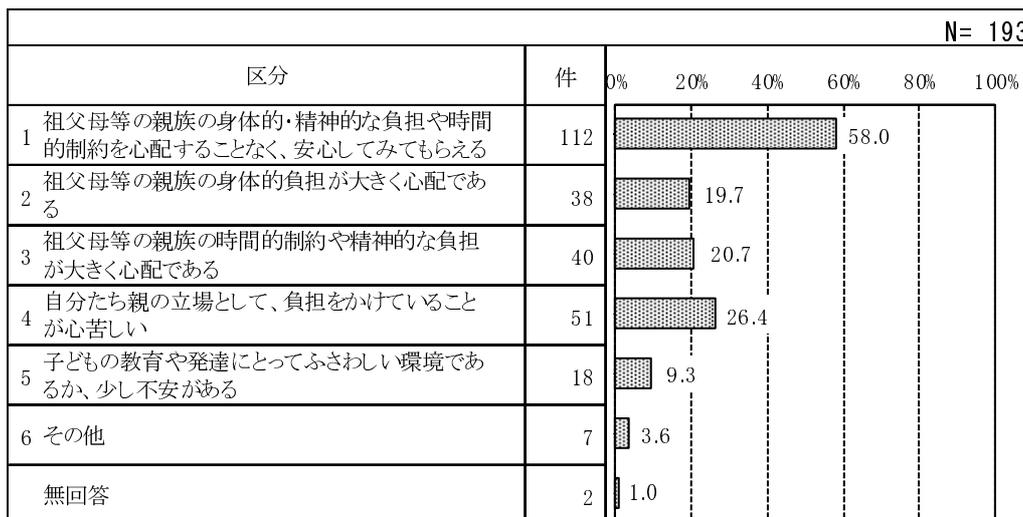
母親の就労状況は、「パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中ではない）」が41.6%（94件）で最も高い割合を占め、「以前は就労していたが、現在は就労してない」が27.9%（63件）、「フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）」が19.5%（44件）で続きます

問7 日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（複数回答）



子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.2%（136件）、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.6%（76件）で、両者が圧倒的に高い割合を占めています。

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（複数回答）

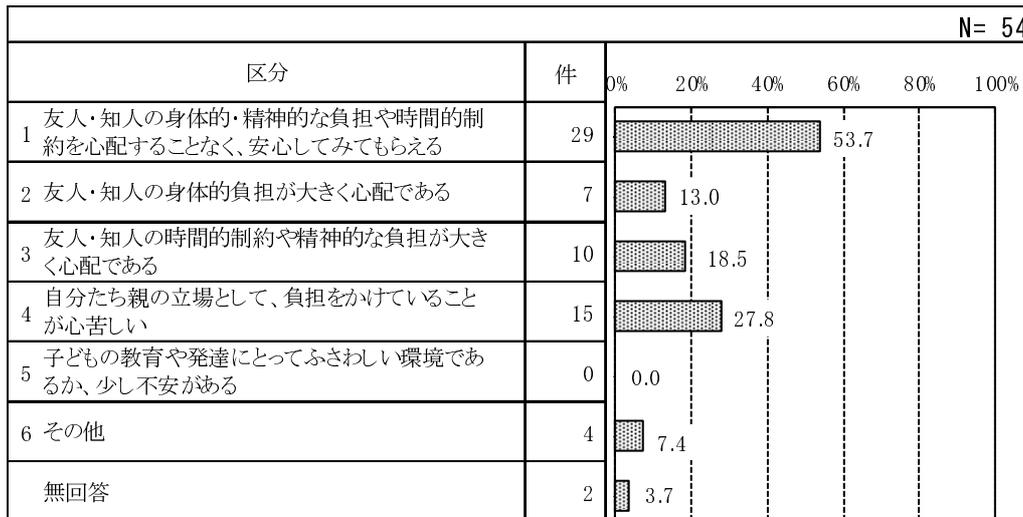


その他

見てもらうのは嫌なので、なるべく見てもらわないようにしている	1	祖父母と教育方針や育児方針が違うので、心配	1
必要に応じてなので、特にありません	1	祖父母等の親族の負担が少し心配である	1
育休が終わった後の、放課後の過ごし方に、どこまで関わってもらえるのか不安がある			1

「祖父母等の親族に子どもをみてもらっている」193件では、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心してみてもらえる」が58.0%（112件）で6割近くを占めている一方で、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.4%（51件）となっています。「その他」では5件の記入があります。

問 7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（複数回答）

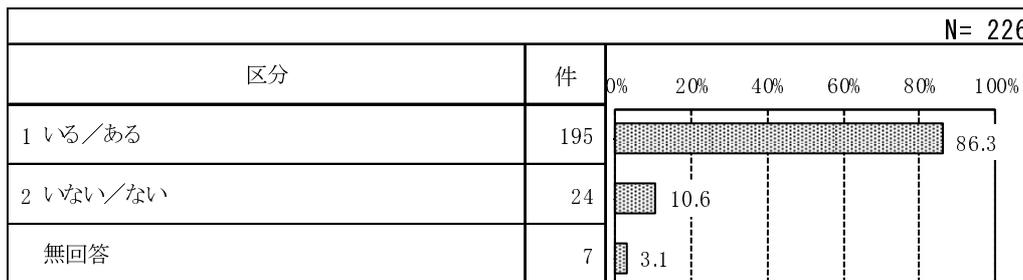


その他

お互いさん、持ちつ持たれつ	1	緊急時の際も、上の子が大きいので、友人・知人に頼る事は少ない	1
---------------	---	--------------------------------	---

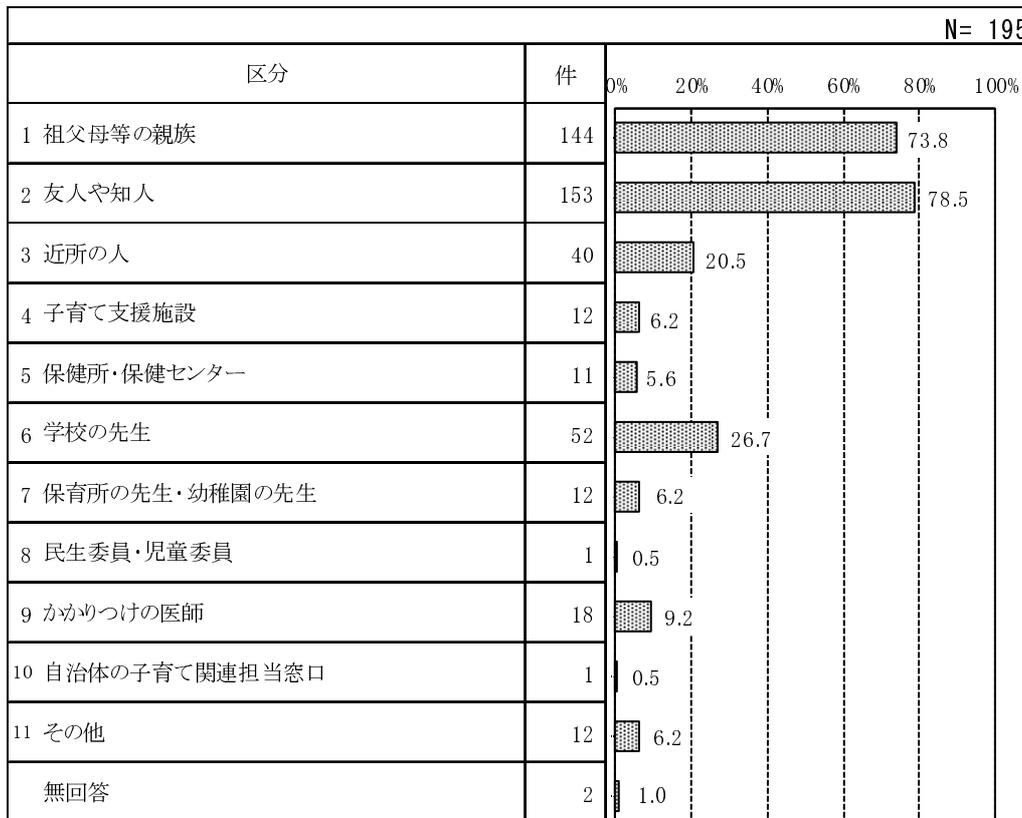
「友人・知人子どもをみてもらっている」54件では、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心してみてもらえる」が53.7%（29件）で半数以上を占めている一方で、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が27.8%（15件）を占めています。「その他」では2件の記入があります。

問 8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。



気軽に相談できる人・場所の有無について、「いる／ある」が86.3%（195件）と9割近くを占めています。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる相手先は、誰（どこ）ですか。
（複数回答）

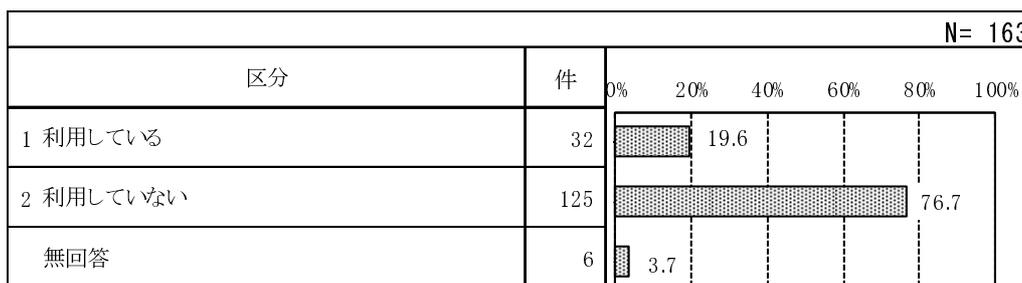


その他

教育相談	1	学校のカウンセラー	1
田原本リハビリセンター	1	きょうだい	1
習い事先の先生	1	放課後デイサービス	1
学童、児童デイケア	1	学童保育の先生	1
町議会議員	1	言語療法士	1
配偶者	1	塾の先生	1

気軽に相談できる人・場所が「いる・ある」195件のうち、「祖父母等の親族」が73.8%（144件）、「友人や知人」が78.5%（153件）と圧倒的に高い割合を占めています。

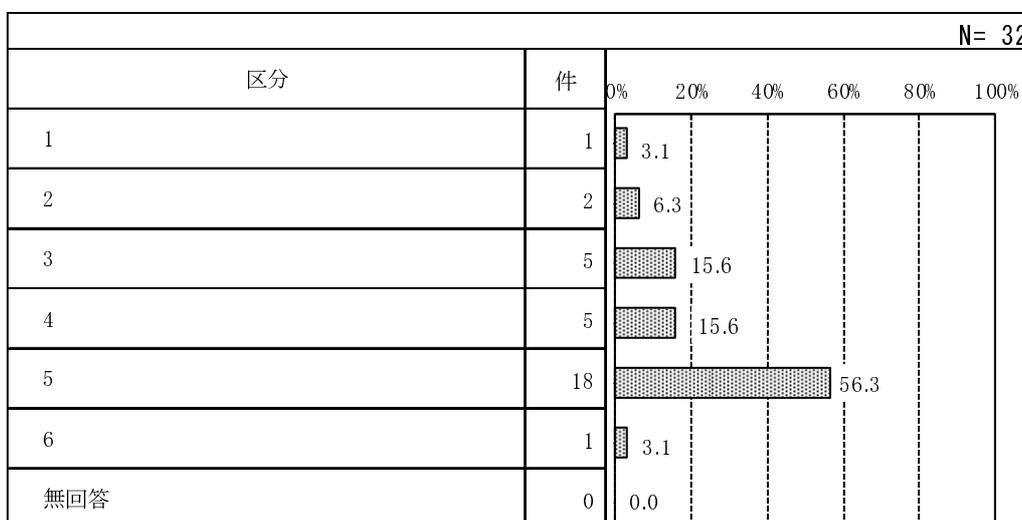
問 9 現在、学童保育（放課後児童クラブ）を利用していますか。



3年生以下の163件のうち、「利用している」は19.6%（32件）に留まります。

問 9-1 問9で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 学童保育（放課後児童クラブ）の利用日数をお答えください。



学童保育を「利用している」32件のうち、利用日数は「5日」が56.3%（18件）と最も高い割合を占めています。

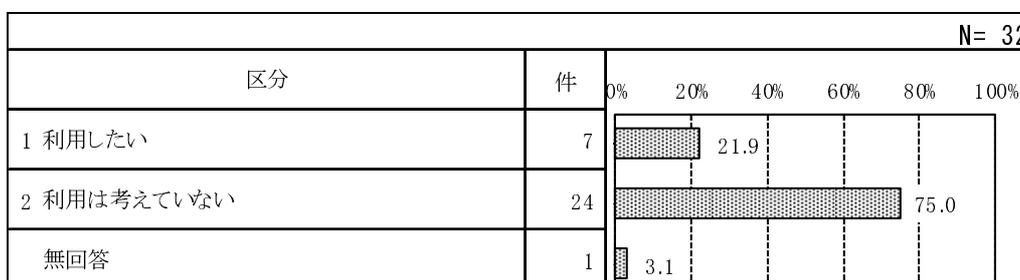
(2) 学童保育（放課後児童クラブ）を利用しているおもな理由は何ですか。



その他
該当なし

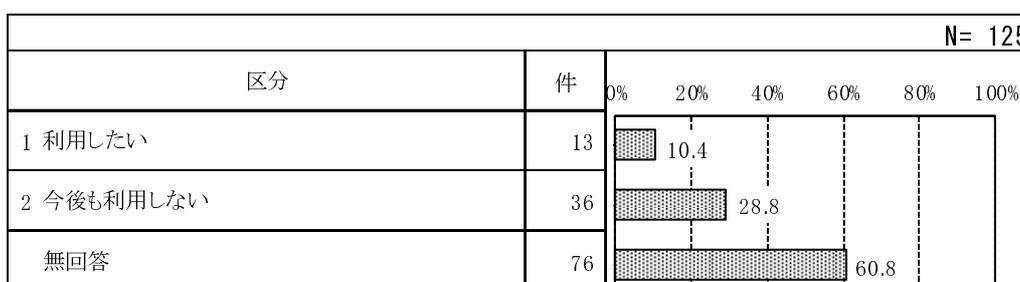
学童保育を「利用している」32件のうち、利用しているおもな理由は、「現在就労している」が93.8%（30件）と高い割合を占めています。

(3) 学童保育（放課後児童クラブ）を日曜・祝祭日に実施した場合、利用したいとお考えですか。



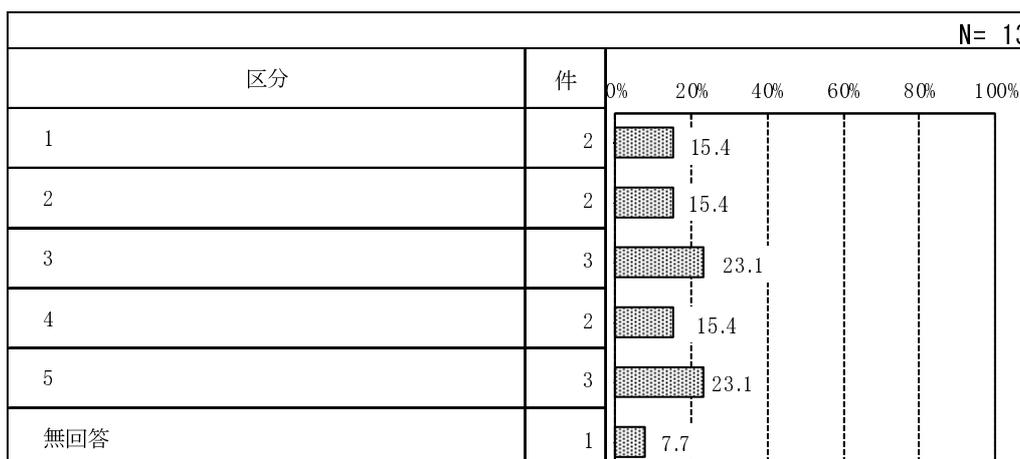
学童保育を「利用している」32件のうち、日曜・祝祭日の利用希望は、「利用したい」が21.9%（7件）、「利用は考えていない」が75.0%（24件）を占めています。

問9-2 今後、学童保育（放課後児童クラブ）を利用したいとお考えですか。



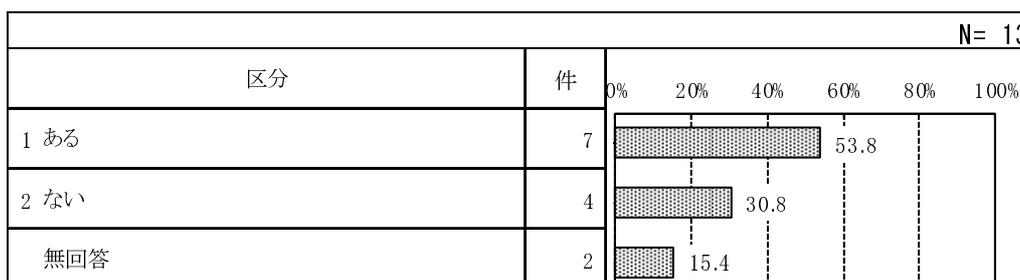
小学校3年生以下の低学年で学童保育を「利用していない」125件のうち、今後の学童保育利用希望は、「利用したい」が10.4%（13件）、「今後も利用しない」が28.8%（36件）となっています。

週 [] 日



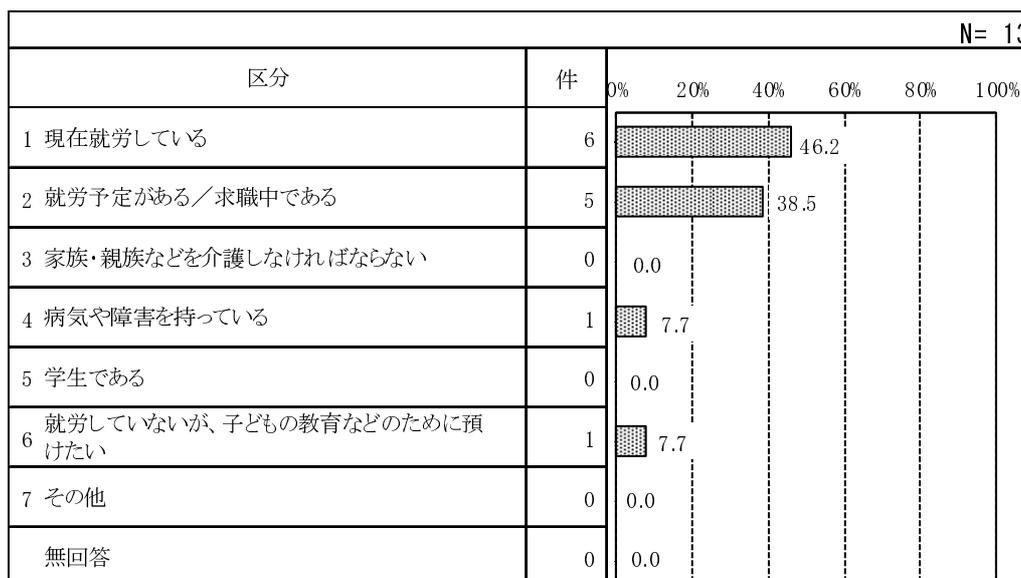
現在は学童保育を利用していないが、今後の学童保育の利用を希望する 13 件のうち、希望する利用日数は、「3日」と「5日」が23.1%（3件）で最も高い割合となっています。

日曜・祝祭日の利用希望



現在は学童保育を利用していないが、今後の学童保育の利用を希望する 13 件のうち、日曜・祝祭日の利用希望は、「ある」が53.8%（7件）、「ない」が30.8%（4件）となっています。

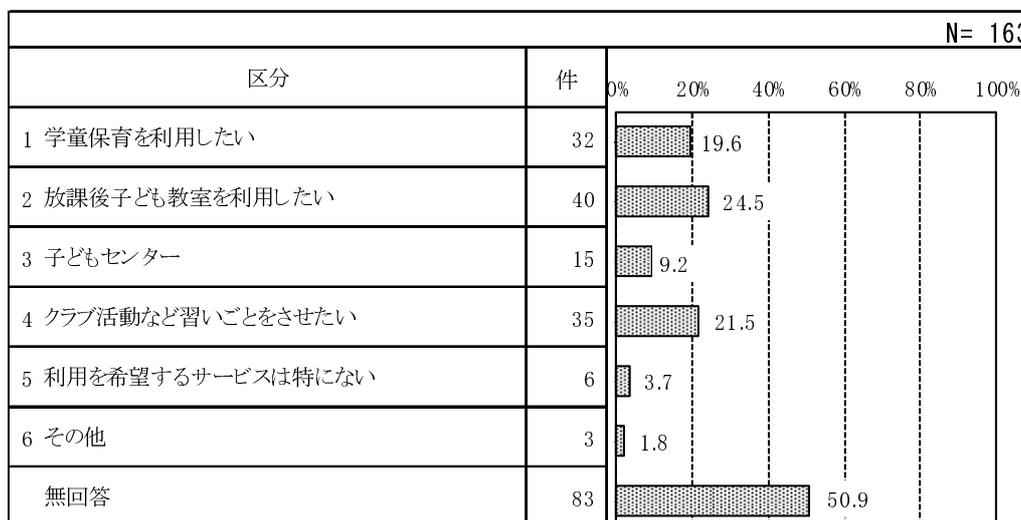
問 9-3 今後、学童保育（放課後児童クラブ）を利用したいおもな理由は何ですか。



その他
該当なし

現在は学童保育を利用していないが、今後の学童保育の利用を希望する 13 件の利用したいおもな理由は、「現在就労している」が 46.2%（6 件）で最も高く、「就労予定がある／求職中である」が 38.5%（5 件）で続きます。両者の合計は 84.6%と 8 割以上を占めています。

問 9-4 お子さんが小学校 1 年生から 3 年生の方にかがいます。4 年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。（複数回答）

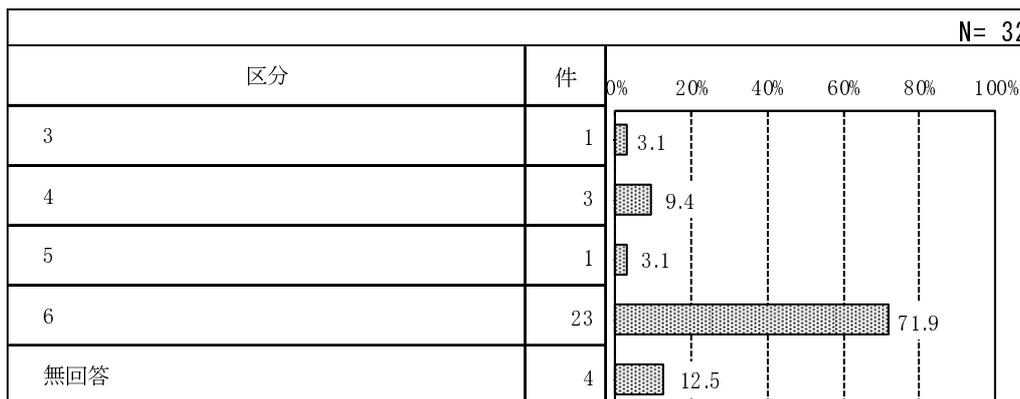


その他

たくさんあそばせたい	1		
------------	---	--	--

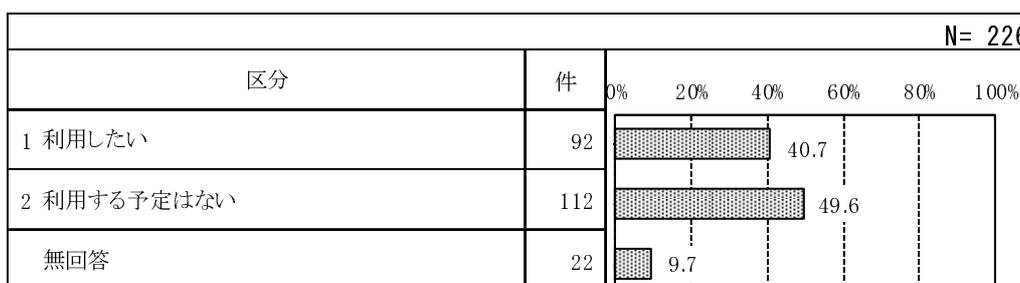
現在小学校 3 年生以下の低学年 163 件のうち、4 年生以降の放課後の過ごし方については、「放課後子ども教室を利用したい」が 24.5%（40 件）、「クラブ活動など習いごとをさせたい」が 21.5%（35 件）、「学童保育を利用したい」が 19.6%（32 件）となっています。「その他」は 1 件記入があります。

学童保育を小学[]年生まで利用したい



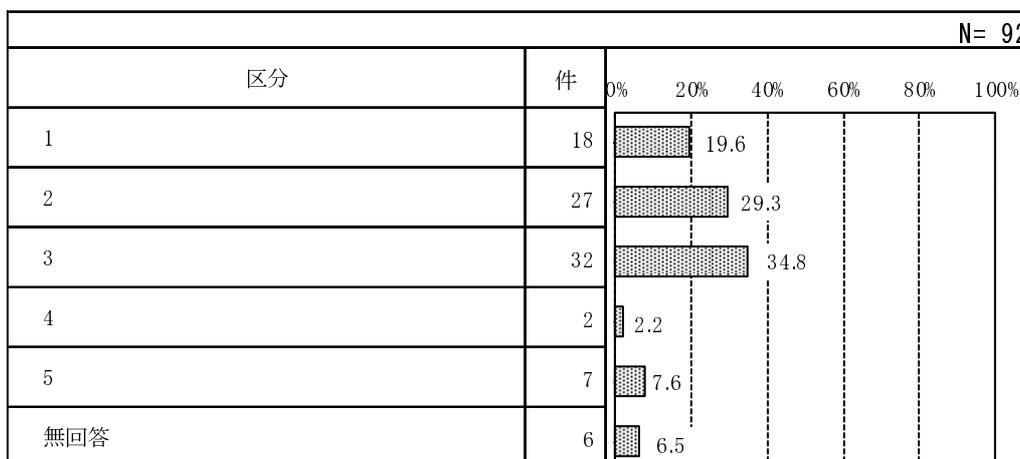
4年生以降も学童保育を利用したい32件のうち、何年生まで利用したいかの希望をみると、「6年生」が71.9%（23件）と7割以上を占めています。

問 10 学童保育（放課後児童クラブ）と連携して行うサービスとして放課後子ども教室があります。あなたは今後、利用したいですか。



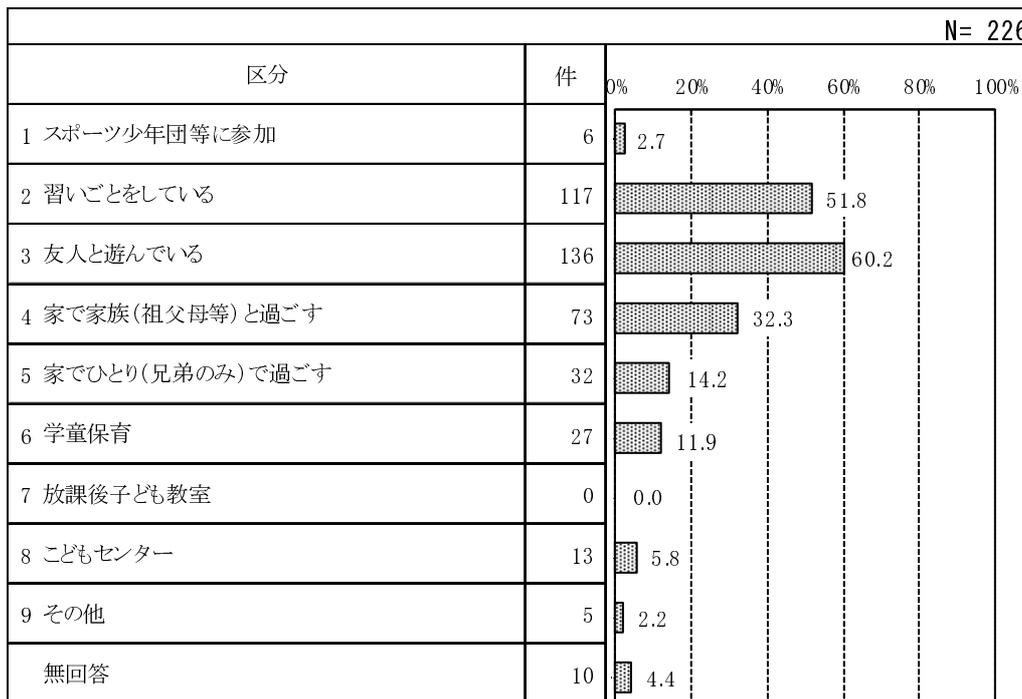
放課後子ども教室の利用希望は、「利用したい」が40.7%（92件）、「利用する予定はない」が49.6%（112件）となっています。

週[]日くらい



放課後子ども教室を利用したい92件の希望する利用日数は、「3日」が34.8%（32件）、「2日」が29.3%（27件）、「1日」が19.6%（18件）となっています。

問 11 お子さんは放課後どのように過ごしていますか。（複数回答）

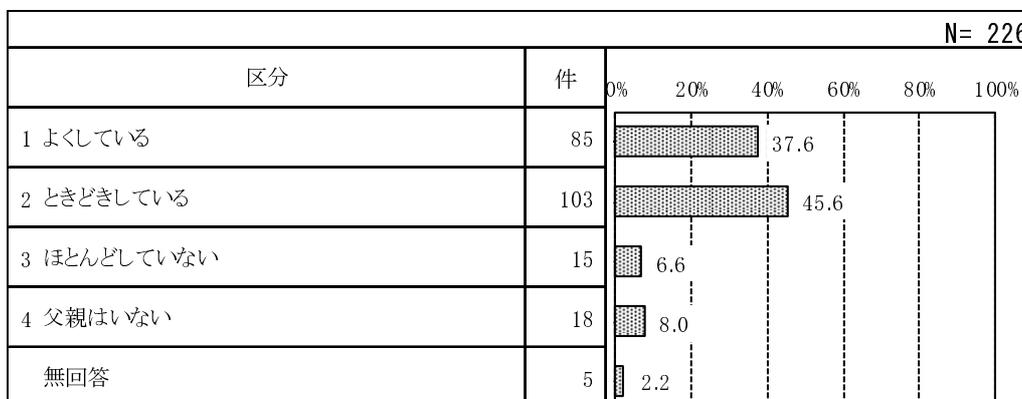


その他

デイサービス	1	父親が帰ったら、父親	1
放課後デイサービス	1	母親と弟で過ごし、週1回放課後 デイサービス利用	1

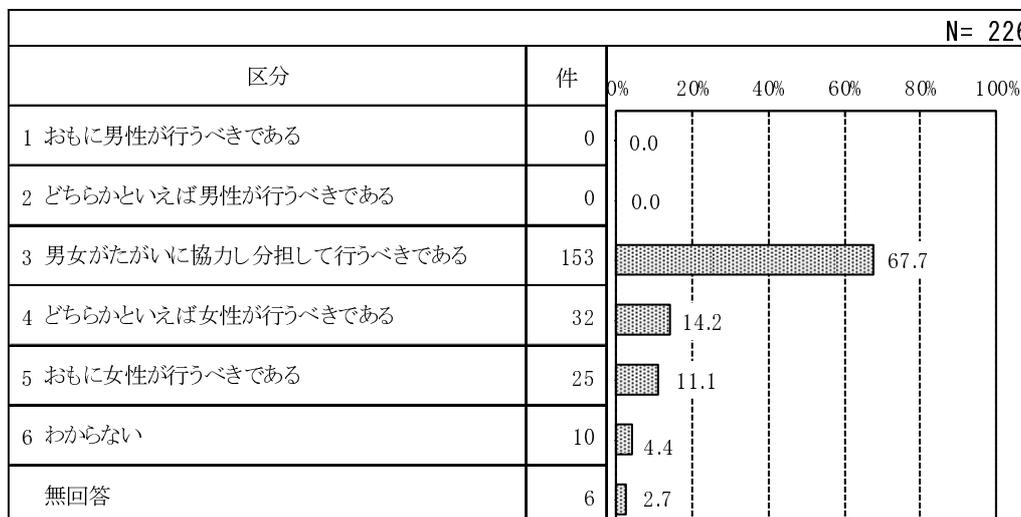
（現在の）放課後の過ごし方は、「友人と遊んでいる」（60.2%、136件）と「習いごとをしている」（51.8%、117件）の占める割合が特に高く、「家で家族（祖父母等）と過ごす」が32.3%（73件）で続きます。「その他」は4件の記入があります。

問 12 お父さんは育児に参加していますか。



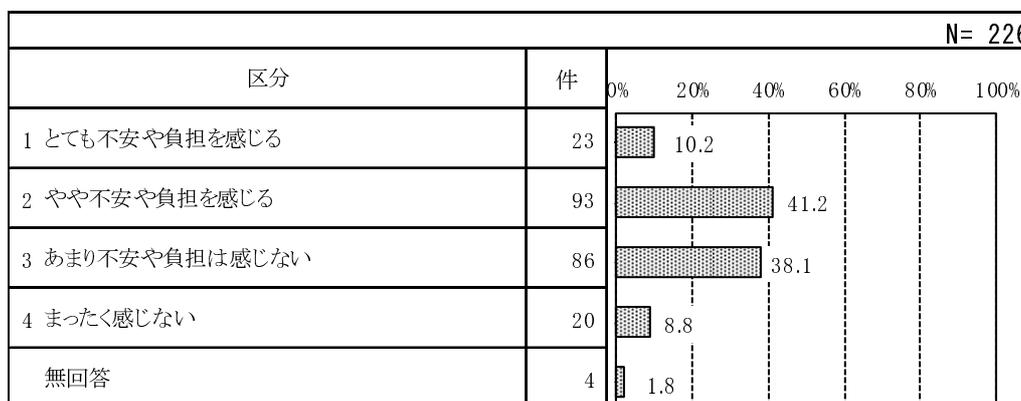
父親の育児参加について、「ときどきしている」が最も高く45.6%（103件）を占め、「よくしている」が37.6%（85件）で続きます。両者の合計は83.2%で、全体の8割を上回ります。

問 13 あなたは家庭での家事分担はどのようにするのがよいと思いますか。



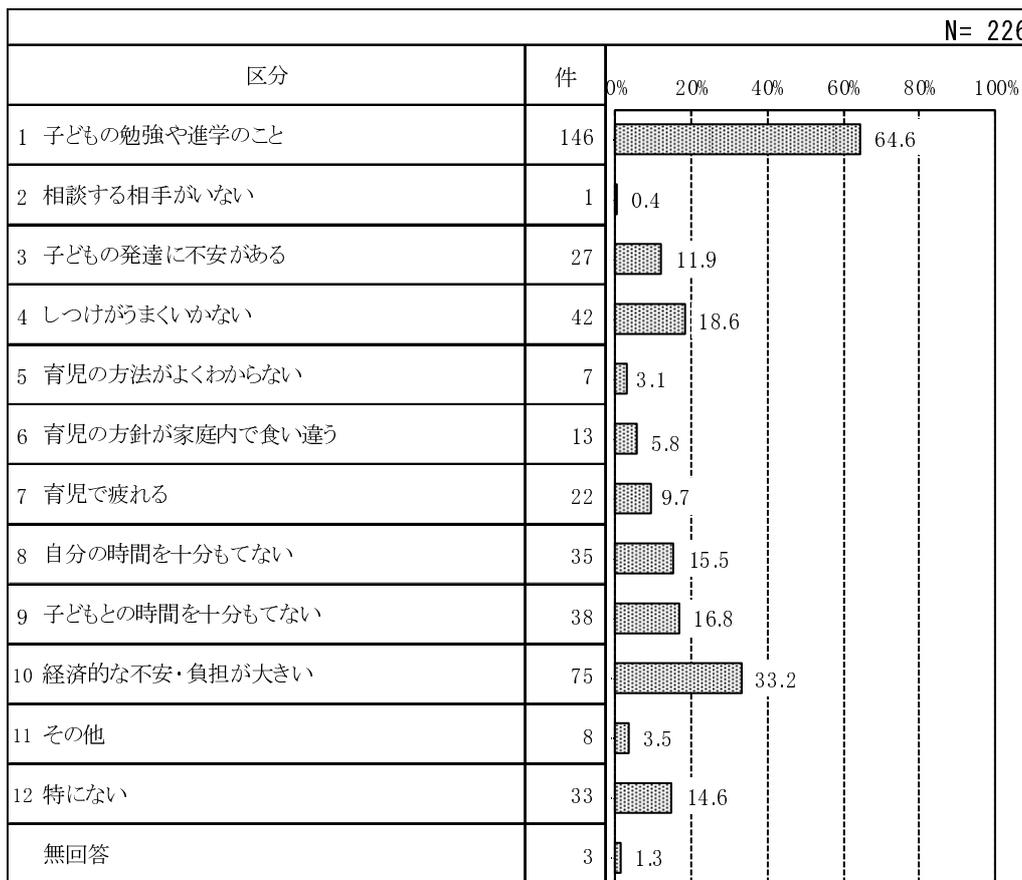
家庭での家事分担について、「男女がたがいに協力し分担して行うべきである」が最も高く67.7%（153件）で、次点の「どちらかといえば女性が行うべきである」（14.2%、32件）の5倍近い割合を占めています。

問 14 あなたは子育てに関して不安や負担を感じますか。



子育てに関しての不安や負担について、「やや不安や負担を感じる」（41.2%、93件）、「とても不安や負担を感じる」（10.2%、23件）の合計が51.3%を占める一方で、「あまり不安や負担は感じない」（38.1%、86件）、「まったく感じない」（8.8%、20件）、の合計も46.9%を占めています。

問 15 あなたは子育てについての悩みはありますか。（複数回答）

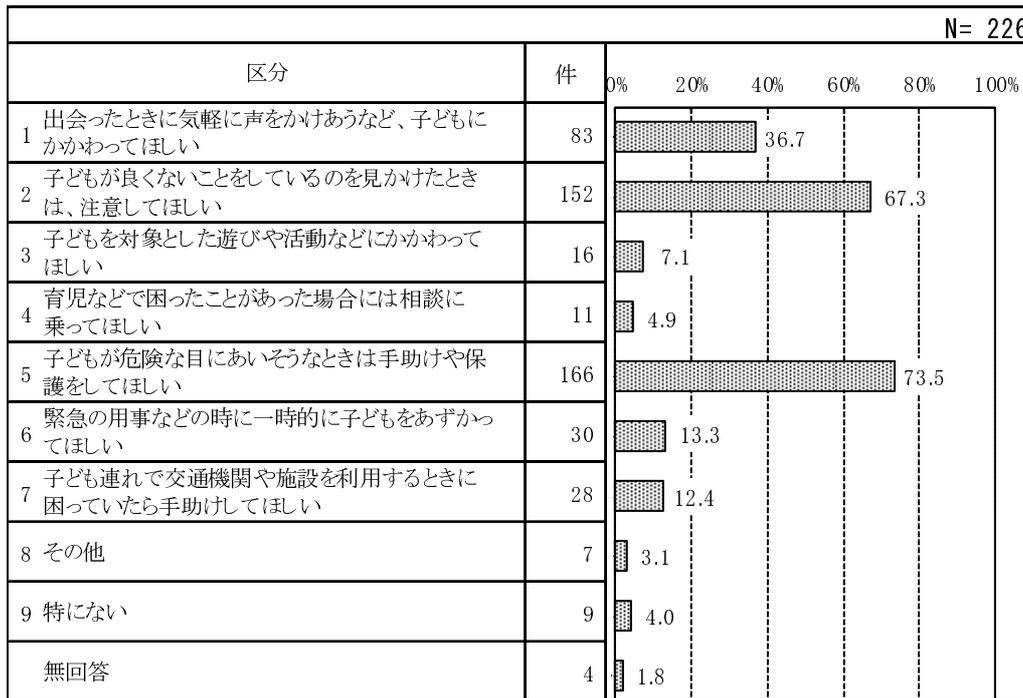


その他

母親がいない	1	子どもの友達関係、中学進学	1
子ども同士の間関係の難しさを不安に思います	1	町内の環境、中学校の様子	1
学校でのこと	1	学童が4年生までのこと	1

子育てについての悩みでは、「子どもの勉強や進学のこと」が64.6%（146件）で最も高い割合を占め、「経済的な不安・負担が大きい」が33.2%（75件）、「しつけがうまくいかない」18.6%（42件）と「子どもとの時間を十分もてない」が16.8%（38件）で続きます。「その他」では6件の記入があります。

問 16 子育てをするうえで、近所や地域に望むことはありますか。（複数回答）

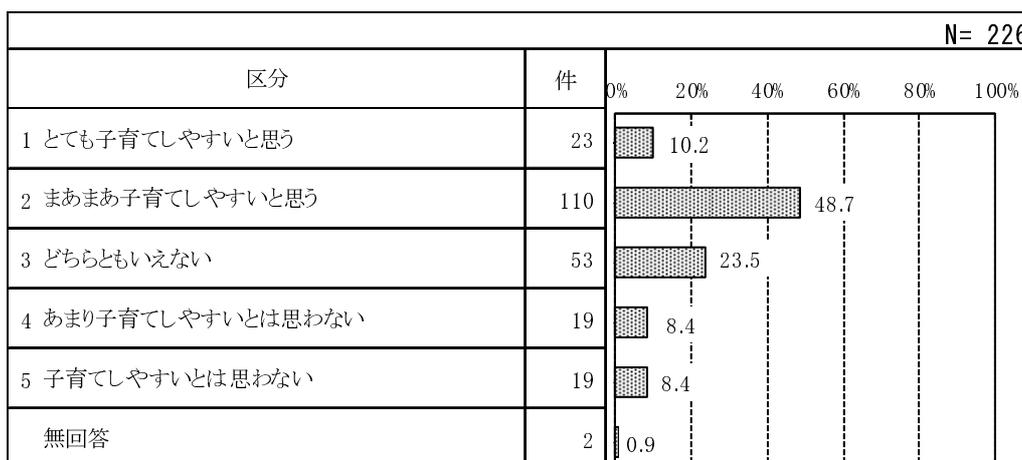


その他

結崎には小児科の病院がないので、今ある病院の診療をもっと充実したものにしてもらいたいです	1	見守り隊、暑さ寒さの中でも毎日の活動ありがたいです。今後も続けて下さい。	1
子どもが近所の子どもの親に話しかけても無視するのでやめてほしい。	1	子ども嫌いな夫婦が、子どもの声がうるさい等文句を言ったり、ニラんだりするので遊ばせにくい	1
安心して通わせられる小・中学校にしてほしい	1	気軽に野球やドッジボールなどができる場所が欲しい。	1

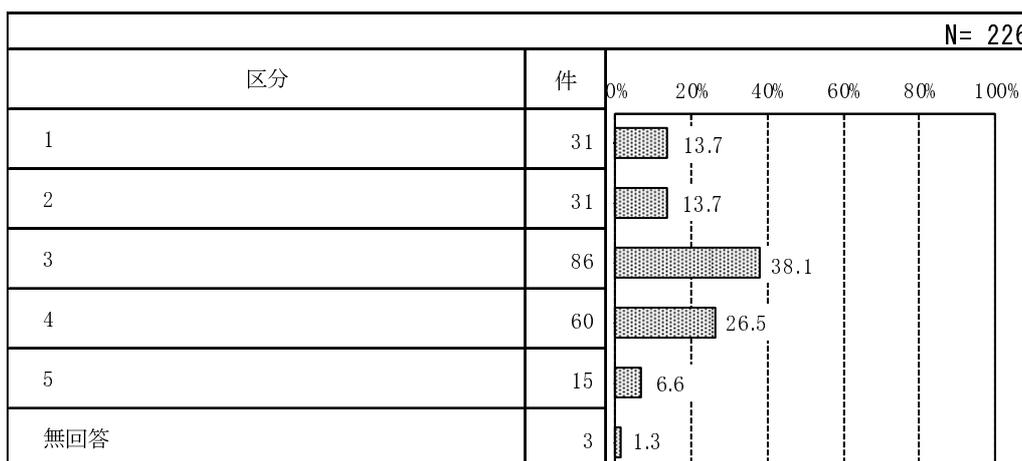
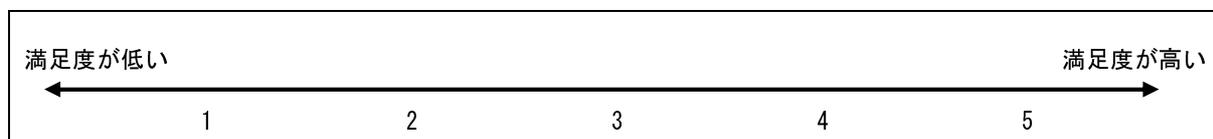
近所や地域に望むことは、「子どもが危険な目にあいそうなときは手助けや保護をしてほしい」が 73.5%（166 件）で最も高く、「子どもが良くないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい」が 67.3%（152 件）、「出会ったときに気軽に声をかけあうなど、子どもにかかわってほしい」が 36.7%（83 件）で続きます。「その他」では 6 件の記入があります。

問17 あなたのお住まいの自治会は、子育てのしやすい環境だと感じますか。



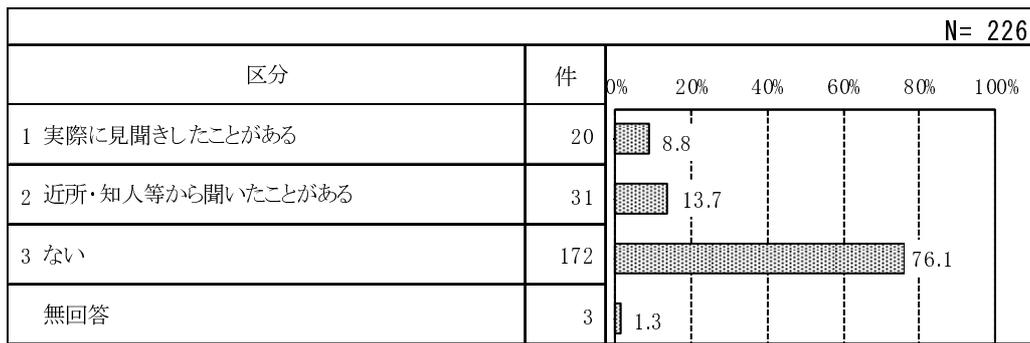
居住自治会について、子育てしやすい環境での評価は、「まあまあ子育てしやすいと思う」が48.7% (110件) で最も高く、「とても子育てしやすいと思う」(10.2%、23件) との合計で58.8%と回答者の6割近くを占めます。その一方、「どちらともいえない」が23.5% (53件) で、「とても子育てしやすいと思う」を上回っています。

問18 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。



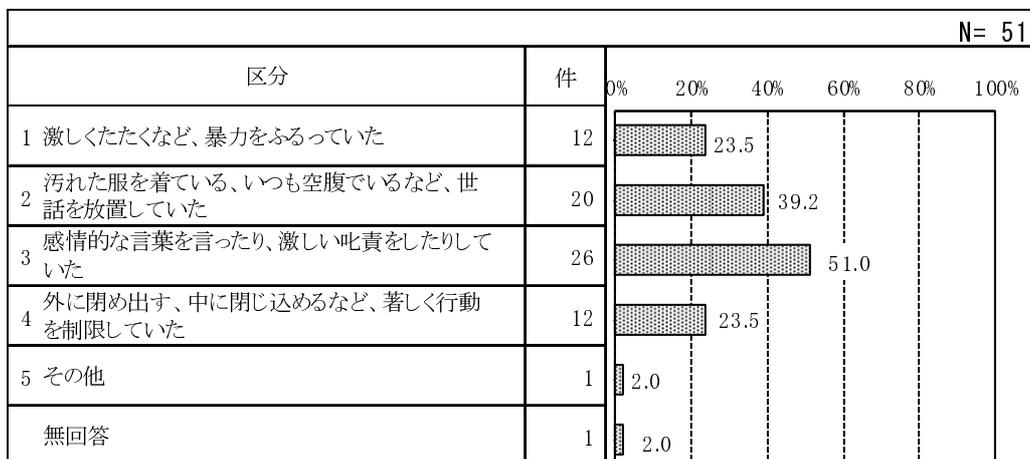
居住地域について、子育て環境や支援の満足度は、「3」が38.1% (86件) で最も高く、「4」が26.5% (60件)、「1」と「2」が13.7% (31件) で続きます。ここから、全体ではやや満足度が高い評価だと判断できます。

問 19 あなたは、身近な場所で虐待と思われることを見聞きしたことがありますか。



身近な場所で虐待を見聞きした経験は、「ない」が 76.1（172 件）%を占めています。

問 19-1 身近な場所で虐待と思われることは、どのようなことですか。（複数回答）

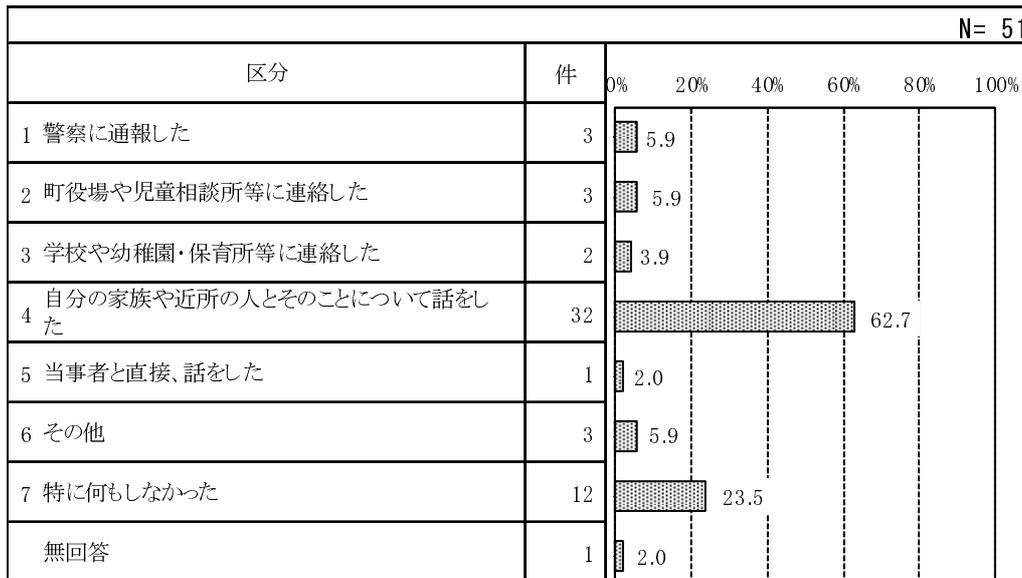


その他

泣いているのに放置、夜中であっても	1
-------------------	---

身近な場所で実際に虐待を見聞きした 51 件のうち、「感情的な言葉を言ったり、激しい叱責をしたりしていた」が 51.0%（26 件）で最も高く、「汚れた服を着ている、いつも空腹でいるなど、世話を放置していた」が 39.2%（20 件）、「激しくたたきなど、暴力をふるっていた」と「外に閉め出す、中に閉じ込めるなど、著しく行動を制限していた」が 23.5%（12 件）で続きます。

問 19-2 身近な場所で虐待と思われることに対して、あなたはどうしましたか。（複数回答）



その他

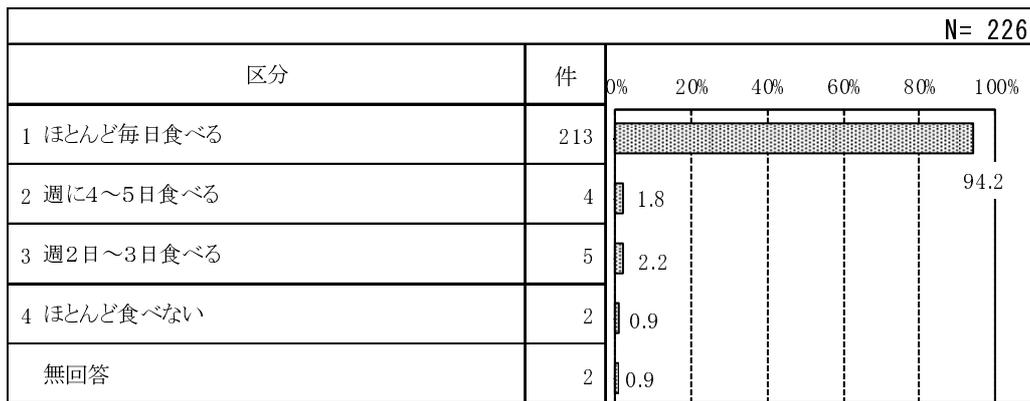
クラブ中の事だったので、クラブの指導者に連絡した	1	叱られて外に出されていた(泣いていた)が、見に行くと家に入れてもらっていた	1
見かけたのが、1度きりだったので、おこられてしつけで出されているかと思った			1

身近な場所で実際に虐待を見聞きした 51 件のうち、「自分の家族や近所の人とそのことについて話をした」が 62.7%（32 件）で最も高く、「特に何もしなかった」が 23.5%（12 件）で続きます。

特に何もしなかった（理由： ）

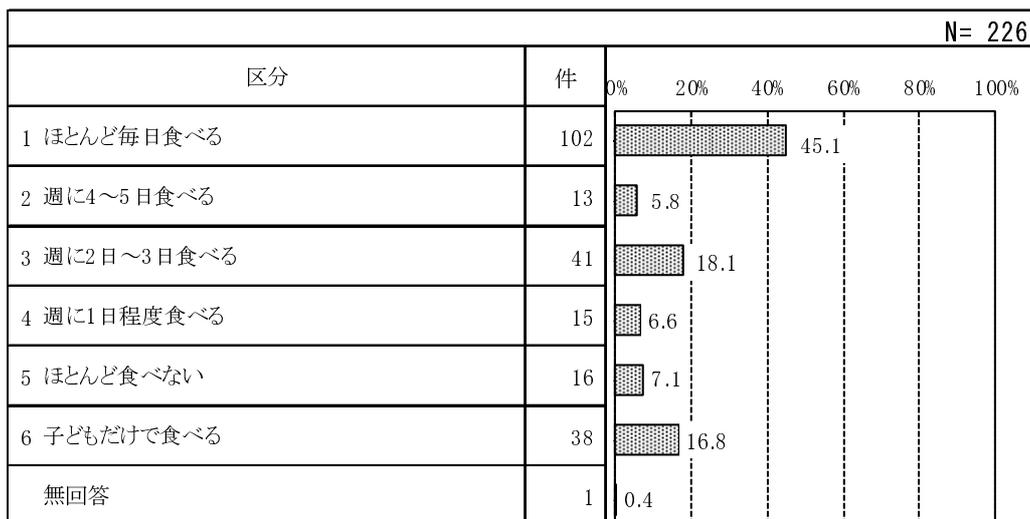
知人が学校に相談したから	1	定かでなかったため	1
むかしの事を友人から聞いたので、どうにもできなかった	1	実際に見聞きしたわけではなかったから	1
家族内のしつけの一部と思われたため	1	知人が聞いたことで、実際自分が見ていないため	1
様子をうかがって、しつけなのかどうかわからなくて、判断できなかった			1

問 20 お子さんは、ふだん朝食を食べていますか。



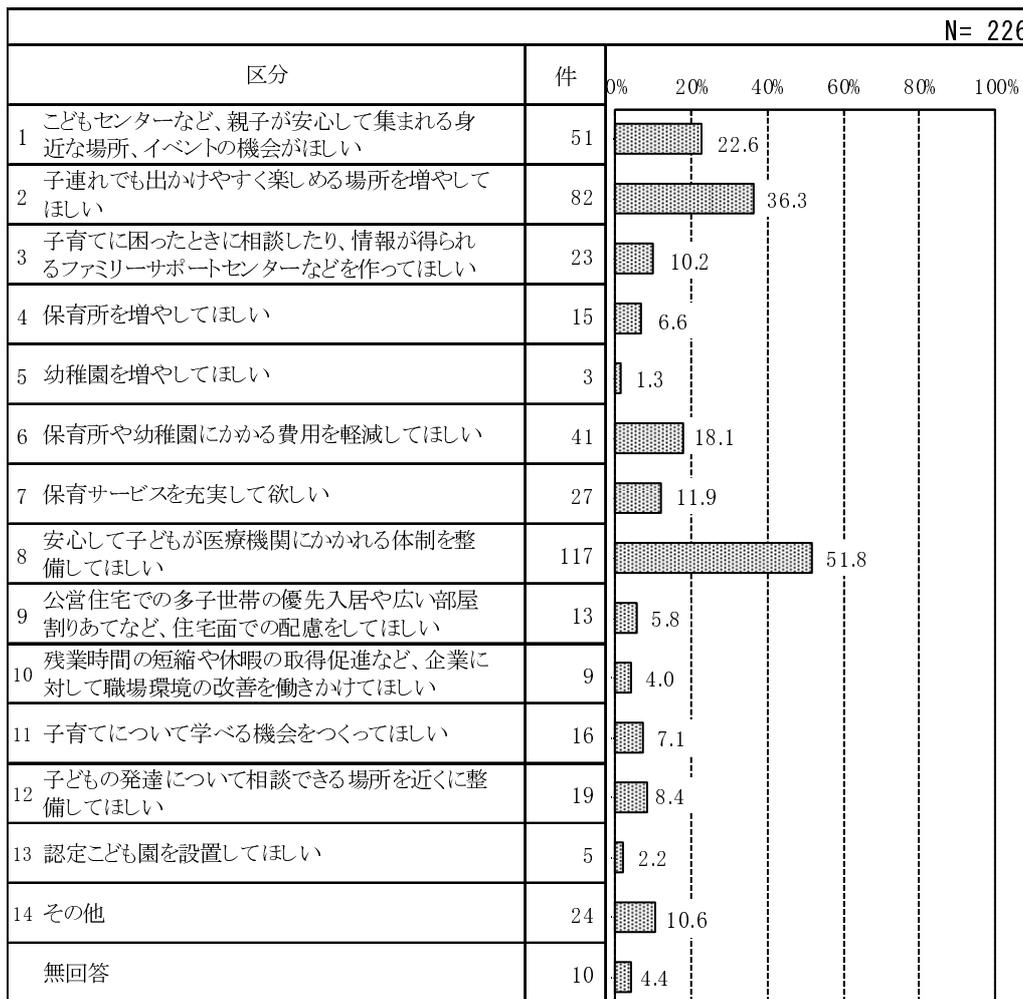
朝食については、「ほとんど毎日食べる」が 94.2%（213 件）で、回答者の 9 割以上を占めています。

問 21 朝食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。



家族で朝食を食べる頻度は、「ほとんど毎日食べる」が 45.1%（102 件）で、回答者の半数近くを占めていますが、その一方で、「子どもだけで食べる」が 16.8%（38 件）、「ほとんど食べない」が 7.1%（16 件）となっています。

問 22 本町の子育て支援について特に期待することは何ですか。（複数回答）



町の子育て支援への期待について、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が 51.8%（117 件）で最も高い割合を占め、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 36.3%（82 件）、「こどもセンターなど、親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい」が 22.6%（51 件）、「保育所や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい」が 18.1%（41 件）で続きます。「その他」は 19 件の記入があります。

その他

- ・雨天時の遊び場を確保してほしい
- ・夏休み、冬休み等の長期休暇時の預り保育（幼稚園児）
- ・学校までの距離が遠い、中学は小学校より近いのに、自転車通学という矛盾
- ・学童の内容の充実と学級閉鎖になった場合、仕事も休めず、子どもを見てもらえなかった場合などに子どもを見てもらう施設。
- ・学童保育の預り時間を拡充して欲しい。
- ・気を使わずに球技で遊べる広い場所がほしい。近隣の住民がうるさくてできない。
- ・公園の増設、整備
- ・高学年の子どもでも長期休みや土日、放課後、預かってもらえる場所がほしい

- ・子どもセンターを近くにしてほしい。行くまでが、車が多く危険！！
- ・子どもの習い事の送迎サービス、1人で帰宅し1人で習い事に行かせるのは不安なので
- ・助成金を小学生まで拡大してほしい
- ・小児科があればいい
- ・中学、高校と大きくなるにつれての経済的不安・負担が大きいため、その点にも力を入れてほしい。
- ・中学校の環境を向上してほしい。
- ・中学校への進学時期が迫っているため、中学校の環境を整えてほしい
- ・長期休暇（夏休みなど）の保育をひらいてほしい
- ・通級制度など、勉強に取り組むのが困難な子への放課後の制度をつくってほしい。
- ・病児保育（インフルエンザ等の待機、学級閉鎖期間の預かりを含む）を充実してほしい
- ・保育所や幼稚園、学校への作業療法士などの訪問支援を実施してほしい

第3章 自由記入

1. 就学前児童

問 29 本町の子育て環境についてのご意見、ご提案をお書きください。

1. 「あったらいいな」と思う子育て世代の交流・イベントなど

- ・0～3歳間でのコース以外でも3、4、5歳それぞれ年に数回、父親と一緒に遊ぼうといったパパ教室の開催。各年齢別のママのおしゃべり会。子ども抜きでゆっくりする時間は必要。保育所ママ（パパ）は横のつながりがないので、交流会。大字別の交流会、ミニ運動会。0歳～小6まで。子ども会に参加しない子ども達を含めて皆で楽しめるもの、小学校のグラウンドで七夕会、子どもの日、お月見会など。色々楽しみにしています！
- ・一時預かり保育をしてもらいたいです。
- ・いつも幼稚園のお母さん達で話している姿はみかけるが、働いているのは勝手でも、幼稚園と保育園の交流をして欲しい。結局、小学校で一緒になるので。
- ・移動広場はあるが、もっとみんな外で遊べるようになったら良いと思う。移動広場の回数を増やしてほしい。
- ・絵本や紙しばいなどの読み聞かせの充実。
- ・親子で参加できる音楽会。
- ・親子でのスポーツ会や遠足。祖父母世代との書道教室、茶道教室等や昔遊び。
- ・紙芝居、年齢ごとのおはなしの会（絵本の読み聞かせ）、どろんこ遊びや農業など、親とはしない事をする機会があったらいいなと思います。防災訓練など。困った時、親子同士でどう協力して助け合えるかとか、知りたいです。
- ・体を使ったリズム教室。ベビーサイン。
- ・キャラクターイベントや、おかしづくりなど、多年齢の子どもが利用できるようにしてほしい。
- ・元気なおじいちゃん、おばあちゃんとの交流。幼稚園児と保育園児の交流。世代を超えての交流。入園前でも、園児ともっと交流したい。高校生と遊んだりも。
- ・現在、子育て支援事業として、企画されているイベント等に参加してみると、利用者はいつも限られた同じメンバーばかりなのが気になるが、仕方ないなあ。誰もが参加したくなるようなイベントはないものか？
- ・公園にあたらしい遊具があればいいなと思います。私が子どもの頃からあるすべり台やジャングルジムだけで、あたらしいのがほしいです。山に、トンネルを入れるとか、シーソーも木がぼろぼろであぶないし、子ども達がもっと外遊びが好きになれるように色々な公園があればいいなと思いました。
- ・子どもの成長を記録できるようなものを作ったりできるイベント（手形。足型など）。
- ・子育て、生活の豆知識など、先輩ママさんや、高齢者（子育てを終えた人）の講習・講座。保健センターの健診、0歳・1歳・2歳親子コースに地域の高齢者のボランティアさんが参加して、健診待ちの時間など、少し話したりできればと、交流をかねて。
- ・子育て世代で行う親子地域運動会など。

- ・子育て世代の防災訓練。もし、子どもと家にいる時に地震、洪水などがあったとき不安です。子どもをちゃんと守れるかどうか。なので、子どもと一緒に地震の体験などを体験したい。
- ・子ども達が集まるイベントなど多く実施して欲しい。クリスマス会や節分などの行事、ハロウィン、節分豆まき、バレンタインなど。イベントの時の子どものおやつクッキング。
- ・就学前の児童も「ミニマラソン大会」をしてほしい。「なわとび大会」なども。
- ・世代間交流の機会。地域の良さ、伝統を学ぶ機会。
- ・外遊びを楽しく教えてくれる場所
- ・祖父母世代への子育てイベント。育児内容が昔と違うことをなかなかわかってもらえないという話をよくきく。自分自身は大おばあちゃんがなかなか話をきいてくれなかった。
- ・託児付きのお母さん達の交流の場、イベント、習い事等
- ・他の保育園や幼稚園に通園している子のためにも、就学前の子で集まって仲良くなれるような、イベントがあればありがたいです。子育て支援センターのイベント等に参加したいが、平日ばかりの実施しかなく、仕事しているので参加できないので、休日のイベントがあればなと思います。
- ・地域ぐるみに町の地場産業や伝統野菜を守り育てていく活性化策
- ・町外の保育園に通っているの、幼稚園のように同学年の町内の子ども、保護者との交流の場がなく、情報交換もあまりできないので、同学年の情報交換ができるような集まりがあるとうれしい。
- ・日曜日に遊べる場所（子どもがたくさん集まるような）で赤ちゃんも連れて行けるイベントや場所があればいいなと思います。
- ・ぬいぐるみの劇
- ・ファミリーマラソンなど
- ・不用品の交歓会やバザーなど。
- ・保育園での一時保育
- ・無料開放の子どもの遊び場
- ・もっと就園前の子どもが遊べる場がほしい。子育て支援センターや保健センターへ行くのが遠いので、各自治会にある各公民館でしてほしい。
- ・もともとこの町出身ではなく、知っている人も少ないので、色々な人と仲良くできるような集まりがあればうれしい。
- ・指あみなど
- ・幼稚園児と小学校低学年がいますが、夏休みなど、長期の休みの間、一緒に遊べる所が公園くらいしかない。児童館など、赤ちゃん～小学生まで遊べる施設があればいいなと思います。
- ・幼稚園など利用する前の年齢、0～3歳くらいまでの子どもが参加できる教室をもっと増やしてほしい。内容充実も。
- ・ワーキングマザー（フルタイム）交流会。

2. 町の子育て支援対策について

- ・「公立の幼稚園」預かり保育の充実をはかってほしい。例えば朝と帰りのほんの数時間だけでパートをあきらめることもある。(パート 8:00~15:00 の場合) 認定こども園があれば利用したいと考える人は多いと思います。
- ・3年ほど前に、こちらに引っ越して来た時に、ファミサポを利用したいと思い、支援センターに電話した時に登録はセンターでしないといけないと訪れ、小さい子どもを連れて徒歩 30 分以上の道のりは遠いと思いました。なので、登録は役場などでもできたらいいなと思います。あと、ファミサポのみでいただく側が不足していることも聞きました。支援センターも車がないので、ひだまりには一度も利用した事がないです。そこに行くまでが遠いです。
- ・SST (ソーシャルスキルトレーニング) の受けられる施設や学校がほしい。リハセンのように OT、ST などの訓練施設がほしい。発達障害の児童が受けられるサービス。
- ・一時保育もできる保育園を増やしてほしい。成和保育園は中心部から遠すぎる。
- ・医療期間の充実。医療的ケアの必要な子どもも安心して通学できる環境整備。医療職の園、学校への派遣。
- ・医療費の助成を、小学生までにして欲しい。低学年のうち、よく病院に通った(姉)ので、医療費が高くて大変だった。インフルエンザワクチンも補助して欲しい。
- ・医療費の負担軽減、子どもは未来をになう大切な存在です。
- ・駅前保育所を。子ども向けのクラブ(スポーツだけでなく、ピアノや英語など)。
- ・学童保育の朝の預かりが 8:00 からしかみてもらえない。正直、フルタイムにしようと思っても、就業の時間が 8:30 からなので、間に合わない。朝の預かりを少し早くして欲しい。夏休みなど、週に数回給食にして欲しい。保育園児でも可能な時間帯に川スポの習い事の時間を考慮して欲しい。幼稚園児に合わせすぎでは？
- ・学童保育の長期休みだけの預かりを実施してほしい。
- ・川西町には今、成和保育園しかなく、場所的にも町の西方になってしまうため、交通の便が不便であるため、保育園の設置を希望します。
- ・規模が小さいので、すぐ名前とか覚えてもらって、よく見てもらえるのでいいと思います。
- ・緊急、喫緊でお願いしたい。成和保育園ひとつだけでは町の保育事業は不安です。競争の無い事業に成長や利用者の利用満足度をあげる努力をすることは思えない。ハコモノ行政、高齢者の事業は充実しているようですが、保育所の整備の予定はないのか？幼稚園、小学校はキレイになって保育所は放置。こども園や保育園を小学校や幼稚園に併設できないのか？宅地造成で川西町に家が増えているが、そのほとんどは子育て世帯ではないのか、行政が後手にまわるのではなく、先まわりしてほしい。とにかく成和保育園は嫌です。事業所としての努力がみられない。町のはしっこにあり不便。中途入園は保育士の確保ができず、待機がでている町の状況はつらい。成和しかなく、それでこの理由って、町民としてどうしたらいいのでしょうか？町外の保育園の入園はもっと無理な現状を知ってほしい。私は大和郡山市を希望しましたが、市内でも待機があるのに、市外者の私たちは希望しても可能性はゼロだと思って下さいと市役所の担当者に言われました。じゃあどうすればいいのでしょうか？働くな、子どもを産むなという事でしょうか？町で今後話し合って、予算組んで、3年後の保育園スタートを目指しますみたいな年単位の取り組みではこまります。本当に緊急、喫緊でお願いします。川西町の税収に見合った子育て支援事業を取り組んで下さい。お願いします。

- ・結崎駅、夜は駅員さんいてほしい。明るい昼間はいなくても良いが、暗くなってからがこわい。
- ・現在、休日労働はないが、今後、休日労働する可能性があるので、休日保育を利用したい。また、小学校に入ったら、放課後から親の帰宅までの間、安心して、そして6年生になるまで継続して利用できる施設やサービスがほしい。
- ・公園の遊具を増やしてほしいです。子ども用の浅いプールがあればお友達と遊びに行きやすいです。
(公園の横とか)
- ・公園をキレイにして、駅の近くにしてほしい。通勤に不便であり、保育園が町で1つは選択の余地がないので、納得できにくい。しかも待機児童で入れるかもわからない現状に不安。
- ・公立保育所を作ってほしい。できれば駅近く。
- ・子育て支援センター(ひだまり)は小学生未満しか入れない。兄弟がいて上が小学校へ入ると、下の子が行きたがっても、行かなくなる。
- ・子育てしやすい環境。費用も考え充実できれば良いかなと思います。
- ・子育て支援センターの利用をもう少し柔軟にしてほしい。上の子が1年生になると利用しなくなる人が激増していると思う。卒園から入学までの期間などの春休みに利用したくても使えなかった。乳幼児のためだけでなく、子育てを支援するのなら入学後1週間はOKとか、もちろん広場に入らないとかルールは必要でしょうが、小学生になったらダメという一律で禁止するのはどうかと思います。温度調節が下手な乳幼児が使う所なのに、○日～○日はエアコンが使えません、のような画一的な事もやめてほしい。目安とその時の状態に合わせて使えるようにしてほしい。経費もあるのですが、対象が乳幼児である事、忘れていませんか？
- ・埼玉より4月から引っ越ししましたが、子どもの医療費が小学校からかかる事に驚きました。子どもはしょっちゅう病気をします。幼児と小学生ではどう違うのでしょうか？
- ・作業療法士さんや言語聴覚士などの専門の方が、半年に1回程度、未就園児の家庭を対象に、戸別訪問してほしい。
- ・自分達のくらしている自治会内の公園の遊具が物足りなく、わざわざ遠いところまで遊びに行っている。町から自治会へ補助を出して頂き、公園の整備をして頂きたい。自治会ではお金がないと聞いているから。
- ・自分は関係ない、自分の子どもさえ良ければいいと王様きどりの住民が最近増えている。この中で、子育て支援をする事は困難では…。表と裏がありすぎる。町立幼稚園の園長が気分次第で仕事をしている。親、先生、他園に通園している親までもが、川西幼稚園への入園について疑問視しているみたいである。この問題については重要視して下さい。
- ・就園前の子どもの一時預かりを保育園や幼稚園でしてほしい。天理や田原本ではしているが、町外の方は預かってもらえない。
- ・集団予防接種、前のように。
- ・就労者でない者がいても、一時的に保育所を利用できるシステムを作って欲しい。役場に子どもの詳細を登録し、私的であっても連絡で事前予約でき、預かってもらえるなど。
- ・小学生になっても医療費を援助してほしい。預かりや保育時間をのばしてほしい。3人以上いる家庭に手当等を考えてほしい。
- ・小学校の通学の仕方を考えて欲しいです！！道路危ない所が多いのだから、お年寄りにはコミュニティバスがあるくらいなら、子ども用のも考えて頂きたいです。
- ・小児科をつくってほしい。

- ・託児施設、ベビーシッター、土日祝の遊び場所（室内）の提供。
- ・他の町よりは充実している方だと思う。町が運営する保育園を作ってほしい。私立だと意見が通りにくいように思う。保育園の運営の改善を望む。疑問があり、納得できなくても、受け入れてくれる所は限られ、あそこに行くしかない。信用できない所に預けたくない。仕方なし行かせるという状況は脱したい。保育園の費用もくくりを細かくしてほしい。税金が 30 万円違うという事は所得にも大きな差があるはずなのに、料金が同じというのはおかしい。現に保育料が高いので、預ける事を断念した。働くより、保育料の方が負担が多いので、早々に改善してほしい！
- ・小さい子どもが遊べる所が少ない。
- ・長期休暇中や何日保育（授業）日に子どもを預けられるところがあれば就労もできるのと思う。
- ・町内に一時保育があったらうれしい。田原本の保育園は町外だと利用不可のため。認可外の所は遠くて料金も高い。
- ・町内に養育施設を設立してほしい。幼児から大人まで、長い期間、療育を受ける施設があってほしい。支援センターでは幼稚園まで利用と決まっているので、兄弟で利用できるようにしてほしい。
- ・町内の保育園は土日の利用が充実していないので、土日働く方々の支援が出来るような対策をしてほしい。
- ・町民税を増やしたければ、子育て世代＝働き世代の転入者を増やせるようにしないとイケないのでしょうが、現状は川西町内での移転が多いと思う。他町との魅力差を付けるには、やはり新婚さん補助金や子ども一人につき〇〇円等、何か利点がないと転入してくるには、気が向かない町だと思う。利便性や商業地のなさ。実際、うちも地元だったからという理由で町内に住み続けているだけです。
- ・デイサービスの充実。ショートステイが出来る環境を整えてほしい。
- ・夏休みなどの長期休暇を過ごす場所が欲しい。
- ・奈良県の他の市や郡では、乳幼児医療費の助成の延長（中学生になるまで）があります。子どもが少ない現在では、子ども園はいらないと思います。今ある、幼稚園や保育園のサービスを充実させるだけで、いいと思います。なので、余計なことにお金を使うのではなく、川西町住民、子どもが助かる、負担が軽くなるように支援して欲しいです。
- ・任意の予防接種の補助。インフルエンザなど。
- ・妊娠中の補助金。
- ・発達に関して、以前のように踏み込んだ助言、指示、情報がほしい。
- ・ひだまりなどは決まった人しか行ってないので、交流を目的に行くに値しない。もっとたくさんの方が気軽に参加できるように、案内などを送ってもらいたい。
- ・ひだまりの広場の床に、こけた時などの刺激吸収マットの設置希望。
- ・病児保育の充実。長時間保育の保育園確保。教育的な保育園（こども園）設置。
- ・医療費について
- ・保育園の利用費が高いので、働いてもプラスにならないし、自分の時間も作れないので、もう少し下げて欲しい。不定時間で働いているので、夜もう少し長く保育して欲しい。19 時では働く仕事を選べない。
- ・保育園をもっと通いやすい場所にしてほしい。
- ・保育所の内容の充実。もっと子どもらしく元気に遊べるように遊具などを新しくして欲しい。施設が古い。もっと安心して預ける場所にして欲しいです。

- ・歩道ががたがたでベビーカーを押しにくい。
- ・役場、保健センター共に土日休み。夜は早く閉まる。働く父母には大変利用しづらいと思う。交流イベントよりオープンに利用できる子育て支援センターが利用しやすい。閉まる時間が早すぎるのも専業主婦目線だと思う。町の子育て支援＝平日という点を改善して欲しい。平日の18:00以降や土日に突発的に利用できるサービスがあると大変助かる。困った人を助ける町であってくれたら暮らしやすいと思う。今は田舎だから仕方ないと割り切っているが、子どもの将来にも差があると思う。0～2歳児の保育料が6万円も一生懸命働く事を躊躇してしまう。本当に困る。
- ・幼稚園の預かり保育の理由をもっと緩和してほしい。私用(リフレッシュ)にも利用させてほしい。
- ・幼稚園の預かり保育を、仕事を理由にでも考えてほしい。
- ・幼稚園前の子どもも気軽に保育してもらえる仕組みを作ってほしい。働きたいママはたくさんいる。まず、子育ての負担を減らし、労働できる環境を作ってほしい。小学生はこっち、園児はこっちと分けず、0歳～12歳合同のこども園、それ以上の子も一緒に交流できるような、支援センターをつくり、上下関係や横のつながりを。
- ・幼保一体型のこども園を作ってほしい。保育園はできれば公立で。宗教の関係があるので、人によっては利用しづらく、しかし、町に1つしかないので、困っている人もいる。また、檀家さん優先のイメージがある。保育上ではなく、システム上。また、幼稚園は保護者の負担(活動)が多く、2人目、3人目で、保育園入園を望む人もおり、余計に待機児童が増えるのでは?そのあおりを受けて、元々正社員として働いている人が復帰の時期によっては(2人目出産により)上の子を一旦退園させて、幼稚園に入園するよう言われたなど、聞く事もあり、場合によっては深刻なのでは?これから、そのような問題も多く、出てくるのではないのでしょうか?その点、幼保一体にしてもらえると(制服やバッグも同じにしてもらい)融通も利きやすく、また幼稚園に通わせている人も妊娠した時に、一時的に保育園に転園できると、子育てしやすいと感じるのでないか。子育て支援センター長のカラーが出やすいと感じる。一時期、利用者がぐっと減ったのでは?他町の人利用施設のようになっていた。利用者が多い=良いという訳ではないが(保護者、子どものマナーの点において)なぜ利用者が減ってしまったのか、理由を探り、改善への手だてを考えてほしかった。
- ・予防接種の個別化。集団は仕事している親は休まないといけないので、個別に病院でできるようにしてほしい。
- ・今は専業主婦ですが働きたいと思っています。ですが、子どもの預け先等の不安があり、求職できません。仕事がないと保育所に入れられないし、預かり先がないと就職できません。もっと気軽に保育所に入れるようにしてほしい。認定こども園も早く作ってほしい。町営の保育所がないのが残念。
- ・子どもが遊んだり、家の中で騒ぐと、雨戸をビシャッと閉めたり、大声で怒鳴るのはやめてほしい。確かにうるさくしたうちが悪いが、家の中をのぞかれたり、大きな音で威嚇されると大声を出さないようにするため、子育てが苦痛になる。当時、家に車が1台しかなく、平日は主人が車を使っていたので、支援センターまでの移動の方法がなく、あまり利用できなかった。交通の利便性を何とかしてほしい。
- ・小学校の兄弟がいると子育て支援センターへ入れないため、利用できない。年配の方と子どもとの交流など、例えば将棋や竹細工など、教えてもらえる教室やクラブが学校終わりなどでしてくれるとうれしい。

3. 町の情報提供について

- ・生まれてすぐの際、自宅訪問の時にどのタイミングで保育園や幼稚園、小学校への手続きがあるのか、教えて欲しい。町民だよりの文字が小さい。
- ・広報にのっていない子育てイベントがある。支援センターにははってあるが、見落とす事がある。もっと自分がしっかり見たら良いだけだとは思いますが、結構広報に載っていることだけしか知らない周りのお母さんもいます。色々と宜しく願います。
- ・コスモスメールで子育てについての情報を流してほしい。
- ・子連れ可の外出施設やオムツ交換台があるお店の場所など、地図にしてもらいたい。
- ・産休中はいくつか利用したことがあるが、勤務を始めると、全てが平日の昼間しか対応できないので、全く利用できない。もしかしたら、現在、休日や時間外もできるのかも知れないが、当方には全く情報がなく、これで休日出勤や宿直などの勤務をする必要がでてきた場合、仕事をやめざるを得ない状況である。
- ・自治会に加入していないハイツに住んでいるため、町の広報が手に入らない。イベント等の情報がわかりません。平日フルタイムにて就労のため、役場へ広報を頂きに行く時間もなくて困っています。
- ・情報＝広報のみの印象がある。支援センター、保健センター、幼稚園、保育園、小学校、中学校、それぞれ縦割りで、共有されていないから、イベントが重なる、参加できない。
- ・町内放送（みんなスイッチすら切ってるとのこと）や広報でよく見聞きしているが、どのイベントに参加しても、メンバーが一緒でもったいないくらい企画して下さっているのに…。なので、私は口で広報していますが…。町内放送も聞きたくなるような感じの一日中なんてことは無理なのかしら？DJ風とか？
- ・町のホームページもあっさりしすぎているのではと思います。あまり頻繁に更新されていない気がします。
- ・チラシやポスターなど、広報以外でも普段、目にする方法での提供を増やしてほしい。
- ・年間のゴミカレンダーがほしい。
- ・フェイスブック等でもっと情報を考えてほしい。
- ・保育所や幼稚園でプリントで情報提供、回覧版の使用、町内掲示板の使用、保育所などに掲示等、広報以外でも目に触れる機会を増やせば良いと思います。
- ・ホームページが担当課に問い合わせして下さいとの文言が多い。もっと、くわしく書けるところは書いてほしい。
- ・ホームページに町のイベントの掲載。予定やその後、写真、コメント。広報にのっていない子のイベント、サークルがあったり、わかりにくい。対象年齢などのせて、対象外でもわかる方が、〇〇歳になったら行けるかもと気付ける。
- ・メールサービスがあれば嬉しい。

2. 小学生

問 23 本町の子育て環境についてのご意見、ご提案をお書きください。

1. 「あったらいいな」と思う子育て世代の交流・イベントなど

- ・3年になり、急激に学力が低下した。クラスの人数を減らして欲しい。先生の指導の改善をお願いしたい。それが難しいなら、それに見合ったイベントを企画すべきである。小学校の学力レベルが低いとの情報も耳にしました。今後の心配です。
- ・赤ちゃんから小学生まであそべる施設があればいいなと思います。幼稚園児と小学生がいる我が家は長い休みなど行くのは公園ばかりです。
- ・大なわとび大会。親子オリエンテーリング、野外活動、ハイキング
- ・お泊会ほか他学年と交流できる機会が欲しい。
- ・お年寄りと子どもの交流の場があれば…核家族の多い世帯が多い中、子どももお年よりも温かい優しい気持ちになれるのでは？
- ・思い浮かばない。
- ・親子で参加できるイベント。小学生向けに調理実習以外にも。
- ・親子クッキング、キャンプ、スキー・雪遊び、味覚狩りなどの親子で参加できる日帰りイベント。
- ・親子スポーツ会。祖父母世代との交流。
- ・各学年ごとへの交流イベント。子どもも町外の保育園に行かせているため、同学年の知人があまりいない。対象が広いと、自分と接点のある人かわからない。
- ・学校が終わったら、1時間くらいでもいいからわからない勉強を教えてもらって、帰ってきたら、親がゆっくりできる。高いお金を出さなくてすむ塾があったらいいなあと思う。
- ・学校用品のバザー（制服など）。
- ・華道教室、料理教室を月1回行ってほしい。
- ・川西小学校がもっと全ての町民に使ってもらえたらいいなあとと思います。例えば、編み物教室、体操教室といった高齢者向けに。例えば、おじいちゃん、おばあちゃんとの料理教室や木工教室等。教室が毎日埋まる程の活気ある小学校として建物をうまく利用して欲しい。子どもと高齢者とのイベントではなく、日々日常的に。
- ・川西スポーツのような、習い事を町の方で、子ども対象のものを増やしてほしい。大人はたくさんあるのに…。習字、絵画、陶芸、小学校のプールをかりてスイミング教室など。
- ・公園だと球技ができない。なかなか人数があつまらないため、集団での遊びができないので、毎週ドッジボールしたい人が集まる場所と時間を作って欲しいです。
- ・高齢の方が増えている今、小さな子どもともっと交流できる機会を増やし、元気な高齢者を増やしてほしい。
- ・子ども会がないので、みんなで一緒にというのは、学校以外全然ないのがさみしい。
- ・子どもが身体を思いっきり動かして遊べる遊具（しっかりとしたもの）を設置した公園を作ってほしい。室内にただ単に置くだけのような遊具ではなく。
- ・子どもだけの泊まりやキャンプ他、日帰りでも参加できる色々な経験ができる機会。
- ・子どもでもできる物づくり。工作教室を増やす。夏休み以外にも…。子どもの日に何かイベントをする。子どもが主役でフリーマーケット。

- ・週末のワーキングママの交流。
- ・地域ぐるみで町の財産（町の良いところ）を守り育てていく環境づくり。
- ・地域の高齢者との交流会。昔の遊びや戦争体験など子ども達が社会的教養を身に付けられる場、交流の場。
- ・小さい子等が参加できる行事、親子で参加できるイベントをしてほしい。ゆるキャラとか呼んで。
- ・低額で参加できる親子遠足やキャンプ等
- ・夏の夜の宿泊会、肝試し大会など、「もちつき大会」のように気軽に参加できるイベントや、大字別対抗運動会。同学年ではなく、0歳～6年生までの異年齢児で交流イベントなどあればいいな。
- ・広場がほしい。
- ・不用品や服などの交歓会、バザー。

2. 町の子育て支援対策について

- ・3人目が欲しくても、経済的にしんどい。そういう家庭も多いと思うので、医療費を他の市町村みたいに月500円とか、町オリジナルの児童手当とか頂けるとすごくうれしい。
- ・医療機関の充実。眼科、耳鼻科、整形外科など子どもと深く関係する診療科目のあるところ。医療的なケアの必要な子どもも安心して通学できる環境整備。学校への医療職の派遣が必要に応じて可能となる制度。
- ・医療助成対象を小学生までにしたい。最近、学校の先生の話しをちゃんと聞く子どもが減っていると思う。少人数のクラスにして、きちんと教育できる場を望む。
- ・医療費
- ・医療費控除の充実。
- ・医療費助成制度の拡充。現行より中学生まで。
- ・医療費の助成の拡充をお願いします。国にならうのではなく、町独自のサービスを考えていただきたいです。働く親にもっとやさしくをお願いします。
- ・医療費の補助を小学校入学前から中学入学前に引き上げてほしい。歩道の整備。いぶきやすばるを土曜日も開けてほしい。せめて35人学級にしてほしい。38人、39人だとせまい。小学校の各教室にエアコンを。夏暑いと集中力が切れる。
- ・医療費無料化（小～中学）支援。
- ・医療費を無料にすべきである。青パトは自治会ではなく、役場で運営すべき。
- ・インフルエンザ予防接種の補助制度があれば助かります。
- ・インフルエンザワクチンへの助成金。
- ・親が主役でなく、子ども達が主役になれる支援策。親が子どもをきれいにサポートできるもの。スポーツでも何でも親が子どもよりも目立つ事が多くなりつつあります。
- ・学童に行っている子どもの過ごし方に色々な選択肢がほしいです。たとえば、近くのそろばん教室、カワスポ（陸上以外）などの活動など連携して、学童から習い事に通えるようなシステムです。放課後子ども教室を立ち上げるのに時間がかかると思うので、できるだけ早く選択肢を増やしてほしいです。子どもの学力、体力の向上につながると思います。
- ・学童の子どもが体育館で遊べるようにしてほしい。
- ・学童保育の充実を図ってほしい。小学校高学年も適応してほしい。預かり時間を拡大し、特に長期

休暇の朝をもう少し早めてほしい。

- ・学童保育を 19:00 までにのばしてほしい。フルタイムで通勤 30 分～1 時間だと 18:30 もつらいです。できれば 6 年生まで確実に通えるようにしてほしい。今まで学童でそだってきた子が急に放課後、留守番する事になっても、時間の使い方もわからず、何より気持ち的に不安なまますごすことになるので。放課後クラブなど色々な放課後事業の存在もよく知りません。学童にかわるものがあるなら知れる機会を与えてもらえれば助かります。広報にのっていたのかな。見落としていたらすみません。
- ・学童を 6 年生までにして頂きたい事と夏休み中の学童で、スイミング教室などをして欲しいです。暑期中、部屋だけの遊びだけでは、体力が付かないと思います。周りには、学童に行きたくない…とっている子どももいます。もう少し、考えて頂きたいです。
- ・学童をやめても、夏休みだけの利用をさせてほしい。高学年になっても、一日、家で留守番をさせることは、熱中症や急な病気など心配なため。
- ・学級崩壊や小・中とも学校環境がよくない事をよく聞き、また目にします。ひとりの先生では限界があるし、行政の対応を待つより、町としてどんどん教師経験者等をクラスに入れて、常に沢山の大人の目で子どもたちをみてほしい。
- ・学校の勉強での補習。
- ・唐院のふれあいセンターがもっと使いやすく。自由に使用できるようにしてほしい。今の館長は規則、規則で利用しにくい。
- ・公立の幼稚園でも、自由に利用できる預かり保育が充実すれば、働けるお母さんが増えると思う。現在は上の子の授業参観日や、家庭での特別な幼児に限られており、預かり時間も短いので、とても気をつかう。預かり時間単位で、料金を発生させる等して、もっと気楽に預かり保育をしてくれると助かる。保育園ではなく、幼稚園に通わせたいが、現状では子どもを預けるなど、選択肢が限られているか、また、一時預かり制度の充実をはかって欲しい。
- ・子どもセンターの行事について（工作教室、キャンプ等）支援が必要な子どもは一人で参加できません。支援員さんがついて下さる等の配慮がほしいです。保健センターのクッキング教室もお願いしたいです。支援の必要な子どもにとってはとても生活しにくい川西町だと思います。
- ・子ども手当などの増額。
- ・子どもの医療費は、小学校に入ってしまうと 3 割払う事になるのは、なぜですか？小学生の間は、色々なケガや病気をまだまだするので、町で負担してほしい。
- ・自営業のため、土日も両親が仕事で、土日も子どもを見てもらえる保育園や子ども教室のようなものがほしいです。
- ・自分の仕事の都合で、子どもをひとり家で留守番させたり、ひとりで習い事に通わせたりすることにすごく不安を感じているので、その間、みてもらえるとありがたいです。高学年になっても「ひとり」はとても心配です。
- ・小学生の医療費について、小学 1 年生から大人と同じだけかかるのはどうかと思います。小学生になったばかりの子と幼稚園児とどう体力の差があるのでしょうか？せめて、高学年からとかでもいいのではないのでしょうか。
- ・小学生よりも、中学、高校生を持つ家庭への支援に力を入れてほしいものです。
- ・小学校 6 年間での医療費の補助。休み中の子どもの預かり。
- ・小学校は水曜日だけが終わる時間が早いのですが、図書館が閉まっているので、残念です。

- ・長期休暇時（夏休み等）だけの学童の利用ができるようにしてほしいです。
- ・通学路に街灯がなく、夜道が暗すぎて安全ではなく、子育てする上で、とても不安。夜道でも明るく、安心できる町づくりをして欲しい。
- ・低学年の子を持っていると、なかなか遠方まで、フルでは働く事はむずかしいので、できるだけ町内雇用を優先してもらえるように働きかけて頂いているとは思いますが、今後も働きかけをお願いしたいです。実家（大阪）では、新婚さん手当てや第3子以降への子育て支援金みたいな金額は納税者の転入ポイントとなっているみたいですが。
- ・デイサービスの充実。ショートステイできる環境を整えてほしい。
- ・発達に関して以前のように踏み込んだ助言、指示、情報がほしい。
- ・発達に何らかの支援が必要になる子ども達が過ごせる、養育制度を設立してほしい。放課後や休日施設を利用するのに資格が必要だったり、資格がないと利用できない。学校の授業だけでは理解が難しいなど、勉学に取り組むのが困難だったり、運動が苦手だったり、療育の場を提供してほしい。町内に施設がないし、療育の年齢の基準があったりで、受け入れなく、わざわざ町外に施設を探したりで、経済的や精神的にも負担がかかるので、身近にあればいいですね。子どもセンターなど、小学校以外の兄弟で通えるようにしてほしい。支援センターも兄弟が別々に利用しないといけないので、利用しにくい。就労していなくても学童保育を受ける制度にしてほしい。
- ・ひだまりという立派な設備があるのに、所長がかわただけで、決まりだらけの行きにくい場所になっているので、昔（4年前）のようなよい支援先になってほしい。見まもり隊の方たちのおかげで、安心して子どもを学校に通わせられます。いい支援なので、続けて行ってほしいです。
- ・病児保育の設置と拡充。中学生まで通院含む医療費を助成対象にしてほしい。
- ・ファミリーサポートよりも保育所を作って欲しい。小学生以上の家庭には子育て支援はないに等しい。何について述べるの？
- ・ベビーシッター、託児所の増設、保育園の延長保育の時間を長くする。子育て世帯の減税、町の医療費（子ども）助成拡充、医療機関（小児科）の設置。
- ・保育所が1つでは方針にあわなくてもそこしか行く所がない。道路が整備されていなかったり、安全対策にも不安がある。通学中、車が突っ込んでくるのでは？と心配。自転車で出かけさせるにも恐すぎてなかなか行ってきなさい！とは言えない。安全な環境を作って欲しい。
- ・まだまだ遅れていると思う。もっと働く若い世代にサービスを充実し、実現して下さい。
- ・無職の母親がいても、月何回かでも低額または無料で保育所、幼稚園を活用でき、リフレッシュできる時間がつくれるシステムを作って欲しい。子どもの情報などを登録するなどして、地元の方を低額でシッターとして雇うより、施設の方が気持ちが割り切れて活用しやすい。他市町（他府県）での取り組みを多く取り入れてはどうか。
- ・無料とまでは言いませんが、費用面をもう少し考えて欲しい。保育園、小学校、中学校と制服を統一してもらえたら助かる。
- ・夜に緊急でいく時は、まったく受け入れがない。最悪。畝傍の駅ぐらいです。近くに、国保、その他あるけど、まったく機能していない。腹が立つ。いくらいっても無理だと思うけど。
- ・在宅で仕事をしているが、学童に入れる程の収入ではない。でも低学年の下校が早いと、子ども同士の遊びの約束に振り回される事が多い。高学年の下校時間まで学校で遊び、一緒に下校してくれると親としては助かる。低学年だと、友達の家まで親が送り迎えしないと行けないので…。学校なら外で思いっきり遊べると思う。医療費の無料化。

- ・唐院と下永の2ヶ所ではなく、学校（町の中心部）子どもセンターのような施設があってほしい。子どもだけでは行かせているのが不安で、親が送迎することになるので。幼稚園の預かり保育をもう少し、優遇してほしい。今は緊急時、参観、健診のみだが、リフレッシュのためなどにも利用させてもらいたい。
- ・幼稚園、土曜日も含めせめて18時頃まであずかって欲しい。
- ・幼稚園で預かり保育を考えてほしい。

3. 町の情報提供について

- ・HP、広報以外の各地域の掲示板、回覧板などの利用。また、防災無線ももっと使えばいいと思います。
- ・各自治会で行っている行事やとりくみ等を自治会ごとにすべてわかるものほしい。会費の収支明細も。何に会費が使われているのか、全く不明！
- ・教育現場では先生方も立場が悪くなると「かくす」という事をやってしまう方もおられます。この現状についての明確な情報提供を望みます。
- ・緊急時メール等で色々な情報提供があるが、以前にある事で相談した際に、教育委員会が最終判断しているとお聞きしましたが、なぜかわかりません。誤報等あると思いますが、事実情報を速やかに提供していただけるよう、よろしくお願いします。
- ・広報、回覧に子育て情報をのせる。ひだまりなど集えるスペースの日、祝、土開所。
- ・広報である程度、解りますが、働いているので、役場へ行きたいけど、時間的に厳しい。
- ・広報等の印刷物だけでは見落としもあり、子どもたちのための情報に気付かない時があるので、コスモスメールなどでも、トピックなどを流してもらえるとありがたいと思います。
- ・時間等あれば議会に興味はあるので、行ってみたいなあと思いますが、今は広報誌やPTA活動等からの表面的なことしか理解していませんが、十分情報を公開しようとして下さっているような気がします。
- ・小学校の父母に対する対応。情報提供の遅さ。何かあってからの対応が多い。柔軟な対応（近いところではなく、遠くから通学している子どもに対しての対応）。
- ・町のメルマガ等広報以外の情報発信（HPは除く）。
- ・放課後子ども教室の存在をこれで知りました。また広報にのせてほしいです。
- ・メールサービス

**川西町子ども・子育て支援事業計画
策定のためのアンケート調査報告書**

平成 26 年 3 月

発行／川西町福祉部健康福祉課

〒636-0202 奈良県磯城郡川西町大字結崎 28 番地の 1

川西町役場 福祉部健康福祉課

TEL : 0745-44-2631